

資料3 屋敷林に関するご意見

振興会	ご意見	分類
出町	落ち葉の処理が大変です。	1
出町	・昔は、杉が20本以上あったが、落ち葉の始末に困り、全部処分。低木が、山茶花、椿、ツツジカイズカイブキ等25本くらいあり。生け垣としてツゲが70m位あります。・落ち葉始末が大変。倒木は自分で剪定できるが、切枝の始末に困る。高木は、業者に依頼しているが、剪定、防除、雪吊りと経費がかかる。長期的には樹木を減らしたい。	1
出町	屋敷林の毎年の剪定、剪定後の後始末に大変苦労している。特に野焼きが禁止となり自己による運搬手段がない。太さ10cm以上の幹の処分ができないし、グリーンセンターが受け付けてくれない。別件ですが、カラスが高木に巣を作る→農作物に被害を加える。	1
出町	先祖が造られた庭なので伐採も出来ません。樫の木(どんぐり)の木が大きくなり、秋になると、市道、隣家の前に毎日ドングリが落ち、車につぶされ、道路が汚れます。毎日掃き掃除が欠かせません。電柱にも枝がかかりそうです。高齢夫婦と長男(体が弱い)3人家族です。切った木の枝や葉の処分にも困っています。	1
出町	屋敷林の日常的な管理・剪定後の始末は、以前燃やしていたが、現在は燃やすことが出来ないで、無料で回収していく制度にしてほしい。でないと、管理していけない。	1
出町	伐採した枝、落ち葉の処理は、焼却処理させてほしい。屋敷林を存続していきたいと行政が考えるなら、もっと助成や理解が必要。	1
出町	剪定した後の枝の片付けが大変です。また、短くしてから焼却炉にて燃やしていますが、周りの方の目が気になることがある。高木になると剪定できなくなるので、今後どうすればよいか不安になる。	1
出町	切っても燃やせない	1
出町	1当家の樹木は、維持管理に負担がかかることや昨今の強風による倒木被害危惧の観点から漸減し、現在、松、桜等が主体となっている。2近年負担増となったのは、剪定枝や枯れ葉等の処理に関してである。秋、収穫後の田んぼ等空き地で焼却していたものが不可とされ、困窮している。3時代とともに屋敷林の持つ意義は変遷するが、長年樹木に囲まれて暮らしてきた当地の生活風習、環境は、景観も含めて他にはない得がたい貴重な財産と言える。住クオリティ(品質)を高めている大きな要素である。4住民構成も変わってきており、屋敷樹木の維持管理を個人だけに任せておくのは限界がある。このままでは早晚、当地の上記財産は消滅すると思え、行政面からのバックアップが急務と考える。具体的には、維持管理に係る業者の斡旋、費用補助等について強力な支援を求めたい。	1
出町	昔のように自宅で枝葉を燃やせる様にしてほしい。現状、自分で少しずつの作業になるので、いちいちグリーンセンターへ持ち込む程ではなく、ガーデンシュレッダーで粉砕して燃えるゴミに出すので手間がかかる。枝の太さが10cmを超えるものもグリーンセンターへ出せるようにならないか。	1
出町	剪定後の枝を処分すること。数年前までは自宅で処分できたのに、今は業者で処分してもらうので、処分費用が大変です。	1
出町	屋敷林の枯れ枝・落ち葉、剪定で出る量は多く、始末が焼却場へ持ち込むにも軽トラはなく、大変苦労しています。以前のように自宅敷地内で焼却の許可をしてもらいたい。これから先屋敷林は、次々と新しい住民が増えてくる地区では減少していくと思う。	1
出町	秋の落ち葉の始末	1
出町	落ち葉やスンパは燃やしたい。(少しずつ)	1
出町	屋敷林の日常管理で発生する枝や葉の野焼きは禁止されており、東部清掃センターへ搬入しているが、待ち時間が長い。改善してほしい、また、手数料もあり、何かと負担増である。自己が搬入する場合の経費の減免を求める。	1
出町	落ち葉、剪定した枝など自宅で燃やすことができないのでグリーンセンターへ持って行った時、無料にしてほしい。または、無料券を出してほしい。	1
出町	①屋敷林の枝打ちの助成があり助かっています。助成額をせめて1/2→2/3まで上げていただければありがたい。現状で推移すれば屋敷林の景観は、そう遠くない時期に消滅すると思われる。②枝打ち材や落ち葉を自宅にて燃やすことが出来ないことに不自由を感じている。③最近異常気象による災害が各地で発生している。心配なこととして、十数年に一度という強風による倒木の心配があります。	1
出町	家人が剪定した枝は自宅で焼却したい。	1
出町	毎年のシルバー人材による剪定が重い負担。スンパの処理も大変。でも、時には涼しい風、日陰を作ってくれる。	1
出町	・高齢化及び少人数家族として年金生活では屋敷林の維持は困難となってきている。・杉の植樹はやめ、檜(アテ)の植樹を推奨します。落ち葉がほとんど出ず、掃かなくて良い。・昔から家の配置が全く変わっていないのに、何故伐採した枝等を燃やしたら駄目なのかかわからない。・剪定枝戸別回収実証実験で、軽トラ1代3,000円は高すぎる。また、年2回ぐらいではとてもじゃないが始末出来ない。調査結果は集約後、我々にバックして下さい。	1
出町	落葉した葉、剪定枝の処理に難儀している。	1
出町	屋敷林の成長度合いによるが、4～5年で1回くらい手入れ(剪定、枝打ち)必要。台風対策。杉葉や剪定枝を自宅で焼却処理すると、通報される事例あり、心配。今後の維持管理は考えねば。(維持か伐採か)	1
出町	高齢のため、自身で高木の剪定は難しくなっています。現在は、造園業者様に依頼しておりますが、伐採の始末等は大変です。	1
出町	落ち葉や剪定枝の焼却の許可を希望。、落ち葉や剪定枝を処理するための補助金強化、チップー機の補助金を希望。	1
出町	屋敷林、垣根の剪定後の処分に困っている。軽トラックを持ってないので運べない。チップーシュレッダー等を貸してほしい。高木の枝打ちは業者に頼んでいるが、市より補助(1回のみ)はして頂いたが、それでも負担は大きい。庭木の防除は、1回は補助して頂いているが、それでも負担は大きい。	1
出町	剪定後の処理が大変。昔のように燃やせなくなった。	1
出町	日頃地域の方々のご協力により日々スムーズに生活改善されて住みよい砺波市民であることを嬉しく思う今です。屋敷林は、家を守るため雨風で傷んだり壊れたりしないように植えられたと聞かされてきました。だが、時代とともに風の方も強力となり、考え方も変えていかなければなりません。我が家では、2004年平成16年の台風で屋敷林の半分以上が根こそぎ倒れ、道路をふさいで通れなくなりました。すっきりしたむき出しの家を見て、よく人から3年かけてヒノキの苗木を亡き夫が植えました。2012年に高い木は危険だからと、レッカー車をいれて切り、2018年に2度目の枝きりを行っていただきました。毎年伸びる枝葉に、年を重ねた老女は、野焼きが出来た昔を思い出しています。屋敷林助成金を使用でき、大変ありがたく感謝しております。ありがとうございました。	1
出町	枯れ葉や剪定した小枝の処理に大変困っています。春から燃えるゴミにいれて処理しましたが、袋200枚ほど使用しました。資源ゴミの表(市からの)のように、庭の枯れ葉、小枝についてどのように処理すれば良いのか、どこへ持って行くのか等きめ細かい表を作ってほしい。少し量の焚き火だと良いのですが、近所でも少しの焚き火警察がきた例もあり大変困っている。	1
出町	屋敷林の落ち葉の片付け、剪定などの後始末は、田んぼの中で焚き火程度の火で燃やしていましたが、焚き火も禁止になれば費用をかけずにどのように始末すれば良いでしょうか。	1
出町	落ち葉やちいさな剪定等自宅で燃やせる様をお願いしたいです。(少しずつしか出来ないで)	1
出町	枝や落ち葉の野焼きをしたい。	1
出町	剪定、落ち葉、枯れ枝を自宅の田んぼや畑で焼却を許可してほしい。特に、季節の変わり目、台風の後等。	1
出町	屋敷林を守るというのなら、落ち葉等の処理について野焼きをある程度認めるべきではないか。以前、近所で宅地開拓が始まり、開拓業者から、我が家の杉を伐採するように言われ、やむなく半分近くの杉を伐採させられた。また、枯れ枝、落ち葉を燃やしていたら、110番通報され、駆けつけた警官に長々と脅され、300万円の罰金とか脅されたりで始末書を書かされた。このようなことがあって、面倒くさくなってほとんどの杉を伐採した。	1
出町	落ち葉掃きや剪定の後の処分がだんだん出来づらくなり、いつまで続けられるかわからないです。	1
出町	樹木の剪定作業後の枝・葉の処分方法に困っている。(自宅で焼却の規制・砺波グリーンセンターへの持ち込みのサイズ規制) 普段の落ち葉の処分(「焼却の規制)	1
出町	毎年枯れ枝草木等が発生している。それらの処理は、昔から田んぼにて焼却していた。最近、野焼きが出来なくなる様な話があるらしい。大量の草木、枯れ枝の処理方法がわからない。燃えるゴミ袋では追いつかない。現実不可能である。(すぐ破れる)禁止の前に、みんなが納得する処理方法を示してほしい。「禁止」だけだと、屋敷林をなくした方が簡単だ。	1
出町	剪定しても処理出来ず困ってしまう。	1
出町	落ち葉、剪定した枝葉の処分が大変です。	1
出町	もかもかに伸びた樹木を切って焼かなくてははいけない。	1
出町	市として推奨するのであれば、枝打ちした枝等を細かく切ってゴミ袋に入れたり、グリーンセンターに持ち込まなくても自宅で焼却してもいいと公認してもらいたい。特にグリーンセンターは2回/日と制限があり、樹木が多い家では手間も費用もかかる。たとえば、市に数カ所集約センターを設け、腐葉土を作るようにし、地域に還元する等SDGsを意識した取り組みをしてはどうでしょうか。	1
出町	剪定後処分に困っている。大量なので、風のない日の夕方頃、数回に分けて燃やしています。	1
出町	落ち葉や剪定枝の処分に困っているのを見、樹木を少なくすようにしている。	1
出町	よその家の屋敷林に囲まれているのをいいなあと思われるけど、いざ自分の家になると。もさもさにしているのはどうかな?とか、父が残した造園の庭とうまく合致できないとか複雑です。また、最近、枝葉を燃やしてはいけないといわれ、「えっ!」と思います。屋敷林の維持管理をするには、大きなハードルだと思います。いい考えはないでしょうか。	1
出町	燃やせないで困っている。燃えるゴミに少しずつつけて出しているが、追いつかない。	1
出町	台風等の風で折れた枝、手入れで剪定した枝、落ち葉特に杉葉の処理に苦慮している。	1
出町	剪定した枝葉の処理に困っている。	1
庄下	枝打ちに伴う焼却処分は、自宅(田んぼの中)で安全に行えることを前提に許可してほしい。	1
庄下	剪定くずや落ち葉等の処理を自家焼却処分しておりますが、違法な野焼きを疑われて警察に通報され何十万円もの罰金が取られたという話を聞きました。トラックもないので焼却の許可をお願いします。	1
庄下	落ち葉の処理	1
庄下	杉葉が雨樋に入り、苦労していました。	1
庄下	枝の剪定や杉葉の剪定等近くの近くの田んぼで焼却を希望する。屋敷林の保全・管理にかなりの出費が生じている。何らかの制度が必要に思う。そのうち屋敷林が無くなる気がする。	1
庄下	燃やせなくなるのであれば、処分に補助してもらえないかと、思っています、	1
庄下	風雪及び熱気を避けるには良いが、落葉の後始末が大変である。	1
庄下	樹木のゴミが燃やせない。	1
庄下	日頃の手入れが多くて大変ですが、一番気を遣うのが焼却についてです。	1
庄下	枝の処理が大変です。グリーンセンターでは、50～60センチのため、小さく切るのが時間が掛かる。木の幹も引き取り願いたい。	1
庄下	剪定とか自分でできないので、造園業に委託するなど、庭木の維持費が結構掛かります。負の財産を子に継承はちょっと考えます。	1
庄下	剪定や落ち葉掃きなど後の処理に大変困っています。特に、野焼きなどでできないので何かいい方法をお願いします。	1

振興会	ご意見	分類
庄下	1 枯れ葉や落ち葉など少量なら畑で燃やしたい。(春先はひと風ごとに市のゴミ袋5～6袋煮ギューギューにつめて出すのは大変。かといって、畑で燃やせば違法な野焼きと疑われ警察に通報されても困る。申請すれば「落ち葉燃やす」許可書のような者が出るようなシステムがあれば良いと思うのですが。) 2 屋敷林の診断 市の環境保全事業として申請すれば気軽に診断(例:・そろそろ枝打ち時期 ・これ以上高くすると住宅が危険 など)して頂けるととてもありがたい。	1
庄下	この程度で良いと考えています。落葉の処理が大変です。雨樋が詰まるなど不便なことも多いです。剪定にお金が掛かり、昔ほどメリットがありません。	1
庄下	落葉など少量燃やしても通行人が消防署へ通報し、消防車がきた例があったが、これをどう対処すればよいかわかりたい。焼却炉ならよいのか。	1
庄下	中低木がほとんどですが、四季を通じて草むしり、落葉、剪定等によるゴミの処理は超小型の焼却炉を準備して焼却処理をしています。燃えるゴミにして搬出しようとしても高齢になるにつれて体力が落ち、便宜上自家焼却しております。	1
庄下	落葉の始末、冬越えの春先を秋(晩秋)自体の田んぼが空いた時点で少しずつ焚き火程度に焼却している。枯れ葉とか枝葉を自宅で燃やすのを禁止と言われると非常に困る。散居村の風景を守りながら、片や落葉を焼却してはいけないと言うしめつけは、矛盾していると思う。初冬の夕風見計らって集めたコッサを燃やし、焼き芋でも楽しむのもいいのではないかと。もちろん火の用心のバケツに水を汲んでそばに置くこと怠りなく。	1
庄下	剪定後の枝燃やせず、困っている。	1
庄下	1. 年に2回庭木防除、剪定等で費用が掛かる(30～40万) 2. 家人高齢化により、剪定や落葉掃き等が困難になってきている。 3. 落葉や剪定枝の焼却が難しくなっている。	1
庄下	生け垣にサザンカと紅かなめ、庭木にキンモクセイ3本ありますが、落葉が片付けが大変になっています。	1
庄下	杉葉さえ落ちなければ、美観となるし、風よけになり、涼しい。無ければならないで、そんなもんかなあ。砺波平野の景観はある。(水田の水が入ったり、稲が黄金色になったりす、冬景色になったり)	1
庄下	剪定枝の処分に困っている。	1
庄下	落葉掃きが大変である。	1
庄下	1. 杉葉や剪定枝の処理、野で焼くことの制限が厳しくて費用が多く必要。 2. 高齢者のみの家族では費用が掛かりすぎる。	1
庄下	木、落葉の量が多く困る。近所の敷地にまで入る。	1
庄下	剪定した枝等の処理に困る。燃やすしかない。	1
庄下	高齢のため屋根、雨樋の掃除ができなくなった。剪定枝の処理ができなくて不便(野焼き)。業者処理では高額な支払いになる。	1
庄下	燃やしてもよいようにしてほしい	1
庄下	落ち葉掃き、除草などの仕事はあるが、共働きでなかなかできない。家に居る母に負担が多くなっている。子どもはたまに手伝うものなかなか大変。母は高齢で身体も不自由。普段は、子どもが帰るまで1人なので、何かあったらと心配。木の数を少し減らせば管理も少しは楽になるかも。落葉、枝集めても燃やすことはなかなかできず、田んぼに気をつけて様子を見ながらと、中々大変です。	1
庄下	すべて処理したいが、燃やせなくて困っている。	1
庄下	管理大変。切りたいが費用が掛かるのでできない。切った枝ぐらいい燃やさせてくれ。	1
庄下	できるだけ火に気をつけながら、木を燃やしたい。	1
庄下	スンバ落葉等掃除しても燃やすことも憚られ、屋敷内はひどいことになっています。(頭痛のためです)以前は、掃けば(大量ではあるが)少しずつでも燃やしてきれいになり、やりがいがあったが。十分燃やす場所はあるのですが。	1
庄下	管理が大変。処分しない。剪定した枝は、少しずつ焼いている。近所に迷惑のないように。	1
庄下	普段の管理はうとうしい。家の周りで燃やしたい。台風の時とかは、あって良かったと思うこともある。	1
中野	落葉、杉葉などすこし燃やしたらだめですか？屋敷林維持のためOKにしてほしいです。	1
中野	剪定の際に出る枝などの処理にお金が掛かるようになった現在(家で燃やせなくなった)、この先の世代にそんなことにお金を使う気になる人が多く居るとは思えない。無料で受け入れて木片チップにして使い道を探るなど、需要と供給がうまく回るように何か方法があれば。日々大きくなる木々に嫌気がさし、すべて切り倒したくなるし、空きや家が増えても木は木は伸びて手がつけられなくなっていく。	1
中野	屋敷林の管理に伴う切断枝などは、乾燥させ煙の出ないよう安全な場所で焼却しているが、野焼き禁止に該当するとされれば、屋敷林の維持は困難です。	1
中野	杉の木を枝打ちをしていない。秋になると、杉、ケヤキの葉がたくさん落ち、毎日掃除が大変である。	1
中野	道路近くにあるイチヨウの木を伐採してほしいです。イチヨウの落ち葉で道路の清掃が大変です。	1
中野	落ち葉の始末が大変。	1
中野	大風が吹く度に屋敷の清掃は1日がかりで手間が掛かる。枝葉の野焼きは、防火に十分注意しながら自由にやらせてもらいたい。有害物を燃やすわけではないから。	1
中野	屋敷林の維持管理に多額の費用を要するため、伐採していかざるを得ない。造園業者が剪定した枝は、産業廃棄物であるが、一般廃棄物と同様の処分ができるようになれば、経費の削減につながる。	1
中野	枝打ちは業者依頼、落ち葉は空き地で野焼きしている。	1
中野	剪定や落ち葉掃きが大変です。造園業者に頼むのもお金が掛かる。落葉や枝を焼こうとすると、消防の人などから注意され、溜まっていく一方で困っている。順番に切っていきたい。(根元から)	1
中野	枝や落葉は、自宅で燃やしたい。	1
中野	屋敷林、特に杉、アテは大切に守っていったほうが良い。また、枯れ枝、枯れ葉は他人の迷惑にならないように、電線のあるところは管理も大変だと思し、注意した方が良くと思う。	1
中野	風が吹けば杉の葉が落ちるし、雨樋にも引っかけ詰まるので、困っています。	1
中野	落ち葉や果樹剪定後の枝の処分について、風向きや時間帯を注意しながら、安全な場所で燃やしていますが、近所の方々に気を遣います。燃やした後の灰は畑に使います。高木と果樹以外の木は、造園屋さんをお願いしていますが、廃棄料はなんとかならないでしょうか。	1
中野	落ち葉の処理が大変。雨樋に詰まって掃除するのも大変。杉の落ち葉は、田んぼに入ると取り除かなくてはならないので、剪定をこまめにしないと近所迷惑となる。5年に1度、市の補助金が出る仕組みは大変助かっている。落ち葉等は、家庭で野焼きしても良い条例は残してほしい。	1
中野	名前のわからない木の落ち葉が非常に多く、大変困っています。	1
中野	落葉の処理に苦労しています。(野焼きに制限あるため)	1
中野	台風、強風に備えるため、日頃どう剪定などしていいかわからない。背丈の高い木になると、恐くて登れず、枝を落とすことができず途方に暮れる。お金がないから業者に頼めない。切った木や枝の処分に困っている。	1
中野	落葉の量が多いので処分に困っている。	1
中野	剪定枝の個別回収は是非とも実施してほしいが、年間回数の増加、利用料金の低額化、10cm(太さ)以上の枝も回収してほしい。高波地区で導入の枝チップ粉碎機を市でも準備して、市民に貸し出す事業を実施してもらいたい。年間、剪定で発生する剪定枝は、軽トラ2台分ではとうていまかなえないので。	1
中野	剪定枝や落ち葉等を昔のように焼却処分したい。クリーンセンターへの持ち込み料をサービスしてほしい。造園業者のように焼却できる許可がほしい。	1
中野	市の焼却所への持ち込み樹木の大きさをもっと大きいものに。 例:長さ2m太さ25cm暗いまで持ち込めるようにしてほしい。出ないと、家で焼却することになる。野焼きは火事になりやすい。	1
中野	10年くらい前までなら、造園屋に世話を頼んでいたが、維持費が嵩むようになり、家人で管理するようになりました。しかし、竹はだんだん増えてきて毎年春に切り倒すだけでそのまま積み重ねてあります。木も大きくなり電線や電話線の妨げになるところだけ切っていますが、太い枝等の処理が大変で屋敷の中の敷力所に、積み重ねてあるのが現状です。	1
中野	剪定に費用が掛かるし、後片付けも大変なので、今後も維持できるか心配。徐々に木を減らしていくことも思案している。落葉を燃やすのも、いつ消防に通報されるかとハラハラしながら燃やしている。	1
中野	落葉等少しの野焼きは、認めてほしい。また、農作業における廃棄物の焼却を一部認めてほしい。駄目なら、販売者が責任回収する条例を作してほしい。基本的には、散居を守ること=伐採したものをどう処理するかが、すべてだと思います。	1
中野	落葉が多いので処分に苦慮している。	1
中野	枝葉の処分(処理)に困っています。	1
中野	落葉等管理が大変。杉11月～12月ごろ	1
中野	成長した枝を切り落とした後始末に困っている。大きな風が吹く度に、杉葉が家の周りに落ちて、清掃や後始末に困っている。	1
中野	落葉の管理や処分が大変である。	1
五鹿屋	剪定したものを家で焼却処分出来ないのが不便	1
五鹿屋	屋敷林の保全の意義はわかりますが、毎年、枯れ枝、枯れ葉(スンバ)等の処理に労力を費やしてきました。昨年、市の補助を受け枝打ちをして頂き、今はスンバも少なくなりました。市の支援に感謝しています。	1
五鹿屋	杉の木などの手入れが難しい。ゴミの片付け	1
五鹿屋	屋敷林は暑さを和らげ、素晴らしいと思いますが。日々の手いれが大変です。枝打ち、剪定、落ち葉など始末も大変ですし、費用もかかると実感しています。維持していくのは難しくなっていくと思います。	1
五鹿屋	屋敷林の落ち葉や剪定枝の処理方法について 少量ずつ気を付けて焼却していても通報されたと聞くのでどのように処分すればいいかわからない。市のゴミ袋は弱いし、少量しか入らない。市で軽トラを貸出してもらえれば、クリーンセンターまで持って行けるのですが・・・。	1
五鹿屋	(剪定時の枝処理について)屋敷林の保全には必須条件。従来から焼却により対応していた。しかし近年、警察から指導を受けるケースが多くなった。市としてもクリーンセンターでの処理を考えておられるが、たとえば、もちのき1本でも、軽トラ1台にもなり、とても対応できない。それも毎年のことになるので困っている。従来は、少量ずつの焼却は砺波市では条例で認めていたと思うので、是非そのような方向で警察に話をしてほしい。このままでは、子どもに負の遺産となるので、屋敷林自体の撤去しか方策が考えられない。少量の焼却でも本当に法律違反となるのか。ここは都会ではなく田舎であって地域事情にも反映するのが行政だと思うが。	1
五鹿屋	◎樹木の管理が大変です。労働面・・・落ち葉掃除、除草など、一通り終えて眺める暇もなく、また始めなくては追いつきません。 経済面・・・剪定、防除、雪吊りなど費用がかかり過ぎて苦しいばかり。少しでも補助して下さい。 ◎剪定後の大きな枝は料金を払って処理しますが、落ち葉くらい田んぼで燃やしても良いようにしてほしい。それくらい許してほしい。このままなら、みんな切るしかありません。	1
五鹿屋	剪定や落ち葉の始末、草の管理、防除等の維持管理に人手とお金が結構かかる。	1
五鹿屋	剪定くずなどの焼却は、田んぼで処理しているが、今後とも続けていきたい。	1
五鹿屋	落ち葉等の片付けに時間がかかる。労力がかかる。	1

振興会	ご意見	分類
五鹿屋	剪定枝の始末。焼却しているが、バトカーが来るという事案は困る。幸いに、当家はまだ来ていない。	1
五鹿屋	屋敷林の文化的価値はわかるが、維持管理していくことは難しい。金銭的なことはもちろんのこと、切り落とした枝葉の処理、防除のための葉散布等年間、かなりの負担がある。今後、存続していくための方策を打ち出して頂きたい。	1
五鹿屋	枝葉を家で燃やすことが出来なくて困っている。	1
五鹿屋	造園業者に松の剪定をしてもらっています。小さい樹木については、少しずつ剪定や落ち葉の処理を、干してから燃やしています。軽自動車もなく、1台にするのに何日もかかります。少しずつ干して燃やすようにして下さい。	1
五鹿屋	剪定後の枝葉の片付け	1
五鹿屋	落ち葉の後始末が大変です。	1
五鹿屋	庭木の剪定した枝葉を家の空き地で処理して燃やしたいけど、なかなか処理しにくいので、これからは、落ち葉も市の燃えるゴミとして出すことになるのですか？数年前に松、柿、泰山木など高木になっていて、業者をお願いしました。	1
五鹿屋	・手入れ・・・特に剪定後の処分でお金(負担)、労力が大変。燃やしたいが、ままならなくて市民のために良い方法を検討下さい。※同じ方は多くいる。また、地区の年配の方は手が回らなくなっている。	1
五鹿屋	やはり木も生き物、毎年手入れが重要で大変です。特に剪定後の後片付け。年をとると、だんだん出来なくなる。	1
五鹿屋	屋敷内の樹木は、年1、2回剪定、枝打ちする。2～3週後、無風時の午前中に少量ずつ焼却する。夕方、白い灰に。落ち葉の燃えにくいものは、堆肥にする。焼却時苦情あるのは、片付けを急ぎ生葉、生枝を燃やし煙の発生が迷惑になるものと思う。水分多ければ不完全燃焼となり、焼却温度は上がらず、上昇気流も弱い風に流されて住宅に向かう。要は、煙出ない燃やし方、少々の工夫必要と思う。	1
五鹿屋	剪定等、管理が行きとどかない。枝の処分に困っている。	1
五鹿屋	中低木と生け垣の処理を燃やしていますが、燃やせなくなると大変困ります。	1
五鹿屋	屋敷林の剪定枝を自宅で焼却できるようにしてほしい。	1
五鹿屋	中低木の処理に困っている。	1
五鹿屋	屋敷林を剪定した樹木の処理について、以前は田で焼却処理が可能だったが、今では禁止となり、砺波クリーンセンターに持ち込みになっている。これが不便である。これで景観が守っていけるのか疑問である。	1
五鹿屋	落ち葉や枝等の処理方法について	1
五鹿屋	剪定した枝の処理	1
五鹿屋	剪定枝の処理について、定めた日程により自家で処理(焼却)出来るように配慮願います。	1
五鹿屋	落ち葉等の処理について。野焼きの禁止により警察が巡回しているが、落ち葉を全部可燃ゴミとして出すのも限度があり、多少の野焼きを認めるように、また、屋敷林の保全と野焼きの禁止について矛盾している。	1
五鹿屋	私の家は屋敷が広く、たえず落ち葉や枝のくずが出ますが、田で焼いたりすると大きな罰金が取られるとのことで困っています。他人様の迷惑のかからない様に小さい火で家の近くで焼きたいのですが、返事を聞かせて下さい。私の隣の家ではいつも焼いておられますが・・・。	1
五鹿屋	剪定した枝葉を自分の家で焼却出来ないのが負担が大きい。地区で集積場所を設ける等、個人の負担を減らしてほしい。	1
五鹿屋	落ち葉や剪定した枝の焼却がしにくくなった	1
五鹿屋	剪定や落ち葉の野焼きはどこまで許可されるか？	1
五鹿屋	剪定と落ち葉掃きが負担である。	1
五鹿屋	落ち葉の始末は、家で少しずつ燃やさせて下さい。	1
五鹿屋	枝打ち処理について大変困っている。現状は、枝をさらに細かく切って乾燥させ(1週間～10日)、煙の出ないよう配慮して少しずつ自宅で燃やしている。それでも「ダメ」と言うことで指導も入っている。このままではどうしようもない。	1
五鹿屋	剪定、落ち葉の処理で自宅での焼却はダメとのことだが、屋敷林保護の観点から黙認できないか。	1
五鹿屋	ほぼ毎日落ち葉掃除と、年一度は整枝手入れが必要である。それを燃やすことが規制されると屋敷林の維持が出来なくなります。落ち枝葉燃やしは、慣行であり、ダイオキシンの発生は少ないです。	1
五鹿屋	あと数年は、今の状態を守ることが何とか出来そうだが、以後は順次、樹木の本数を1/3程度に減らすことになると思います。特に、杉、栗は落ち葉の片付けが大変なので伐採となります。また、焼却についてもトラブルを聞いています。	1
五鹿屋	最近、野焼きがうるさい。警察も「罰金」「逮捕」とか言って始末書をとっているようだ。屋敷林の枝打ち、スンパなどは、燃えるゴミ袋に入れ難い。大きな火や煙など出さない限り「焚き火」は社会的慣習として問題ないのではないか。このままでは、ますます維持が難しくなる。屋敷林を守る立場から行政も、しっかり支えてもらいたい。	1
五鹿屋	生活スタイルの変化や少子高齢の時代これからはますます農村部でも人口減少が進み、倒木や焼却が悩みの種でもあり、維持管理にお金をかけられるかと考えたときに、次の世代では(今でも)屋敷林の管理が難しく、このままではなくなってしまうかと危惧する者のひとりです。この美しい景観を是非守りたいものです。	1
五鹿屋	防風林として南側に杉が16本と西側に10本ありますが、風が吹くと杉葉や落ち葉の処理に困っている。	1
五鹿屋	・散居景観事業のおかげで屋敷林の枝打ちを2回実施できた。(平成15年と令和2年)・平成16年の台風で数本倒木する。・樹木の多さで落ち葉の量が増え続け、一日で終了しないこともある。・樹木の高齢化で、処理しなければならないものもある。・従来は自分の田で杉の焼却処分をしていたが、制限が厳しくなり困惑している。・今は老夫婦でなんとか維持しているが、経費のこともあり子ども夫婦には強く言えない。・砺波の特長である屋敷林保全に今後も努力を続けたい。	1
五鹿屋	掃除が大変です。落ち葉	1
五鹿屋	剪定した木を燃やすことを公に認めてほしい。そうしないと、管理しきれない。	1
五鹿屋	昨今、杉葉、除草の始末にも困る現状です。そのことから、今年6月末、その処理作業軽減、及び将来への下層木の成長を期待し、上層木の間伐を行いました。杉の木、柿の木、栗の木 計20本	1
五鹿屋	スンパの処理が大変(庭で燃やせない)。女のみ(家人)になってしまい、木の世話が大変。どうすればよいのか。	1
東野尻	毎朝少しずつ見回りし、楽しい日常である。落ち葉等の清掃、草むしり、苔の養成等を楽しみにしている。	1
東野尻	落ちの処理が大変。特に、秋は毎年のことなので、体力的、時間的に疲れる。	1
東野尻	年に何度も草むしり、落ち葉の掃除が大変である。大事にして残していきたいと思うが、剪定するにもお金が掛かる。補助があればいいと思う。これからも、落ち葉等自分の家で焼却処分出来るようにお願いしたい。	1
東野尻	野焼きが出来ない	1
東野尻	落ち葉や剪定材の有効利用	1
東野尻	屋敷林から出る落ち葉、木々の枝等を田や畑で燃やす行為は、平成13年4月からの「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止される行為からは、完全該当外であることとしてほしい。そうでないと、安心して屋敷林の清掃、管理が出来ません。(以下昨年12月中旬日曜日夕方の出来事:切り落とした屋敷林の枝を畑の隅に積んであったものに、スンパを箕一杯分点火剤として火を付けたところに、たまたま通りかかった県警のバトカーからおりてきた警官二人(男(30～35歳)女(20歳くらい))にすぐ火を消すように注意された。その言いかたは、「野焼きは禁止されている。今日は注意に止めるが、今後は10万円単位の罰金となる場合もある。文句があるなら、今日は市役所休みだが、明日、市役所に言ってくれ。」といった強圧的なもの。屋敷林から出る枝や落ち葉は、野焼きの対象外では？というこちらの言い分には全く耳を貸さず、「文句は市役所に言ってくれ」の一点張り。)・枝をチップにする機械の導入を検討されているという話も聞いたが、砺波市全体で数台導入されても、ほとんど効果はないのでは。屋敷林の役割は、建物を強風や雨風から守ること以外に、毎日の煮炊きに使う燃料供給の役割がある。毎日木の枝は伸びるし、落ち葉やスンパは屋敷内に落ちる。つまり、毎日掃除しないと屋敷林は維持・保全出来ません。それとも、チップにする機械を屋敷林のある世帯に1台ずつ配って下さるのでしょうか。このままでは、屋敷林全てを切り倒すしかなくなります。助けて下さ	1
東野尻	剪定した枝を田んぼで焼却させてほしい。	1
東野尻	多少高木のある屋敷については、枝打ち処理の後処理(焼却等)について考慮してほしい。	1
東野尻	屋敷林の剪定した枝を田んぼで焼却することが違法だとのこと。市として屋敷林を守る気があるなら、市独自の特例を設けるべき。	1
東野尻	日頃の落ち葉や剪定枝の処分で悩んでいます。価量の落ち葉や剪定枝を燃やさず、クリーンセンターに持って行くことは無理です。運ぶ車がないからです。市は、屋敷林保全と言っていますが、燃やせば警察が来るし、なんとかありませんか。田んぼで周囲200m位家がなければ燃やしても良いと言ってくればばいいのに。この地区は農業振興地域だから、こんな地域での焼却はOKすればいいと思う。	1
東野尻	落ち葉や剪定したものを自宅で燃やせなくなった。	1
東野尻	落ち葉小枝等自家で処理焼却が可能にしてほしい。	1
東野尻	杉の葉などの焼却炉使用は少々認めてほしい。	1
東野尻	・年々落ち葉破棄が負担になってきている。・剪定や折れた枝の処理を業者に頼みたいが、費用のことを考えると、前に踏み出せない。	1
東野尻	伐採した枝の処分、落ち葉の処分について大変だと感じています。	1
東野尻	ケヤキが主木のため、落ち葉や落ち枝が多く、切ってしまった方がいいと、周りじゅうから言われている。しかし、主木が樹齢100年以上の木が何本もあって、これからも守っていききたい。(切ってしまうと、今の風景に戻すには100年以上かかるので守りたい。)片付けするにも整理するにも多額の費用が掛かることが問題である。	1
東野尻	高木の剪定が難儀。特に強風で倒木になると家屋に被害がでる心配がある。自分でやろうとすると、落下等に対する安全確保の技術習得と装備の手当が必要。業者の方に依頼すると経費が嵩む。今後、高齢になると、ますます手いれが出来るか不安である。加えて、落ち葉による屋根、雨樋の清掃(年2～3回)が年ごとに体の負担となっている。	1
東野尻	剪定後の枝、葉の処理に苦勞している。ガーデニングシュレッダーの貸し出しを願いたい。	1
東野尻	・落ち葉の清掃が大変である。・枝打ちの作業、枝等の処分の作業が大変である。	1
東野尻	中低木や生け垣があるので、景観もよいし、心も落ち着く。ただ、毎日の落ち葉拾い労力を使い、防除・剪定等管理費が掛かる。	1
東野尻	剪定の木くずや落ち葉を家の近くで燃やすことは許されているはずですが、自肅警察よろしく通報する人がいて、バトカーがきて注意されたり、中には罰金を払わされたという話も聞きます。匿名での通報には出勤しないようにしてほしい。名前も言わない卑怯な人に動かされないで頂きたい。	1
東野尻	・家庭で花や緑作りを楽しみ、快適で潤いのある環境づくりに努めています。・随時発生する枝打ちや落ち葉の処理に悩んでいます。散居村内での少量ずつの野焼きは特例で認めてもらいたいものです。	1
東野尻	落ち葉や小枝の処理での野焼き、焚き火の違いについて疑問があります。景観保護ということなら、落ち葉等の処分について、選択肢を頂きたい。やり方、選択肢を増やしてほしいです。	1
東野尻	落葉樹が多いため処理が大変である。	1
東野尻	落ち葉の処理に大変困ります。何とかして下さい。(野焼きが出来ない為)	1

振興会	ご意見	分類
東野尻	調査結果は今後の行政にどのように反映されるかが知りたい。野焼きの取り締まりが厳しくなり、樹木の枝、落ち葉の焼却が出来なくなり、労力(クリーンセンター持ち込み)、費用が掛かり泣いています。	1
東野尻	強風の後、落ち葉の落ちる頃、春先の落ち葉、枝下ろしは、日々の積み重ね。自分の家での処分は認めて頂かないと。	1
東野尻	管理が大変です(落ち葉、枝などの処理)。野焼きが出来ないならば、管理するためのよりよい方策を考えてほしいです。定期的に回収してもらえとか、地区に集めるところを作るなど	1
東野尻	杉の木はかつてすべて伐採したが、中低木が沢山あり、毎日のように落ち葉を掃き続けなければならない。枝も時々、剪定しなければならない。	1
東野尻	剪定した枝の処理に苦勞する。(軽トラを借用してクリーンセンターへ運ぶのが大変である)	1
東野尻	木の枝などを焼いても良いようにしてほしい。	1
東野尻	剪定後の枝の処分が大変である。特例で野焼きを許可できないのか？	1
東野尻	落ち葉や枝を野焼きしていると、警察に連絡する人がいて、いずれはすべて切ってしまいたい。	1
東野尻	・一昨年末では、杉の葉や落ち葉は、秋になると集めて焼いていたが、それが不可能となったため処分に困っている。トラックなどの運搬手段がないことと、人手がないこともあり、全部伐採も強く考えている。・枝が電線やTSTケーブルにかかっていること、防除を依頼する手間、クリと柿とびわの木の実は、家族で食べることがなくなり、鳥のえさとなっていることも、伐採の理由としてあげられる。	1
東野尻	落ち葉は風がふけば庭に溜まる。また、量も多いのですべてゴミ袋で出すというのは現実的ではない。昨年は、年に2～3度、風向きなどにも注意して、焚き火で処理していたが、焚き火禁止の法令と『自肅警察』の存在で、今年は処理出来ずに放置している状態。焚き火するにも労力があるし、屋敷林を維持するにもお金がかかるという苦勞を、通報する様な人達にも理解してほしい。高齢者だけでなく、独居(若い方の)の家にも手助けが必要。	1
東野尻	野焼きが禁止されたので、落ち葉の処理に大変困っています。家庭で落ち葉の処理出来る焼却炉を提示してほしい。	1
東野尻	落ち葉の処理や剪定のゴミの始末に困っています。	1
東野尻	砺波の屋敷林の保全是いいことだと思います。防風よけ等で、全くなくさないで家族で維持できる範囲で植樹出ているのですが、防除や剪定作業は高齢になるとなかなか難しいことがあります。廃材の野焼きも厳しく禁止されているので、経費が嵩むし、良い悪いはつきものとはいえ、なかなかうまくいきません。緑を眺める景観は素晴らしいと思います。処分料の助成があれば屋敷林の保持も高まるのではないのでしょうか。	1
東野尻	雑木剪定後の枝、木片の処理に困っている。(野焼きの禁止)	1
東野尻	杉の枝葉の清掃に出るゴミを燃やしたいが、家で燃やせないので困る。	1
東野尻	落とした枝の処分に困る。新築、リフォームに際してレベル1か0にする家が多くなった。	1
東野尻	屋敷林を維持していくには枝の剪定や落ち葉の処理など、屋敷の管理が必要不可欠である。なかでも、ダイオキシン等の有害物を発生させないための法律により「野焼き」をしてはいけないこととなり、剪定枝や落ち葉の焼却は警察の取り締まり対象になっている。なんとか砺波地域の屋敷林を守っていくために必要な「野焼き」を正当化しないと、せっかくの屋敷林を伐採してしまう家が、もっと増えていくことが心配である。	1
東野尻	剪定をお願いしていた人がご高齢になられてしまい、頼る人が見つかりません。家で木々や落ち葉など、燃やすこともできなくなり、困っているのが現状です。	1
東野尻	1毎年春～夏、毛虫がひどいので、機械による高木の防除作業を農協青年部(東野尻支部)に依頼している。(1回8千円、2回で16千円) 維持管理費用軽減のため、防除を共同実施するグループに対し、薬代の人件費代の一部を助成して、1回当たり5千円以内に納まるよう検討されたい。 2風が吹くごとに落ち葉の始末が大変。軽四もないのでクリーンセンターにもいけず、田んぼで焼却せざるを得ない。通行の妨げにならないように注意すれば良い。火事にならない。	1
東野尻	落ち葉等を自宅で燃やせないで困る。	1
東野尻	将来、枝打ちするものが家人にいなくなり、外注することとなるだろう。剪定した枝や杉葉は、水田部で燃やしたいが、毎回有料処分となれば、補助してほしい。	1
東野尻	木々を切っても燃やせなくなったので、処分費用が高くて困ります。大きい木は切って少なくしたいと考えています。	1
東野尻	剪定や落ち葉の処理に苦慮している。近所で、自宅で焼却していて警官から注意された人がいる。対策を検討願いたい。	1
東野尻	落ち葉等、剪定されたものを現在少量ずつ焼却している。	1
東野尻	剪定・・・杉の剪定は、外部に依頼。費用がかかる。他の木葉、剪定の枝の処理に時間がかかる(落ち葉舎)。焼却には他人の目が気になる。燃えるゴミには量が多くて出せない。	1
東野尻	剪定枝の処分について、高齢者宅では、クリーンセンターまでの運搬も思うがままにならず。といって、自宅で燃やせば問題になるのが現実です。チップにして処分出来るよう、市で貸出機材の購入を考えてもらえないか。	1
東野尻	落ち葉の後始末が大変です。	1
東野尻	太い枯れ枝が落ちてくることがあるので、危ないと感じている。杉の木があるが、子がアレルギーなので切りたいと思っている。木がなくなるとさみしいので、3～4mまでの木は残して、それ以上の木は全て切りたい。	1
東野尻	落ち葉の後始末が大変です。	1
東野尻	剪定材の処理に困っている。	1
東野尻	杉葉、落ち葉、剪定枝の焼却を問題なしにしてほしい。少し煙が上がっただけで、近所の人が市役所や消防に連絡する。少量の焼却は良いと書いた案内はもらったが、少量の範囲が難しく、煙は遠くから見ると判断できないらしい。	1
鷹栖	屋敷林も伸ばし放題に出来ないと思うので、伐採または剪定後の処理の問題あり。少量ずつ焼却出来ないか。	1
鷹栖	景観から大変大切なもの、または、防風としては大変先人の知恵だと思いますが、枝切り後の清掃等に大変困るのも事実です。	1
鷹栖	剪定後の後始末に困っています。高齢であるが故に。	1
鷹栖	剪定や落ち葉の始末が大変です。緑が多いと癒やされる。	1
鷹栖	緑に囲まれて落ち着いていてとても良い反面、剪定の枝や落葉の始末が、今までのように簡単にできなくなったことがとても不便になりました。	1
鷹栖	落葉や剪定した枝を自分たちで焼却しにくくなった。	1
鷹栖	樹木のほとんどが雑木ばかりですが、防風林としてとても役立っております。しかし、小枝や落葉などの始末に苦慮し、先月、ほぼ3分の1の木を伐採していただきました。残りの木も、どうしたらよいか思案しております。数年前までは、木々の育ちを楽しみにしながら、家族が剪定し、家で始末(焼却)しておりましたが、今は、業者にお願いしております。時折、剪定した小枝は、庭の片隅に積み上げています。(ゴミ袋が破れやすく、手間も掛かります。また、軽トラックを持っていないので、クリーンセンターへの持ち込みも出来ません。緑豊にと大切に育てた木々とともにありたいと思ひ続けてきましたが、今は、考えるところが多いです。	1
鷹栖	(屋敷林の落葉について)最近カイニョ、散居村の野焼きについて、大変厳しくなっており、少々の野焼きでも許されなくなっております。これからの散居村の管理はこれからの人達であり、屋敷林を管理するのは大変であると思いますが、砺波市の散居景観存続のために誰でも使用できる「野焼き具」を作って頂き、対処して頂きたいと思ひます。	1
鷹栖	燃やすことが出来ないとなると、大量にでる剪定枝、葉の処分に困っています。	1
鷹栖	剪定ゴミや落ち葉の処理として、各地区にチップにする機械を導入してほしい。燃やさなくても良くなるので。	1
鷹栖	各家庭にて落ち葉や木の枝を燃やされぬことになっているので、処分に困っている。屋敷林は、防風の役が有り、大事にしたいが、管理と処理が大変なので少しずつ減らしていきたいと思っている。	1
鷹栖	平成16年10月の台風23号により、それまで樹齢50～80年の50本の杉があったが、40本も倒木した。残った10本は管理してきたが、樹冠が高くなり、大型台風の際に倒木の心配がある。また、杉の葉の飛散の後始末、雨樋への詰まり等管理上の問題も多い。また、管理する家族の高齢化も進み、高所作業は危険が伴い低木仕様にするか根元から伐採するか悩むところです。屋敷(庭)が広いため、剪定枝等の始末に困っている。トラックを持たないので、知人から借りてお礼をしながらセンターに運搬、処分している。屋敷林があることは、心が和み良いことだと思うが、維持管理が年齢とともに困難となる。	1
鷹栖	枝打ち後の枝の焼却がとても厳しくなり、最近も、燃やしていたところへ誰かの通報でパトカーが来て注意され、とても困っておられました。いずれも二人とも高齢女性世帯主で、女性ばっかりの家庭です。ゴミ袋に入れて出せと言うことですが、破れてしまい無理な話です。農家には広い敷地や田んぼがあり、燃やす場所もあります。もう少し拾い目で見て下さい。高齢世帯になると、維持管理も肉体的金銭的に大変なこととなります。4年に一度の補助では地球温暖化で木の生長も近年とても早くなったと感じていますのでとても足りません。我が家は、今年は補助なしで業者に枝打ちを頼みました。是非、良き案を期待しております。	1
鷹栖	周囲が田んぼですので、杉の葉を拾うのが大変です。将来的にはなくす方向で考えています。	1
鷹栖	屋敷林、秋の収穫後、剪定分だけでも、年に一度田んぼで焼却出来ないかお願いしたい。トラック持っていないので。	1
鷹栖	落ち葉や小枝は家で燃やしたい。	1
鷹栖	落葉樹、伐採枝の始末が大変。	1
鷹栖	今現在、野焼きは禁止のため、草木や落ち葉などを集めても焼くことが出来ず、仮にもし焼いたとしても近隣住民の通報あり。ゴミ収集場に出したいが、草木や落ち葉の量が多いので、他の人に気を使います。また、クリーンセンターに持って行くとしても運搬の車や費用が掛かります。屋敷林の後継者にと考えるが、維持するための負担が大きくなかなかこのまま維持していくことは難しい現状です。市でも今の屋敷林を抱える家の現状を理解して頂き、維持するための問題点の検討や、屋敷林を守るためにも何らかの方法を考えて頂きたいです。	1
鷹栖	日頃の管理の中で出てくる枝打ち、剪定時に出てくる枝葉を田んぼで焼却してはいいませんか。以前にピンクのビラに「焚き火」程度は良いOKと記載ありましたが、内容が理解しにくい表現であり、近隣の人に聞いてもよく理解できていない様なので、わかりやすい表現で再周知してほしいと思ひます。クリーンセンターへ運ぶにしても、車を借りる経費も掛かり大変です。家ででた杉枝は、燃やしても良いと言う人もありますが、どうなのですか？絶対駄目？	1
鷹栖	落ち葉など可燃ゴミに出していますが、野焼きについて一定の容認がないといけなないのではないのでしょうか。	1
鷹栖	木をせいせいと燃やせるようにしてほしい。	1
鷹栖	樹木の枝落とし後の焼却処理が出来ないので、自分たちの代で高木を今後切り倒す予定にしております。	1
鷹栖	剪定の小枝や落ち葉等の始末が家庭で出来たらと思います。	1
鷹栖	剪定枝の焼却(処分)可否	1
鷹栖	剪定後の枝始末に困っている。部落ごとに枝などを集める場を決めて一括処理出来ないか。または、小型枝焼却器の使用を出来るように。	1
鷹栖	高齢となり、屋敷林の剪定等管理に体力が必要で大変になってきました。剪定後の枝の処分にも苦勞し、時々、焼却すると、パトカーが来ます。安心して処分出来るようになりませんか。	1
鷹栖	長い生け垣の剪定で、4～7月に細かい枝を7～8回クリーンセンターへ持っていきました。先日、燃やしているパトカーが来て注意されました。現状をわかってもらえないのでしょうか。	1
鷹栖	スンバの処理(野焼き)が不可とのことで、杉の木は全部撤去しましたが、樹木の剪定時にでる枝葉について、処理方法の検討をお願いします。	1
鷹栖	樹木の枝葉について、処理に掛かる支援があればありがたい。散居村景観の維持という地域全体の利益と個人の負担の問題について検討頂ければと思います。	1
鷹栖	杉以外の樹木で、樫、ブナの木は虫がたくさん出現し、蜘蛛もたくさん巣を作るため、毎年剪定しないとならず、金銭、労力で大変。野焼きが禁止されて杉の落ち葉の処理が難しい。	1

振興会	ご意見	分類
鷹栖	落ち葉処理に苦慮している。きつく指導があれば、伐採する。	1
鷹栖	管理するのが大変である。切った枝の処理が大変である。	1
鷹栖	剪定や落ち葉の廃棄にお金と労力がかかる。落ち葉を焼却できないのが、大変だ！特例が必要だ！屋敷林を維持していくには、自宅での焼却が必要だ。農業をやめ、軽トラがないので、捨てに行くにもお金が掛かる。何とかしてほしい！	1
鷹栖	季節によって、風または雪等で折れた枝や落ち葉等を家で焼却出来れば良いと感じています。	1
鷹栖	欠点は処分(枝葉)です。屋敷内で多少なり処分させて下さい。また、地区内で防除などしないと病気になると思います。屋敷林に対して皆さん気持ちを大切にいくことは必要と思っています。	1
鷹栖	①剪定後の枝や葉等の処分、近所の方が外で燃やして危険を感じることもある。②高い樹木の剪定は大変。業者をお願いすると高額だし、家族でやるには少し無理になってきた。シルバー人材センターかボランティアでお願いしたい。③剪定できる者が高齢化し、維持管理が難しくなってきた。	1
鷹栖	剪定してもすぐ大きくなり大変である。業者に頼んで剪定してもらうが、切った木の始末も大変であり、体力的にも、日常の掃除がとても負担になってきている。	1
鷹栖	枝打ちした枝を、屋敷内で焼却または市で無料で引き取り。できないなら、全て切るつもり。	1
鷹栖	刈り取った枝木を少しずつ燃やせるようにして下さい。	1
鷹栖	まごばい、ひこばい、枯れ枝、落ち葉等多くたまります。後期高齢者家族には、車で運ぶにも遠くまでの運転は負担です。家で少しずつ燃やすことを許可してほしいです。	1
鷹栖	剪定ゴミの焼却について、野焼きの容認をこれからも継続してもらいたい。最近では、砺波市以外の人が警察に通報し、パトカーが出勤するケースもあり、始末書や罰金を徴収されたという話もある。	1
鷹栖	剪定した枝の処分について、周りが水田なので、風のない日を選んで大火にならないよう、近所の迷惑にならないようやしているが、小矢部市境界なので、警察へ通報されないか心配。市内太田のグリーンセンターへ持ち込みする場合があるが、毎月第1第3日曜日の午前中だけなので、混雑し、持ち込み車両が、200～300m以上待ち(1時間以上)となる。剪定期間に日曜の受付時間を拡大してほしい。	1
鷹栖	スギは、落ち葉等の問題で、切ってしまいました。	1
鷹栖	高木及び庭木の手入れ除草、それに伴って剪定枝、落ち葉、草などの量が多く維持始末に労力、費用がかかり大変です。大量のごみ(剪定枝、落ち葉)を外部に持ち出す手段がなく、少量ずつ野焼きをするしかありません。	1
鷹栖	屋敷林を剪定した木や落ち葉の焼却を自宅でできるようにしてほしい。	1
鷹栖	剪定したものなど、太さ、長さなど切りながら、度々グリーンセンターに持って行くのは無理です。落ち葉は、燃えるゴミ袋に入れるのも、袋の数多く必要だし、破れ安い。風などに気をつけて短時間に燃やすのはOKにってもらいたい。	1
鷹栖	剪定したものや落ち葉は、自宅で燃やしても良いのにして下さい。	1
鷹栖	杉、広葉樹などの葉が雨樋に溜まり、漏れた水が瓦、敷地を損傷させる。特に、2階以上の屋根の雨樋に関しては、命の危険性を感じ、専門業者に実費で依頼して清掃している。清掃の補助が少しでもあれば幸いである。	1
鷹栖	剪定枝や落ち葉の処分としての焼却について、違法扱いにならないようにして頂きたい。	1
鷹栖	落ち葉等の焼却は、自由に行えるように対応下さい。	1
若林	電線や電話線が樹木と接触しないか注意をしてみている。樹木を切った後の枝の始末大変に面倒であります。	1
若林	夫が病気になり、高齢者の私が屋敷の片付けするのが大変になり、杉の木10本、松3本、ケヤキ1本、その他だいが切りました。こまめに木の手入れをしていると、切った木の枝の始末にとっても困っています。	1
若林	現在、自宅での焼却が禁止されているため、切った葉や枝の処理に困っている。	1
若林	屋敷林の管理は年々大変になってきている。木々が年々大きくなり、中木も3mを超えるようになり剪定枝も増えて来ている。落ち葉の焼却についても、焚き火の量を超え、燃えるごみの量が増えている。景観まちづくり事業費(散居景観モデル事業)に取り組もうにも地域要件(※)が厳しく、屋敷林の復活は期待しにくい状況です。地域要件の緩和を希望します。(※)高さ8m以上の樹木3本以上を含む屋敷林に囲まれた住居が全体戸数の概ね3割以上	1
若林	剪定した枝の処分について方針を出して頂きたい。	1
若林	剪定や清掃で出たものを自宅の庭で燃やしたい。	1
若林	適度に伐採したり剪定したりしますが、その都度出る枝葉の始末が大変。燃やすのも駄目だし、太田まで持って行くのがきつく、その上経費も掛かる。故に伸び放題になる。いっそのうえは、息子たちもしないだろうから、全部伐採して家屋だけにしようかと思っています。	1
若林	近年、自宅敷地の樹木を剪定や清掃したときにでたゴミを焼却することに、行政や第三者の目が厳しくなり、自宅で処分できなくなっている。剪定や清掃した時に出たゴミにお金を出してまでやっていくのが大変です。なるべく樹木を減らしていきたいと思ひます。屋敷の樹木を手入れてして出たゴミを処分するのにお金が掛からないようにしてほしい。	1
若林	焼却ができないことを非常に困難に思ひます。	1
若林	切った木の始末が大変です。	1
若林	早朝30分程度、焼却させてほしい。	1
若林	剪定後の枝等の処理・・・現在は有料にて引き取り処理依頼	1
若林	剪定した枝葉の始末、多少の量を焼却できれば良いが、環境上仕方がない。ゴミ袋を屋敷林用に厚く破れないような製品にしてほしい	1
若林	伐採の後の始末、燃やせないとのこと。一人暮らしの人、高齢者世帯のことも考えてほしい。少しぐらい燃やしてもいいと思う。	1
若林	剪定や落葉の後始末に困っている。(野焼きがだめとのこと)	1
若林	高木の枝の始末、杉枝の処理	1
若林	屋敷林を管理するために年に1回の剪定、そして非地上的に落葉の始末と大変な労力が必要です。まして近頃、野焼きに対して厳しく、屋敷林維持のために、寛大な処遇を考えて頂きたい。近所でパトカー訪問を聞く度に(数件あり)困ってしまいます。	1
若林	剪定、落葉を風のない時間に燃やしたい。(市の指定袋は小さい)	1
若林	落葉、虫、管理、手入れ	1
若林	過去3回市の補助を受けて屋敷林の整備をしたが、時期が不適切なのか杉枯れが目立ち、枯れ木は自分で処分したが、燃やすのに苦労した。消防署の世話にはなっていないが、枯れ木、枯れ葉の焼却処分を多めに見てほしい。もちろん、当方、焼却処分には万全の注意、緊張感を持って行って居ますが・・・。	1
若林	剪定・枝打ちした樹木の処理が年々厳しく、野焼きができない現在、処理費が高む。屋敷林を保護するには、限界があります。	1
若林	軽微な野焼きは認めてほしい。このままでは、屋敷林等は、守っていけない。	1
若林	剪定くずは、砺波市は枯れ葉は燃やしていいはずだが、消防署の言葉が曖昧である。	1
若林	自己責任として維持管理をしておりますが、剪定後、枝打ち後、また、特に竹の処分に大変困っています。条件をつけて頂いてかまいませんので、もう少し焼却することのできる方向性を検討して頂きたいです。	1
若林	住宅が昔と違って高断熱高気密担ってきている昨今、かいこよを積極的に保全する必要性が薄い。まして、行政が金や職員を配置して保全することはない。かいこよを保全したいボランティアや個人が勝手にやれば良いこと。屋敷林の剪定枝等で出るゴミの焼却(自宅にて)で、小矢部市内の人から、警察・消防に通報されることは迷惑。(砺波市は違う)	1
若林	落葉樹や松の木の枝の処分に困っている。焼却をゆるしてほしい。(田畑の空き地で)	1
若林	枝打ちをすると枝等の処理に困る。野焼きが禁止されると継続管理が難しい。	1
若林	(庭木の剪定・杉の枝打ち後の発生材の処理)量が多く出るため、自宅での焼却は禁止されているが、田んぼで焼却している。何度も運搬、焼却費を払って、また業者に依頼する余裕もない。屋敷林に関しては、自宅焼却を容認するか焼却費を補助してほしい。	1
若林	管理はもうできない。お金も掛かる。手の届くところの枝など整えたとき、枝や葉など燃やせないのが困る。トラックもないので運ぶこともできない。全部切ってコンクリートにしたい。	1
若林	樹木の落ち葉、剪定処理、焼却について、市の条例・法的なことを知りたい。	1
若林	地元の造園業者の方に屋敷林の枝打ちの時期や樹木のための話を詳しく聞かせて頂き、砺波市の散居景観保全事業に対する大切さを感じている次第です。落ちた枝や葉の処分など色々と感じているところです。	1
若林	維持管理後の枝処理は、その場で焼却できないので、日時を決めて回収してほしい。枝を一定の長さにきるため、各地に「チェーン」の設置が必要です。	1
若林	屋敷林を守っていかれません。雑草も生えてくるし、竹は、姉が切って燃やしてくれました。(竹は畑にも生えてくる)屋敷林は2年前に造園業者に手入れ依頼して枯れたことがあった。	1
若林	剪定後の処分に困っている。	1
若林	剪定の処分に困っている。	1
若林	剪定枝の処分が容易(焼却)できるようにしてほしい。	1
若林	剪定枝の処分に困る。	1
林	剪定枝や落ち葉を焼却するときは、川に水が流れていて放水できる状態で、風が強くない時を見計らって行うのですが、通報されることもあると聞きます。屋敷林を維持するためには、許可して頂いて、安全な方法で処分していきたいと思ひます。	1
林	剪定した枝木を自宅で焼却できるようにしてほしい。	1
林	管理の際に切り落とした枝の処分、具体的に運ぶトラックがない。	1
林	管理をする家人が高齢化し、今後が心配です。日頃の掃除等での落ち葉や小枝等は家で焼却処分してもいいのでは。以前、近所の方の通報とかで役所、警察の方から注意され、始末書を書かされ、苦い経験をしました。	1
林	剪定は造園業者をお願いしていますが、日常の管理は家人です。落ち葉や草むしり等たくさんの焼却物がでますが、自宅での焼却が出来ないので困ります。農家の景観をよくするためにも、焼却に対する農家の意見を聞いてほしいです。	1
林	市販されている堅牢な焼却炉による剪定枝や落ち葉の焼却は容認してほしい。むろん、強風や乾燥注意報のでている日は絶対に火を付けない。	1
林	剪定後の枝の処理が年々難しく感じている。(近所の目が気になる)	1
林	剪定や落ち葉掃き後の処理に大変。	1
林	日常の管理に労力と時間が掛かり大変です。まあ、剪定した樹木の始末に困っています。	1

振興会	ご意見	分類
林	剪定、樹木の落ち葉等を焼却できず、シルバー人材センターで処分してもらっている。	1
林	①落ち葉等焼いてはいけないとのこと、高木は切る予定。②住人が高齢化して管理が出来ない。③20万円の補助はありがたいが、半額は出費になり、年金暮らしにはきつい。	1
林	樹木の剪定(年1〜2回)及び日々管理で草、落ち葉の処理に大変苦慮しております。経費の掛からない方策を教えてください。	1
林	屋敷林の維持管理は、細めに枝切りや落ち葉など野焼き処分により保たれていると思います。野焼きが難しくなった今日、どうしても枝きり等が遅れがちになり、見苦しくなってから業者に依頼せざるを得ません。樹木が多い農家も軽トラなどがなく、運搬の手立てがありません。ゴミ袋での搬入も量が多く、破損して難しいです。結果的には、樹木の伐採につながり懸念しています。少量野焼きが出来る砺波らしい方法を工夫してもらいたい。他に剪定枝の処理袋や回収システムなど検討出来ないか。	1
林	小枝や落ち葉の処分に困っている。(以前は畑で焼いていた)特に、竹の処分	1
林	伐採や落ち葉の掃除が大変。	1
林	剪定後の枝や落ち葉などの処分に困っている。仕方なく、シルバーにお願いしているが、費用が高くて困っている。	1
林	葉、枝の焼却が出来るようにするか、処分補助が必要です。	1
林	剪定した枝を家の田で焼けるようにしてもらいたい。	1
林	落ち葉、剪定した枝は田で焼却できる基準を明らかにしてほしい。	1
林	・屋敷林を守り育てていく上で、面倒なこともあります。・今、焼却処分問題で伐採される方が多く、若い方に協力して頂き、屋敷林を維持していくため対策を考えて頂きたい。・焼却するのに丸太何cm裁断して持って行ったら良いのか？	1
林	・屋敷林を保有維持していることで、砺波の景観と環境浄化に貢献していると自負しています。・屋敷林維持のため、防除・剪定・雪囲い等に毎年15万円程度の経費を支出します。また、5〜10年ごとの杉などの高木の枝打ち経費には、景観保全事業支援金があり、大変助かっています。・落ち葉や生け垣、低木の剪定枝葉の少量ずつの焼却処分について、市・地域住民の理解を望みます。・屋敷林が急速に減って環境浄化作用が衰退していく現状を食い止めるべく若年層に対して強力な啓発が必要と思う。	1
林	日常の「焚き火」を認め得ること！取り締まりの対象となるのでは、誰も残せない。10年、5年と言わず、明日から、今日から、皆さん根から株から伐採してしまいます。となみ散居村の危機！カインヨの危機！残るのは、カインヨのないハダカの家が点在する散居村になってしまいます。これでは、もう、となみの散居村とは言えません！！鳥の眼・人の眼・虫の眼で素晴らしいとなみ散居村を維持保全しましょう。むろん新しい形のカインヨもありです！模索していきましょう！！	1
林	剪定枝に困っている。	1
林	日々の管理に時間と労力がかかることが、将来、重荷になる可能性がある。剪定した枝の自分の敷地内での(焼却)処理を(常識内で)保障し続けてもらいたい。夏は冷房なしで過ごせるのでありがたい。季節の移り変わりを木々の芽、若葉、花、実で感じることができ、幸せである。	1
林	1雑草と落ち葉の処理・・・清掃公社のゴミボックスに入れているがすぐいっぱいになり、高額です。安くしてほしいです。2県道へはみ出す枝の伐採をお願いします	1
林	屋敷林が多すぎると、落ち葉掃除、木が大きくなれば枝打ち、造園業者に頼めば毎回大きな費用が掛かり大変です。高齢者が多くなり、空き家も多くなり、管理が出来なくなっています。	1
林	木の伐採後の木の始末に困っている。落ち葉等を燃やすことが出来ないので困る。業者に頼むと費用が掛かり、そこまでの負担が出来ない。(年金収入のみになってくるため)	1
林	樹木の剪定、枯れ葉枝の掃除、防除が不十分。	1
林	落ち葉や木の周りの草を袋に入れて処分するのもお金が掛かるので、家で燃やすことを少しでいいから認めてほしい。	1
林	・落ち葉、枯れ枝の処理処分・・・燃やすことが出来ない。・木が年々大きくなり、何れ伐採等により、家の周りをすっきりさせたい。(年齢も重ねるので管理が出来るまでに)・強風による倒木が心配、不安がある。	1
林	カット枝の処分が大変です	1
林	剪定枝、落ち葉等の処分に苦労している(軽トラなし)。焼却場への運搬に自家用車(普通車)を使用。市として対策がありますか。	1
林	野焼き法令改正(屋敷林については外す)	1
林	・高齢化とともに伐採したいのが本音。・剪定枝など他人に迷惑が掛からない限り、安心して野焼きがしたい。・枝葉シュレッダーへの助成(自治会単位程度)・書類手続きなし(運転免許証確認程度)で無償でのクリーンセンターへの持ち込み。	1
林	屋敷林の手入れ後の後始末に配慮してほしい。	1
林	屋敷林について非常に困っています。剪定してもすぐ大きくなるし、第一家庭で燃やせないのがネックになっています。どうにかありませんか。燃やしていて(小枝スンバ)一度注意を受けました。クリーンセンターへ持って行くにも費用が掛かります。(3000円もなかなかです)	1
林	木の始末が出来ないので業者をお願いしたばかりです。袋に入れたら、すぐいっぱいになります。車がないので「クリーンセンターに持って行くことが出来ません。	1
林	現在は、家人で管理は出来ているのですが、近い将来出来なくなるであろう。剪定等でのゴミ処理に苦慮している。野焼きに対する対応等自宅で処理出来る方策を願いたい。	1
林	・世話が大変。・落ち葉の処理、周囲の清掃等手に負えなくなってきている。枝打ちの補助金申請も使いづらく、機会があれば、間3のレベル1から2程度まで伐採したいと思っている。	1
林	枯れ枝は焼却できない。枯れ葉も焼却できない。最近の社会生活環境は散居村屋敷林の維持には困難な状況。特に、散居村景観の代表格杉木は、少しでも風が吹くと落ち葉の始末に困る木であり、全部伐採した。山は遠くから眺めているときれいだが、近くでは住みにくいものです。生活者にはこれほど不便なところはない。	1
林	生け垣が年々苦痛になってきている。また、剪定した後の処理費が年々かさむので、困っている。他に庭木防除費用も年々多くなっている。	1
林	住まいするものにとって心の癒やしとなる大切な樹木ですが、少量の落ち葉焚きも出来ないご時世には困ったものである。	1
林	日常的に剪定、落ち葉の始末に困っている。ゴミ袋に入れる程度の量ではない。年々高齢化し、手入れも高額となると、手が出なくなる。屋敷林の良さはわかっているが、現実には厳しい。	1
林	落ち葉を焼くことくらいは許してほしい。	1
林	落ち葉を燃やせなくて困っている。	1
林	台風での倒木の心配、落ち葉の片付け、剪定枝葉の処理(田で焼却出来ない)等を思うと、いずれは伐採を考えている。	1
林	枯れた杉枝や落ち葉、剪定した生け垣等の処理に苦労している。普通のゴミ袋では破れたりする。	1
林	伐採した後の処理に困っています。低い木ばかりですが、数が多くなります。	1
林	害虫の防除が大変。剪定が大変。剪定した後の枝葉に処理に困る。(今は燃やすことが出来ない)	1
林	剪定、落ち葉等火災の心配のない場所で焼却を認めてほしい。	1
林	管理が大変(枯れ葉や枝を自宅で焼却できなくなった。維持費が掛かる等)	1
林	少量の剪定枝について、届け出制で焼却出来たら良いと思う。	1
林	落ち葉や枝打ちした枝など燃やせないで困っています。葉や枝はチップに下ものを堆肥などにする施設や地区での取り組みが必要だと思います。	1
林	メリット:真夏時、屋敷の温度が2度は下がっているのではないかな。デメリット:落ち葉の片付け・雨樋の掃除が多くなる	1
林	屋敷林を自分で剪定、伐採等維持管理が出来なくなったが、先祖代々受け継がれてきた木を伐採するのも木が引ける。敷地が広く、落ち葉を掃き集めるのが大変。	1
林	剪定後の処理	1
林	落ち葉の片付けが大変です。	1
林	枝等の始末ができず堆積してある。	1
林	剪定・清掃落ち葉 年数回実施。焼却(焚き火程度)に苦慮する。将来的には伐採も検討したい。	1
林	法令で禁止されているのであれば、特区に指定してもらうかして燃やせる様にして下さい。軽トラックも持っていないのでクリーンセンターへ持ち込めません。	1
林	・伐採や落ち葉の処理が大変である。・屋敷林の整備と落ち葉処理(燃やせば罰則に矛盾を感じる)。・維持管理方法がよくわからない(講習会希望)。・病虫害処理は年2回で大丈夫なのか。	1
高波	剪定枝、葉は半乾き状態で風等近隣に気を配り野焼きします。	1
高波	保存の趣旨はわかります。ただ、雨樋や屋根に枝葉が積もること、風がふく度に杉葉や落ち葉の掃除。剪定に時間が掛かる。加えて、その際の枝葉の始末が大変。高所での剪定は、命がけ。しかし、緑に囲まれた雰囲気は町屋では味わえない心の癒やし。ごくわずかで良いから、補助金を出せばどうでしょうか。	1
高波	落ち葉の少ないときは、燃やしても良いようにしてほしい。	1
高波	剪定や落ち葉、枝等気楽に燃やせるようにしてほしい。	1
高波	砺波市の屋敷林は、散村の風土に適しており、歴史的にも意義深い。しかし、落ち葉が多く剪定後の枝やの始末が大変である。クリーンセンターに持って行ったり、ゴミ袋に入れたりすることは、負担が大きすぎる。私たち自身が高齢となり、次世代に負の負担はかけたくない。「木の枝や落ち葉は、十分乾燥させてから他家の迷惑にならない場所で燃やす」という先代から引き継いだ知恵があったからこそ、本数を減らしながらも屋敷林を守り続けることができた。屋敷林を守り続けるために、是非敷地内での焼却を認めていただきたい。	1
高波	散居村の景観を守るために木を切るなどして守っていたが、年齢とともに管理することができなくなってきています。枯れ葉の処分にも困っています。自宅での焼却を今まで通り気をつけて燃やせばいいのですが。	1
高波	維持するには、人手と時間と経費が掛かる。数年に1回高木の剪定で20万/本、剪定枝の処理・コスト・時間も掛かる。1年に一度でいいので剪定枝の各戸引取はできないだろうか。(処理センターに持ち込むには軽四トラック必要。持たない人は不可能)今はなんとかやっているが、子どもの世代を考えると、屋敷林の処理も考えないといけないと思っている。	1
高波	剪定の切枝や落葉は毎年出る。乾かして少しずつ風向きを考えて燃やしているが、維持管理するためにやむを得ないと思っている。カインヨの維持 自家焼却を希望	1
高波	剪定枝や落葉処理に困って居ます。市の助成を期待しています。	1
高波	剪定等の庭木管理が困難となっていること、落葉等の焼却が困難なことから、将来的には伐採することになる。	1
高波	屋敷に樹木があることはとても良いとは思いますが、高齢となった今では、落葉や剪定に難儀しています。樹木1本1本に思い入れのあるものもあり、複雑な思いをしています。次に世代の子どもたちはどんな風感じているのだろうかと思うことがある昨今です。	1
高波	屋敷、田は県道沿いにあります。杉野はなど燃やすことが出来ません。燃えるゴミに出しているのですが、袋を二重三重にして出しています。どのように処分すれば良いのでしょうか。	1

振興会	ご意見	分類
高波	1年間に2回以上剪定清掃するため、家の周りの杉木こしば、その他木、剪定したもの、少し家で燃やすことは出来ないか。検討してもらいたい。	1
高波	落ち葉や枝の処理	1
高波	野焼きが出来ず、落ち葉、枝、草等の始末に困っています。	1
高波	主人が本造園業者だったので、毎日のように管理していましたが、主人が亡くなり、息子が少しずつ管理していますが、どうしてよいかわからず困っています。枯れ葉も燃やしては駄目とのこと、この先どう管理すれば良いのかわかりません。	1
高波	剪定した枝を昔は田んぼや搬入路で燃やしていました。(火の番をして用水も側にある)今、ゴミ処理場へ持って行ってもらったら大変高額でした。家で焼却駄目でしょうか。	1
高波	高齢になってきて、剪定にかかる費用や労力が負担になってきた。また、剪定した枝の処分も、落ち葉も焼却できなくなり、処分費用が掛かるようになって困っています。	1
高波	散居景観保全事業は、屋敷林の維持・健全を図る上で大きな支援となっており、感謝したい。昨今の大きな課題として、日常のスンバ処理が上げられる。これまでは、各戸において少量ずつ野焼きすることで処理してきたが、「野焼き規則」の厳格化が進み、燃えるゴミ袋を大量に使用しての処理が求められるようになってきている。この負担は非常に大きく、屋敷林の伐採につながりかねない。定期的な管理は事業支援で助かっているが、日常的な管理(スンバ処理)支援を期待したい。(ゴミ収集と同様な対応など)	1
高波	剪定枝や落葉の野外焼却できない。手間と費用が掛かり維持できない。安全上、問題のない条件付で焼却を認める案内を出してほしい。	1
高波	砺波市は屋敷林保全といっておきながら、木葉を焼くと警察が来て罰金を科すぞと警告を発し、さらに、誰かが燃やしていないか北朝鮮のように密告するよう促していくと言うが、我々農家は太古の昔より屋敷林を燃やして清掃し生活してきたので、大変息苦しい環境になり、屋敷林の維持が困難となってきた。何とかしてほしい。	1
高波	落ち葉、剪定枝葉を田んぼで燃やしてはいけないと言われるので困っています。	1
高波	落ち葉や剪定枝を燃やしたいが、市で許可してほしい。そうしないと管理が出来ません。	1
高波	杉葉がたくさん落ちるし、自分で剪定したのを少しずつ燃やしていると、すぐパトカーがやってくるし、クリーンセンターへもっていかうにも量が多いし遠い。屋敷林を保全しろと言うのに矛盾している。(決して大きい火にはしないし、もちろん番をして燃やしているのにパトカーがやってくる)	1
高波	庭木の維持には手間もお金も掛かります。自分で出来る範囲で枝打ちしても、田んぼで焼却することも出来ないの、処分料がさらに掛かります。かといって、放っておくとすぐお化け屋敷になります。散居村の景観を守ってくれとよく言われますが、手に負えなくなったら切ってしまうしかありません。(切るにも大金が必要ですが)	1
高波	樹木から落ちた枝や葉を燃やすことが出来なくて、処理に困っています。	1
高波	剪定後の枝くらい燃やせるといいのだが。	1
高波	剪定した木、枝が、自宅で安全に始末できればよい。	1
高波	高い樹木の剪定等、自分ではできないので困っている。また、落葉の始末が大変である。	1
高波	落葉や枝の落下で年に何回となく掃除が必要であり、その上、強風などあればそれ以上に枝葉が落ち、その始末に大変苦労しています。人手もなく、センターに持って行くにもかなりの量になるので、できれば多少の焼却は大目に見て頂きたいと思っています。カイニヨは、先祖から受け継がれてきた家を守る手段の一つとして存在するものと思っています。ところが、昨今のいろんな事情で焼却ができにくくなってきており、人手不足も重なり非常に困っています。できれば、焼却時間でも設定して(焼却できるように)頂ければありがたいです。	1
高波	剪定後の枝葉の処分(燃やせない)に困る。	1
高波	砺波市として屋敷林を推奨しているなら、もう少し枝葉の野焼き規制を緩くしてほしい。	1
高波	・現在、屋敷林の維持管理について助成はもらっていない。以前の制度では、集落ぐるみの取り組みでないと助成の対象とならないと聞いている。個人でも一定の管理としていれば、助成金がもらえるよう改善してほしい。 ・家の周りにすんば(杉の枯れた葉や小枝)がたくさん落ちています。それを掃くのも大変ですが、燃やしたらだめという市の決まりでは、今後、屋敷林を維持する人も減るでしょう。また、日本でも有名な砺波平野の散居村の景色も今後変わることでしょ。	1
高波	野焼きを認めて(少しでも)	1
高波	剪定した枝や落葉の処分に大変。できれば、自分の田で焼却処分したい。(量が多い)	1
高波	虫・枝・落ち葉の管理(手入れ)が大変	1
高波	風通しが良くて気持ちがいいが、春先の花粉や空きの落ち葉がすごいので手入れ、掃除が大変です。台風になると倒れないか心配です。一人暮らしなので。	1
高波	落ち葉の管理が大変。	1
高波	剪定枝の処理に手間と費用が掛かります。(自己で焼却できない時代になりました。)伐採本数を年々増やしています。	1
高波	清掃管理が大変で、また、野焼きも禁止されているので屋敷林すべて切り倒してしまいたいと思うが。今後の管理がいつまでできる？	1
高波	高齢のため、世話ができなくなるのと、切断した枝を自分の田畑で燃やすこともできず、昨年から高枝を少しずつ切ることになっている。昨年は杉の木を、今年はゆずり葉など雑木の伐採をしている	1
高波	将来、剪定する者がいなくなる。剪定した大量の枝を処分することが出来ない。	1
高波	小分けした剪定枝は、引き続き野焼きが出来るようにしてほしい。(関係法令の適用除外例などとして)	1
油田	剪定しても大きい枝葉始末が出来ない。業者のお願いすると費用が掛かる。屋敷林は考えさせられる。	1
油田	剪定や枯れ葉の清掃、虫の駆除、後始末	1
油田	剪定した枝や落葉を田や畑で燃やすことが出来るようにしてほしい。	1
油田	庭木の剪定枝、落ち葉、枯れ草等を焼却するとき、風向き、強さを考慮して行っていますが、これからも認めてほしい。最近、何でも通報する人が多くなってきました。高齢社会になると、車運転免許返納が増えると焼却場まで持ち込みが困難になるのでは。少々のは、地産地消です。	1
油田	落ち葉も自宅で焼けなくなったら、木は無くしたいです。	1
油田	屋敷林を管理維持するにあたり、落ち葉、スンバ(杉の枯れたもの)の処理、年数回の庭木の殺虫剤の散布等があり、多大な仕事量となり、管理が困難である。故に、市の維持管理の補助が必要である。補助金の規程を設置願いたく各機関にお願いいたします。散居村の維持管理としてスンバの活用をするため、暖房、火力に関する機器を考案して頂きたい。	1
油田	広葉樹が多いので、落ち葉の処理(クリーンセンターへ)が大変である。松も20本ほどあるため、毎年剪定が大変である。	1
油田	剪定枝の処分	1
油田	枝払い剪定枝を野焼きすることを認めてほしい(近隣に迷惑にならない範囲で)	1
油田	小枝、落葉などの焼却に課題(場所等)がある。	1
油田	落葉をどの程度まで燃やせるのかわからない。	1
油田	剪定した枝の処理に苦慮している。現在は、大量の時はクリーンセンターへ持ち込んでいる。少量は自宅の焼却炉で処分している。 スンバなど落葉の始末に苦労している。 管理について、今は家内と二人でやっているが後継者がいない。	1
油田	木の剪定ででた枝葉等の処理で燃やすと、警察・消防署が来て罰金と言われ、処理に困っている。	1
油田	落葉などで近所に迷惑をかけているので、申し訳なく思っている。	1
油田	落葉や小さな枝は、自宅付近の安全な場所での焼却を認めてほしい。敷地の内、屋敷林の面積は宅地とは別の基準で固定資産税を算定してほしい。	1
油田	落葉の処理(杉葉、ケヤキ、草等)	1
油田	枝の剪定や落ち葉の始末に難儀しています。特に高木は手に負えず思案中です。	1
油田	木が多すぎる。落ち葉の片付けが大変	1
油田	剪定した枝葉や落ち葉の処理に困っています。	1
油田	剪定後の処理は自宅で焼却することを望みます。焼却灰の活用のため！	1
油田	家で枝等を燃やすことが出来ず、2018年に杉の木全てで伐採した。柿の木のみ残ってます。	1
油田	枝・落葉の野焼きをある程度は認めてほしい。消防署への連絡を前提として。	1
油田	落葉(特に杉葉)の処分に困っています。クリーンセンターへ持ち込みが軽トラを持っていないので苦労しています。落ち葉だけでも燃やすことが出来れば良いのですが、ゴミ袋に入れて「ゴミの日」に出していますが、破れて大変です。	1
油田	昨年6月、日中に剪定枝や葉を燃やしていると、警察がきて始末書を書かされました。風が吹く度に杉葉が落ちて大変です。自宅で焼却出来るようにならないでしょうか。	1
油田	剪定での枝や落ち葉の始末。 クリーンセンターへ運んでほしい。	1
油田	落ち葉を自宅で燃やしたい	1
油田	落葉小枝の処分の負担が大きい。焚き火(少量)も住民の理解がもっとほしい	1
10	中低木及び生け垣があるため、少しの落葉や切り取った小さな枝があり、一部を燃やさせて頂きたいと思っています。条例等がありますが、市条例でなくても、県の条例で充分であり、このままだと屋敷林がなくなる。	1
油田	剪定後の枝の処分に苦慮する	1
油田	枝の伐採したもの、落葉の処理について、野焼き禁止でクリーンセンターへ有料持ち込みな点は、本数からしても手間とお金が掛かって維持管理が大変です。近隣の方から、台風の際に倒木しないか心配されております。維持管理が中々出来ず、減らしていくことを考えています。	1
油田	今頃の季節になると家の周りじゅうに新緑の木々が心を癒してくれるので、木々に元気と健康をもらって毎日清々しい気持ちで過ごしていますが、秋から暮れにかけて、落ち葉(紅葉はきれいが良い)が大変です。	1
油田	高木がないとはいえ、生け垣等の剪定ゴミや落ち葉等の量はかなりのものです。以前は、自宅近くの畦で焼却していましたが、最近「野焼き禁止」で通報され、落ち葉等の処分に困っています。(平日は、中々クリーンセンターへは運べません)大量の剪定ゴミ、落ち葉等の処理が自宅手手軽に出来るような制度や、余りお金の掛からない処分方法の普及を望みます。	1

振興会	ご意見	分類
油田	剪定枝は、クリーンセンターへ搬出している。業者委託の分は、業者に引き取ってもらって処理している。落葉は燃えるゴミで可燃袋に入れてゴミ集積場へ出しているが、落葉は出来れば家で焼却し合いが、近所の目があり燃やしにくい。燃やしやすくなるような広報をしてもらえないだろうか。	1
油田	屋敷林の剪定や除草後の屋敷内での仮設焼却炉による処理を認めてもらいたい。あるいは、剪定ゴミ処理専用袋(燃えるゴミ袋・大サイズより大きいもの)を提供してほしい。	1
油田	剪定樹木の野焼きが禁止されているため、維持管理が大変です。	1
油田	剪定した枝等の処理が大変である。小枝等の家庭での焼却は認めてほしい。	1
油田	落葉による清掃や雨樋の詰まりを考えると、杉は今後減らす方向で行きたい。	1
油田	剪定枝や落葉をクリーンセンターで続けて受け取ってほしい。	1
油田	木の枝や落葉処理に大変苦労している(焼却)。出来れば屋敷林をなくしたい。	1
油田	市は少量の剪定や落葉の家庭での焼却処分を認めるよう。	1
油田	落葉の処理や防除、剪定など、屋敷林の管理は大変です。枝打ちに対する補助ばかりでなく、落葉の処理費、薬剤費など多様な費用・労力に対して支援をお願いしたい。	1
南般若	・剪定枝の処分に困る。・クリーンセンターへの持ち込み方法について、枯れ葉と枝は「同一で良いのか区分が必要か」「持ち込み先は違うのか」といった質問がよく聞かれる。	1
南般若	杉の枯れ枝などの処理が多い。周りの田で燃やしたい。年1回、造園業者に中低木の剪定を依頼している(約30～40万円)	1
南般若	平成15年の台風で高木の杉やケヤキが多数倒れた後は、日当たりが良くなり、中低木だった木々が高木になりました。剪定や落ち葉掃き、雑草とりもいつまでできるか心配です。また、家庭で燃やすことが制限されているため、クリーンセンターへの持ち込みにも労力と費用が嵩みます。何らかの助成があれば良いと思います。	1
南般若	近年、野焼きが制限されており、大量の落葉を可燃ゴミの袋に入れて出しておられる家もあります。屋敷林奨励のため、少々の焚き火は認めて頂ければと思います。	1
南般若	自然落葉や剪定の枝葉の少量は焼却処分を認めてほしい。(団地住民等からの焼却クレームが多い)	1
南般若	落葉(特に杉葉)が多く、後片付けに苦労している。今は、年寄りに依存しているが、今後が心配である。焼却の仕方問題あり。農業請負をしているが、土地主が邸の落葉を田で燃やすので、今後どうするかも心配です。	1
南般若	忠魂碑公園の大木に困惑している。すこし傾き、家を直撃するかな？枝打ちしないと大変なことになる。毎日、落葉掃き掃除が大変。焼けないのかなあ。	1
南般若	集合住宅地なので、剪定した樹木の処理が大変。小さく切って燃えるゴミまたは、クリーンセンターへ出している。	1
南般若	剪定、落葉掃除等出たものの処理に困っている。時間と費用が必要です。高齢者になれば、それもできなくなる。(年齢との戦い)急いで対応してほしい。砺波の屋敷林がなくなる。今年から屋敷林管理するのに必要時間、処理費用等調査している。	1
南般若	一昨年、散居景観保全事業の支援を受け、杉の枝打ちをして頂きました。この2年間、すんばの始末をしなくて助かりました。今は、他の樹木が伸び放題、杉こしば等業者の方は忙しくて、剪定してもらえないのが悩みです。屋敷の中の落葉や雑草等、野焼きができないので、全部お金です。	1
南般若	剪定した枝の始末を整理	1
南般若	高木の管理ができないため、ほったらかしになっている。剪定枝や落葉の処理に困る。	1
南般若	落葉処理に困る。	1
南般若	高齢のため、剪定が大変。数間引き、切断撤去進める。剪定枝打ちの処分が大変。	1
南般若	枝の野焼きを認めてほしい	1
南般若	野焼きは基本禁止されているが、剪定・刈り込み後の枝葉はなるべく乾燥させた後焼却せざるを得ない。大量の枝葉の処分に困っているのが現状で、シュレッダー等の購入も検討している。行政での補助等があれば良い。業者に依頼するより、自身で処理がしたい。(健康維持を含めて)	1
南般若	剪定ごみの処理に困っている。安易に焼却処理もできなくなった。全国の自治体が剪定枝粉碎機を貸出ししているが、砺波市でも検討されているのでしょうか。	1
南般若	落葉が多くて自宅で燃やせるようになればいい。	1
南般若	焼却炉で落葉を焼きたいと思います。	1
南般若	秋・春に落葉(杉を含む)が大変です。その他、手入れができない。落葉に限り、野焼きさせてほしい。	1
南般若	落ち葉の処理が大変である。	1
南般若	生け垣の剪定、庭木の管理が大変。野焼きが禁止され、処分するのにコストが掛かり、継続困難。	1
南般若	木の葉や小枝くらい燃やせたら良いと思います。	1
南般若	散居村にはカインヨがあるのが当たり前のことでした。先日、剪定をし、車で枝等クリーンセンターへ2～3回運び整理したが、全部すっきりできるわけもなく、少しの小枝や落ち葉等を野焼きするのは理解してほしいです。このままですと、木の伐採も考えております。	1
南般若	剪定した枝木、生け垣の切枝、落ち葉の処理に困る。燃えるごみの日に出しているが追いつかない。	1
南般若	3m以下の樹木も屋敷林の構成として非常に重要と考えています。適度な日陰、風の通り等に重宝しています。また、小鳥等の住処ともなっており、癒やされています。現在、落ち葉や剪定等で発生した枝が山のように積み上がり、そこに虫等の発生もあり困っています。このままでは維持管理が難しく、存続についても意欲が削がれています。枝や落ち葉の簡単にできる処分方法を至急提示してほしい。たとえば、一ヶ月平均的にどれくらいの処分材がでるのか、作業時間はどれくらいか、掛かる費用はいくらくらいか等調査が必要なのは。	1
南般若	剪定枝・落ち葉の始末について、従来は屋敷内で小さく燃やして処理しておりましたが、煙が立つのをしばらくお許し願いたい。	1
南般若	屋敷林の景観を守ると言いながら、維持するために市は何もされてない。剪定した枝、落ち葉など「燃やしてはいけません。」「燃えるゴミ袋には入らない」 高齢化していく中で、どうやった維持していけばいいのか途方に暮れています。せめて、枝、葉などは、もやしても良いとか、無料で引き取ってもらえるとか、何か考えてほしいです。	1
南般若	砺波市の野焼き禁止法では、屋敷林の維持管理はできない。台風時や強風による枝折れ、落ち葉の始末、剪定後の枝葉の後始末は、大量→業者 少量→焼却炉 で処理していた。現在、野焼き禁止されている。我が家では、少量ではないので大変困っている。維持管理費が大変ですから、これからは順次、杉の木から切り倒していくことにします。(今まで補助金もらえず・・・)	1
南般若	剪定した枝の処分に困る。	1
南般若	・整理したいのは特別に感じています。・後始末が大変です。こっそり焼いていますが、いつ言われるかヒヤヒヤものです。	1
南般若	日常の落葉・剪定木の処理に大変困っています。焼いては駄目と処罰に泣いております。クリーンセンターへ持参する車もないです。自家地面内でのもちろん安全な場所での焼き処理の許可をお願いします。	1
南般若	庭には、先祖の方々のいろいろな思いで、生け垣、庭木が植えられている。維持管理していくのに、剪定するとすぐに嵩むのでクリーンセンターに運んで処分している。従って、何回もいく必要がある。以前は近所に配慮し安全に少しずつ焼却していた。焼却ができなくなったので、将来にいろいろ不安があるので、なるべく根元から切るようにしている。一部焼却を認めてほしい。	1
南般若	日常的にでる落葉、枯れ枝等は、自宅で燃やしたい。	1
南般若	屋敷林の下枝、剪定枝、落葉等は、各家庭で焼却できるようにしないと、屋敷林の維持は難しい。	1
南般若	剪定枝の処分	1
南般若	少しの剪定や落葉等は焼却を認めてほしい。	1
南般若	剪定後の枝葉の処理が野焼きできず面倒。業者に依頼すると高額になる。	1
南般若	落葉や剪定後の枝の処理(野焼きができず)に困っており、助成制度があれば良いと思います。	1
南般若	屋敷林の剪定、費用が多く掛かるので家族でやるしかない。屋敷林の落葉や枝切りしたのを燃やせないのが困る。焼却場へ持って行くこともあるが、家で始末できるものは燃やしたい。(日常的に) 砺波の特長である屋敷林を保全させる(←市の方針よく理解できず)には、日常的に始末できるようにするべき。(屋敷林の保存のためには、市の条例で登録制にして燃やせるようにする。	1
南般若	庭掃除が大変です。(落葉の処理) 枝の焼却ができるようにしてほしい。 管理費の補助を100万に上げてほしい。	1
南般若	屋敷林があると涼しく感じるが、屋根・屋敷に落ちる葉っぱ、すんばの片付けがある。屋根の高さを超えないようにしたいと思う。	1
南般若	落葉や剪定した枝を処理しようと「野焼き」すると、すぐに通報されるのでは・・・悩みの種です。屋外でゴミを燃やす「野焼き」は、違法と知ってはいるが、日常生活上の「軽微な焼却」は、例外も知っている。	1
南般若	・枝おろし、剪定後の枝葉の処理処分 ・落葉が近隣に飛び散り迷惑をかける。掃除が大変だ。 ・鳩が住処にしている。カラスが集まり騒ぐ	1
南般若	日常管理として剪定や落葉等の処理に関して、野焼きができなくなり困っています。	1
柳瀬	落ち葉や小さな枝など切っていますが、片付けが大変です。	1
柳瀬	剪定枝、枯れ葉、落ち葉の処理に困る。少量については、燃やせる様にしてほしい。	1
柳瀬	ひとり暮らしのため、落ち葉、スンバの後始末が大変になってきました。	1
柳瀬	剪定や落ち葉の始末に困る。	1
柳瀬	剪定後の枝の処理が大変。落ち葉等を燃やせたらと思う。	1
柳瀬	高齢化のため、枝打ちや落ち葉の処理が困難になり、屋敷林の維持管理が大変になった。	1
柳瀬	落ち葉など始末するのが大変です。	1
柳瀬	落ち葉の焼却に困っています。	1
柳瀬	落ち葉等の処理に苦労している。野焼きが出来ないのなら、何かの方法(処理)を考えてほしい。	1
柳瀬	すんばの片付けが大変である。	1
柳瀬	落ち葉等が多いのですが、クリーンセンターへ持参は常には難しい。考えてほしい。	1

振興会	ご意見	分類
柳瀬	剪定後の枝や落ち葉の始末が大変です。	1
柳瀬	雑木が多いため、常に落ち葉がある状態で、老人二人で後片付けが大変です。	1
柳瀬	切った枝の処理が大変	1
柳瀬	切った枝が多くて、処理に困る。	1
柳瀬	今春まで屋敷林として屋根の高さを超える杉立木20本余りを管理していました。杉(すんば)は大量に葉が落ちますが、長年屋敷内に設営した焼却炉で焼却していました。しかし、昨年秋近所から、「家で焼却をやめてほしい」という申し入れがありました。そう言われてしまうと、運搬手段がありませんので大量にでるスンバを処理することはできません。仕方なく、杉の木全部伐採することにし、今夏伐採、伐根を済ませ、広葉樹の低木だけを残しました。”屋敷林を守れ”と言われても無理です。	1
柳瀬	剪定後の枝の処理について、非常に不明確であり、お金が掛かる。	1
柳瀬	屋敷林の維持管理には相当な労力と費用が必要である。(敷地約2,700㎡)また、強風後の杉の落ち葉等の片付けが大変で有り、一回の片付けは1㎡の袋3杯くらいとなり、燃えるゴミ袋ではとても処理出来ない。焼却炉で燃やすことも多々あるが、風向きによっては苦情を受けることもあるため、天候風向き等考慮しながらタイミングを見て処理が必要。散居村の景観保全を維持するためには、行政もいろいろ検討頂きたい。	1
柳瀬	屋敷林の維持管理したいが、伐採した樹木の焼却が出来ず、焼却センターへ運ぶ経費が掛かるので、レベル2以上は、焼却補助金を支援してほしい。	1
柳瀬	数年前に大半の杉等を伐採した。屋敷林として管理していくには経費が掛かり、日々の管理でも小枝や枝葉が落ちても近隣が住宅団地(約200棟)のため、野焼きも出来ず、また、無名苦情も数回受けたので伐採を行った。樹木を育成する困難を行政側も周知してほしい。昨今の強風も大型化し、被災も甚大化しており、散居村の景観のみを重視すべきではない。	1
柳瀬	(※事業所ですが、立派なお屋敷なので調査しました) 落ち葉、枝の片付けが大変	1
柳瀬	・剪定等に掛かる経費 ・剪定及び落ち葉の処理	1
柳瀬	野焼きが出来ないので、剪定した枝葉の処理に困っている。	1
柳瀬	屋敷林を管理していくのはとても大変ですが、家の周りに緑があるというのは、心にゆとりと癒やしをもたらし、気持ちも豊かにしてくれます。家によっては、手入れを造園業に頼まれる方もおられますが、あらかた家のもので管理している我が家などは、剪定した枝などの処理が大変です。ゴミ袋は破れるし、軽トラがないので、クリーンセンターまで運ぶことも出来ず、本当に困ります。少しはチップにして畑にまいたりもしているのですが…。	1
柳瀬	神社のとなりなので、風が吹けば、前の道路が杉枝が落ちて処理に困っています。	1
柳瀬	切った後の後始末。燃やしていいか。	1
柳瀬	焼却炉(幅約100cm奥行約120高さ約120煙突有り)を所有しているが、自家焼却が厳しく、落ち葉も多く、ある程度乾燥して、焼却したいのですが…。	1
柳瀬	剪定や落ち葉の後始末に困っています。	1
柳瀬	樹木が多いため、風が強かった翌日は、特に落ち葉が多く、片付けに一苦労する。夏の暑い日は陰が多く涼しいので多少暑さには耐えられる。	1
柳瀬	剪定後の枝の処理、落ち葉など、燃やしたい。	1
柳瀬	剪定の後始末に困っている	1
柳瀬	砺波に暮らす者として、散居村の景観に多少の関わりを感じている。剪定枝の始末と落ち葉の焼却に頭を痛めている	1
柳瀬	杉は風に弱いため伐採したので、今は樫とかモチが主となっていますが、これらの常緑樹は年間を通じて落ち葉が発生します。このため、多いときには燃えるゴミ袋大で5コにもなりますので、時にはおそろおそろ野焼きをしておりますが、何とか落ち葉、剪定枝の野焼きについて許容条件範囲を例示して頂ければありがたいと思います。	1
太田	落ち葉や剪定枝の処分に難渋している。高木の枝打ちは、自身で出来ず、業者に頼むと高い伐採費のため手入れをしていない。	1
太田	落ち葉や剪定枝の処分に苦慮している。	1
太田	落ち葉や剪定枝の処分に係る助成をしてほしい。	1
太田	高木の枝打ちはお金がかり、出来ない。落ち葉の処分に難渋している。	1
太田	剪定枝等を堆肥や土壌改良として活用すべし。粉碎機の貸出制度を企画してほしい。	1
太田	今年の春、市役所でお世話になりありがとうございました。伐採業者さんに支払いし、市役所より、区長さんを通じて支払い分の半額を頂きました。伐採した原木、枝打ち材はチップ機で小さくして敷地に敷均してもらいましたが、今後、杉葉や落ち葉の始末をどうしたらよいか心配しております。	1
太田	剪定くずの始末、これから何年できるか心配。	1
太田	剪定の始末がひどい	1
太田	枝の処分が気になる	1
太田	屋敷林の維持管理は大変である。枝の剪定、広葉樹からの落ち葉等の片付けは特に大変で、加えて、これらの枝葉を田んぼで焼くなど言う。「野焼き禁止」法によるとのこと。木は守れ！野焼きは禁止！所有者は困っている。(枝葉の処理にはお金がかかる。しかも毎年。)法律の趣旨はわかるが、地域に準じた法の解釈も必要だと思う。例として、屋敷林保護を目的とした剪定された木は、一定の時期を決めて焼くことを認める(ただし、申請を必要とする等)。高齢化社会の中で、このような状況では屋敷林の保護は困難になると思われる。	1
太田	剪定した枝や落ち葉の処分に悩んでいる。	1
太田	屋敷林の有用性も認めるが、倒木の危険性、枯れ枝、落ち葉の維持管理(費用も含め)等、大変問題が多い。市は散居景観を重要視されているが、農村地域への負担が大。高齢化が進む中、実態の生活に応じた政策に改めるべきだと思います。	1
太田	剪定枝の処理(焼却)が大変。	1
太田	中低木でも風が吹く毎に落ち葉が沢山になり、掃除が大変です。大きい木のある家の方のご苦労が大変だいつも思っております。(緑の色をいつも見ていると心が和みます。)	1
太田	隣の無人屋敷林に迷惑している。40年も放置している。サギ、ハクビシン、毛虫がいる。近くには無人の寺にサギ、カラスが多くいる。枯れ葉、スギが多く落ちるので、火の心配もしている。	1
太田	隣に万福寺があります。屋敷林に囲まれています。現在人が住んでいません。春になるとサギが来て、巢作りを始めます。フンが下に落ち、カラスとサギの争いが始まり、幼いサギの子が下に落ちます。秋になるとケヤキやスギの葉が落ち、風が吹けば周囲にいっぱい飛んできます。	1
太田	日常の落ち葉の焼却は容認するべき。夏の涼しさ等をアピールするべき。	1
太田	井波風による季節強風を防止の目的で南、西方向に樹木があったが、倒木により屋根や家屋の損傷被害の発生と、剪定や落ち葉の焼却処理が難しい状況(警察から近所の人が注意されている)から、維持管理の苦勞も考え合わせて少しずつ伐採を進める方向で考えざるを得ない。	1
太田	樹木等の枝処分は、農村地帯で認めてほしい。	1
太田	処分費がかさばるため、自宅で処分するが、苦情が出るために処分出来ない。自宅で処分できないようであれば、全て伐採してしまいたい。でなければ、管理費が生活を圧迫するため、生活していけない。	1
太田	家の周りに樹木があるのはとても良いとは思っていますが、落ち葉の片付けや枝の剪定等、家人がだんだん歳をとるとともに出来なくなることが心配です。	1
太田	落ち葉や剪定くずの処理。剪定くずはクリーンセンターにいれますが、落ち葉の処理が出来にくい。	1
太田	柿の落ち葉とかが野焼きできない。	1
太田	年齢とともに管理が負担になっております。	1
太田	歳をとると、いつまで管理できるか不安になる。田んぼで焼くときは、気を遣う。市の違法行為だけど、大量にあるのでどうしようもない。	1
太田	散居景観は素晴らしいですが、世帯の高齢化、野焼き禁止や軽トラ保有減少等により、屋敷林の自主管理は困難になっています。さらに、燃料からゴミへと変わった枝葉の処分や業者委託の費用は高額で、年金主体の家計には、荷が重く屋敷林は負の資産でしかないと思います。(公的補助は、金額的、量的に不足しています。)我が家では昨年、屋敷林の約7割を伐採処分し、数百万円負担しました。もはや、屋敷林の維持はおろか処分さえ困難であろうと考えます。近隣でも、無住の荒廃屋敷が見られるようになりました。	1
太田	砺波市は、もうカイニョの景観はない。鉢伏の展望台から見ても庄川の流れの向こうには、鉄板の工場の屋根と、田んぼの中には黒く光る屋根が全部見える(レベル1)。屋敷林の名称は、南砺市に譲った方がいい。縄ヶ池やイオックスからは足下にいい景観が広がる。北風台風以後、杉の木を全部撤去の家がほとんど。風が怖いというので。気候変化で砺波市では、春の辰巳の風はなくなった。各自が杉の枝打ち管理をしなくなった。砺波市から屋敷林のなくなった最大の理由を誰も声を大にして言わない。◎(大声で言いたい)落ち葉などをカイニョの横の田んぼで燃やせなくなった。車での通報、農村生活感のない団地の人の通報→パトカーがきて始末書。市は袋に詰めてクリーンセンターへと言うが、集める労力でいっぱいです。◎本当に屋敷林を守りたいならカイニョの焼却可の条例制定すべきだった。春先に井口城端へ、市長はじめ内線412の皆さんで、夕方見に行かれては、細く上がる数本の煙とほほえましい光景に会えます。家を守り先人の植えた木を大切に営みがあります。	1
太田	落ち葉は少量ずつ処分しています(少量ずつ)。剪定したもの、落ち葉が多くなると、クリーンセンターへ持って行っているのですが、自宅前の田で焼くことが出来れば助かります。	1
太田	樹冠を下げ、樹数も少なくしたい。枝、落ち葉の自家焼却をしたい。	1
太田	景観はもとより、日差し、風通しなど快適な生活環境維持のため、調枝、剪定、防除などに年々労力費用負担が大きくなってきた。また、その枝・落ち葉処理も自家焼却まみならず、屋敷林維持は高齢化とともに困難になってきた。屋敷林倒木を勧めるひともある中、景観維持に努めたいと思っている。行政として、砺波屋敷林の維持奨励を強く進めて頂くとともに、温かい支援を今後ともお願いします。	1
太田	屋敷林の樹木が管理しづらくなってきた。少量の焼却物であっても通報されて、容易に処分できず。今後のこと考え、屋敷林(杉)を全部切ってしまう家もこれから増えていくと思う。	1
太田	樹木の切り落とした枝葉の処理に困っている。今では、焼却処分も出来ず、何れは全部切る予定。	1
太田	野焼き出来なくなり、剪定枝の処分に困っている。	1
般若	杉葉、落葉が多く常に掃除しなければなりません。剪定もまめにしないと、すぐに枝葉が伸びてきます、とにかく大変です。春は桜、タケノコ、夏は紫陽花、のうぜんカツラの花、秋は栗に柿等楽しみもあります。	1
般若	屋敷林のおかげで、風雪や日差しをしのいだり、自然に囲まれて空気がきれいという感覚を味わうことができる。小鳥のさえずりや昆虫などの姿を見聞きすると、リラックスできる。癒やし効果がある。一方、管理が大変。伐採した枝木や落ち葉を野焼き処分することがあるが、継続を望む。燃えるゴミとなると、労力的費用的なお大変。樹木粉碎機を市で購入して、一般家庭に貸し出せばどうか。竹藪はあるが、竹は特に成長が早く、管理が大変である。良い管理の仕方を教えてください。	1
般若	剪定でできる枝葉の処分や、強風で落ちた枯れ枝や枯れ葉が家の前の市道に積もったとき、その除去と処分(今年、山の杉を大量に伐採したため、少なくなったが、以前は大変な時間をかけていた)	1
般若	倒木、落ち葉、剪定、消毒の心配	1

振興会	ご意見	分類
般若	剪定時の小枝の自家焼却を積極的に認めてほしい。町部ではなく村部は宅地外の田地で燃やすことを特別事項承認してほしい。高齢者家庭での処理はこれしか策がない。 ※消防署から注意を受けたことがある。 ※散居村を守る文化とした自家焼却は認めるべきである。	1
般若	(剪定枝の焼却)保全管理等に於いて条例の継続(例外規程)	1
般若	剪定は業者に依頼しているが、焼却処分ができないので、費用負担が増えた。また、台風等強風のときは、かなり揺さぶるので怖い。しかし、屋敷林のおかげで家が守られているのも事実である。将来的には、後継者問題もあるので、伐採できたらと思っています。	1
般若	枝の処理。燃やせないのか？	1
般若	剪定等の後に出る枝などの処分に困ります。チップーシュレッダー等の粉砕器で肥料や堆肥に有効活用できるような事業を市民に伝えればどうですか。	1
般若	切った枝の処分が大変で、労力とお金が掛かる。	1
般若	砺波地方の売り言葉である「散居村」の屋敷林の風景がすっかり見られなくなったのは、さみしいことである。落葉等大変なことはわかるが、なんとか景観を特徴するものはないものだろうか。	1
般若	手入れや管理が大変です。枯れ葉・枝木等焼却したい。	1
般若	剪定した枝を袋に詰めてごみの日に出していますが、多い日は10袋を超えます。短く切ったり袋に詰めたりするのが大変で、業者さんに木を切ってもらいました。	1
般若	砺波の屋敷林景観はとっても好きです。癒やしの空間、落ち着きます。が、高齢となり、剪定、落ち葉、枝葉の処理に困っています。将来子どもが住んでくれるか不安ですね。	1
般若	以前、隣人より杉の木を切ってほしいと言われ、杉1本と柿の木を切りました。屋敷林があって落ち着きが在り、高岡から砺波へ移住したけれど、風の強い日などは、ご近所にスンパで迷惑をかけているのではと思っていますし、今後屋敷林をどうしたらよいか悩んでいます。	1
般若	杉の葉の処理が大変である。強風があるとこわい。	1
般若	剪定枝の処理に苦慮している。自家焼却できるよう市(行政機関)の配慮をお願いする。	1
般若	樹木を剪定した枝葉の焼却を今後も許可願います。	1
般若	平常の手入れや落ち葉時期など、杉葉や落ち葉、枝の始末等ハンパではないゴミの量です。これらは大小も様々で、燃えるゴミ袋の始末ではどうい補えるものではありません。昔から田んぼで焼いてきた始末の方法には頷けるものがあり、合理的でもあり、少々の焼却処分の方法を認めて頂けるようお願いとします。屋敷林を持つ者の宿命です。是非、ご理解を賜りたい。	1
般若	屋敷林のメリット、デメリットはそれぞれにあります。嫌いではありません。夏、通る風が涼しいのが嬉しい。落葉の始末について小枝はゴミ袋を突き出して破れてしまうので困ります。週一ほどで焚き火をしますが、何か言われるのではないかと心配して燃やしています。	1
般若	屋敷林の落葉を自宅で焼却できず、クリーンセンターへ運び代金を支払うのに大変な思いをしている。軽トラの無料貸し出しや落葉処分の助成金があると助かる。	1
般若	・剪定や落ち葉の処理に苦勞している。 ・火の大きさに気をつけながら風や天候をみて、焼かざるを得ない。 ・隣接している空き家の庭木の管理がされておらず心配である。	1
般若	・一人暮らしなので、剪定した後、枝や落ち葉の処理は、家で燃やすことは避けられない。 ・今は自分が動けるけど、動けなくなった時のことを思うと心配。 ・市からの援助制度を知りたい。	1
般若	落ち葉や枝の処理に困る。	1
般若	落ち葉の始末、害虫駆除などに苦勞している	1
般若	負の遺産、大きな木は切るべきである。家に倒れても誰も補償してくれない。(残せと言われても) 屋敷林が必要な時代は、藁葺き、茅葺きの時代であり、現代では現代では日陰には貢献していると思うが、野焼きもできない。 通報される→始末書書く→罰金払う くらいなら、もともとないほうがよい。全部伐採しなくてはいけない。高齢者の一人暮らしなど処理場にも持って行けない。老人いじめである。市の制度も焼け石に水。	1
般若	落ち葉の処理が大変	1
般若	落葉(杉葉・杉枝等)多く、管理が大変。ご近所にもたいそうご迷惑をかけている。手入れが十分できなくて困っている。	1
般若	切断した枝等は、春に田んぼで少しずつ焼却していますが、焼却の基準をすこし緩めてほしい。	1
般若	剪定枝等を自宅で燃やせるように希望します。	1
般若	手入れをする人が居ない。落葉の処理が大変、最近の風の被害で杉が倒れた。	1
般若	・杉葉、風が吹くと落ち葉が屋根にたまったり、下に落ちたりで結構手が掛かる。昨年、森林組合(市の補助で)枝を切ってもらい、ずいぶんすっきりした。今後も、5年ごとに同様の助成があると管理がたすかる。	1
般若	屋敷林の管理には枝や落葉の処理が欠かせない。野焼きは、昔は当たり前だった。それが市役所からの通告で禁止となる。融通の利かない考えで判断してほしくない。そうでなければ、この屋敷林の保全は不可能である。各消防署と事前に連絡して確認をもらう手続きが必要で	1
般若	す。	1
般若	杉の高木は、風が吹く度に落葉に悩まされます。燃やしていて注意されたこともあり、困っています。家族も切った方が良く考えています。	1
般若	枯れ葉の処理や果実(柿)の収穫、虫の発生等、様々なことを思うと、全部切り取ってしまいたいのが本音。しかし、先祖の方々、義母が大切にしたかと思うと踏みとどまっている状況にいます。夏場には、なるべく枝葉を除くようにしていきたいと思っている。	1
般若	落ち葉がひどいので、生け垣の葉もひどく、なかなか大変です。	1
般若	強風によって杉等の落ち葉を処理するのが大変です。今年、業者に枝打ちをしてもらいました。(市の補助対象)	1
般若	毎年樹木の剪定をしています。刈った枝の処理に困っています。	1
般若	散居地域では、従来のように安全を確認のうえ、自己責任で剪定した枝葉を自家焼却することを認めてほしい。	1
般若	落ち葉、杉葉の掃除が大変である。	1
般若	台風、冬の季節風の時など屋根の掃除が大変です。(つるが雪止めにかかる)	1
東般若	落ち葉や剪定した枝を家庭で焼却するのは、現行法では例外として問題ないと認識しているが、違法として通報されるケースもあるため、今一度広報等で野焼きのルールの再周知をしてもらいたい。	1
東般若	見た目は良いかも知れないが、杉葉の始末など管理が大変です。また、最近の住宅にとって日当たりが悪くなるので、だんだん減ってゆくのではないかと思います。	1
東般若	落葉の始末を家庭で燃やせるようにしてほしい。	1
東般若	虫がたつ、杉葉の処分が大変	1
東般若	杉の枝等の始末が、野焼きできないので大変である。	1
東般若	枝打ちとか剪定のゴミ処理が大変です。家庭で処分できるようにして下さい。(燃やせるように)	1
東般若	枝、落ち葉の処理に困る。	1
東般若	落葉がひどくて掃除するのに大変困っています。草むしりやらスンパ拾いやらで大変です。私もやっと歩いているのでその始末に一番困っています。	1
東般若	新築。結婚、出産等の記念に樹木の増量をやめよ。なぜなら、スンパ、落葉、枯れ枝など焼却処分すると警察消防等が巡回して罰金を取られるため。(屋敷をきれいにすることは罰則を科せられる。)将来的には、家を建てたら何も植えない砺波市にされたい。 ◎管理に給付金を支給する条例を制定せよ(一戸当たり年額で最低でも10万円くらいとすること) ◎剪定や落ち葉掃きはしないことに条例を制定せよ	1
東般若	・高木木の管理及び剪定時に出る枝葉の処理に苦勞している。 ・近い将来、高木木の植栽をなくしていきたい。	1
東般若	・落葉の処理が大変。特に杉葉以外收拾(周りが田や畑)。雨樋の掃除(台風シーズンと雪対策) ・自宅の畑で焼却している(周囲への配慮) ・高齢者二人で生活しており作業が厳しい。 ・一度市の補助で剪定したが、すぐに伸びる。散居村の景観を守るため補助率のアップを願う。	1
東般若	枝打ち材とか枯れ枝等焼却をしやすくできるようにしてほしい。すぐ消防署とか警察が文句を言いに来るので。 屋敷林をなくすようにしたい。	1
東般若	成長が早く道にはみ出したりして、管理が大変。落葉の処理が大変。だけど、ないよりたくさんある方が好き。	1
東般若	機会があればすべてを処理したいと思います。(葉の処理が大変)	1
東般若	剪定・落葉の始末に苦勞する。この高齢化時代に燃やすこともできず大変だと思う。結局はお金をかけて・・・と思うと、これから年金生活をしていく者としては、屋敷林はいらないと言いたいくらいです。自然災害で、昔ながらのスギ30本あまりも倒伏したこともあり、屋敷林もあって良いのか悪いのか・・・。	1
東般若	風が吹くたびに杉葉の処理が大変	1
東般若	メンテナンスが大変なので、落葉のみ焼却ではなく、剪定材等も対象に拡大して頂けると助かる。	1
東般若	落葉の処理に困っている。最も良い処理を考えてほしい。	1
東般若	何年前か前、春の強風時、何本も杉が倒れた。その後、残った数本の杉も切り倒し、散居の屋敷林と言えるものはなくなりました。強風時など考えると、とても管理出来るものではありません。もともと屋敷林(杉など)は、散居景観を形成するためのものではないと考えます。長年の結果こうなったのです。次の家の新築などに使用する目的だったと思われます。そして今日、枝やスンパなど燃やすことが出来ません。クリーンセンターへ持ち込み、お金を出して処分してもらいます。手間とお金が掛かります。	1
東般若	家屋を痛めるので、伐採もしくは低くしたい。田んぼ等で、枝を燃やせるようにしてほしい。	1
東般若	同居する子世帯が、将来管理して落ち葉の始末等ができそうもないので、切ることを検討している段階です。維持することは大変です。	1
東般若	落葉樹が多くて、落ち葉の処理(焼却等)に苦慮。	1
梅檀野	風雪による倒木、枝折れ(家屋の心配)棟。また、落ち葉の焼却について。 ・野鳥が多く来てくれる(多種)特に、梟が毎年営巣する。 ・年齢、健康状態によっては、将来的に管理は難しくなる。	1
梅檀野	高齢化に伴って、業者はどこがよいのかわからなくなっていくと思うので、ある程度おすすり出来る業者の紹介出来る・してくれる体制があると助かります。道路や歩道側にはみ出て1人の手だけでは難しい家もこれから大量に増える可能性が否定できない。	1
梅檀野	市のマニュアルでは、少量の落ち葉の焼却は可となっているが、どの程度かわからない。また、最近、警察の方が焼却時に来られたりすることが市内で多く散見されていますが、屋敷林の落ち葉程度(乾燥しているもの)なら、可としてほしい。そうでないと、皆さん木を伐採されてしま	1
梅檀野	います。	1
梅檀野	杉葉の手入れが大変。強風で倒れる恐れがあるので心配。	1
梅檀野	強風から守ってくれている実感はある。落ちた枝や杉葉の処理に手間がかかるほか、枝下ろしなど管理費が高つくので、資金面で苦慮する。	1

振興会	ご意見	分類
梅檀野	落ち葉処理、防除が大変になってきている。	1
梅檀野	平成16年の台風23号にて当地区の神社また近隣の杉が多く倒木し、甚大な被害を受けました。我が家にも大きな杉が5～6本ありましたが、倒木により近所宅に迷惑をかける心配があり、その後伐採。景観は良いし、木陰もあり大変良いと思いますが、枯れ杉葉が飛び、近所に迷惑。また、後始末も大変。保存・管理は大変かと。	1
梅檀野	杉葉・落ち葉の清掃、処理に苦勞している。	1
梅檀野	剪定、伐採し管理しても、廃棄に困る。軽トラック等もないためクリーンセンターへの運搬も出来ない。	1
梅檀野	剪定枝葉等を業者に処分依頼する場合は、市から処分費用の一部を補助する制度を設けてもらいたい。敷地内で燃やす場合、どこまで”焚き火”として認めてもらえるのか？	1
梅檀野	現在空き家になっている隣の庭に高木が植栽されているため、その落ち葉や伸びた枝が屋敷内に入り込み、雨樋を詰まらせる原因になっている。勝手に切ることも出来ないので困っています。落ち葉の掃除も大変です。	1
梅檀野	屋敷林ゴミを燃やすことに厳しくしないようお願いします。	1
梅檀野	枝の自宅空き地等での焼却を認めてほしい。全て認めないのではなく、一定の条件を満たすもののみ認めるべき。例：地域内に焼却エリアを設け、共同焼却日を定め、当番をつけて焼却するなど。メリットは、計り知れない。	1
梅檀野	・台風など強風時に恐いと感じる。 ・秋などに木の葉が落ちるので面倒。 ・日陰ができるので涼を感じる。	1
梅檀野	枝を切って燃やすそうと思ってもなかなかできなくなり、処理作業が大変です。屋敷林を保全しようにも、家の者だけでは、将来守ることができないと思う。	1
梅檀野	2本ある檜の木の落ち葉の片付けが大変。	1
梅檀野	落ち葉の処理に困ります。(野焼きができないので)	1
梅檀山	ケヤキや杉の剪定に苦勞(落葉や費用面)	1
梅檀山	①落葉処理、枯れ枝、落葉の処理に難儀。②強風に倒木が心配。③(老木になった)高木の伐採、高木の枝払いが高額。屋敷林を守り育てる助成を下さい。④夏の日陰、ありがたい。⑤冬は雪よけになり、ありがたい。	1
東山見	自宅の敷地内ではなく、近隣からの落ち葉が多くて困っている。	1
東山見	下草の除草、害虫の駆除あるいは落ち葉の処理等の管理は大変手間と時間がかかり、結構重労働ではある。	1
東山見	隣との境に杉の大木が並んでいるので、落ち葉が隣家の敷地に沢山落ちるので大変迷惑をかけていて申し訳ないと思っています。	1
東山見	屋敷林の低木の剪定や落ち葉の処理	1
東山見	集落に枝収集場所、枝焼却炉、枝チップにする機会等があれば良いと思います。クリーンセンター1カ所では順番待ちがあったり、遠すぎたりもします。屋敷林剪定につきできることなら、安価にして頂く方法などをお願いしたいと思います。今までは、小枝や葉は燃やしておりましたが、今はできず、枝葉処理方法に手間が掛かり悩んでおります。ご配慮よろしく願いいたします。	1
東山見	落葉の掃除に骨が折れる	1
東山見	杉の葉は、年中落ちます。それを集めて燃やしたいのですが、野焼き禁止のため処理に苦勞しています。落ち葉同様に、枝を切ったときの後処理にも苦勞しています。小規模なら細かく切っていますが、大規模になると業者をお願いするので費用が掛かります。	1
東山見	伐採、草刈り、枝の剪定—これらの処理に困っている。	1
東山見	剪定後の木の始末に苦勞している。	1
東山見	地域柄、強い南風が吹き、防風林としては心強いが、折れ枝、スンバの始末や屋根の雨樋の管理、手入れが大変です。杉の木の数本が樹勢がおとろえており、西部森林組合さんから伐採を勧められていますが、高額な費用に悩んでおります。景観的には素晴らしいのですが。	1
東山見	家より高い木は切りたい。果樹も毎年剪定しないと成長が早い。落ち葉の片付けも大変である。だんだんと燃やせなくなって処理も大変です。	1
東山見	強風が吹く度に葉は散らかり、始末するにも、今まで自分の畑や休耕田で燃やしていたものを、焼却するな！と市の要請？。屋敷林のある家は、砺波市の「散居村のかいこよ」等と景観を農村風景の原点のごとく言われていますが、高齢化が進み老老生活や、若い人は別の地に住む現実のなかで、屋敷林の枝打ちや強風後の後始末など、住宅のそばで燃やすと20万円の罰金とか(これはクリーンセンターへ枝葉を持ち込んだ人から直接聞いた話)。散居村とかいこよの景観を守りたいと言いつつ、細部までそこに住んでいる人への支援や支援金、周知等どうなっているのでしょうか。私が知らないだけで、決まりがあったり、支援策はもうありだとか(クリーンセンターへの持ち込みを無料にするとか?)。老老生活、トラック持っていない、運転できないなどの場合はどうすればいいのか？市が、補助制度等があり景観を守ってほしいと言うことであれば、また、そうでなく、個々の家人に景観を守ってほしいだけでは無理と思う。	1
東山見	屋敷林本来の機能(防風・防災・防音など)について、もっと重視する必要がある。	1
東山見	以前は杉があったが、風が吹くたびに枝葉が落ち片付けに手間が掛かった。今は、全くないので、とても良くなった。屋敷林はない方が良いと思っている。	1
東山見	以前は杉が20数本あり、風が吹くたびに杉葉清掃が大変だった。	1
東山見	強風の後、杉の葉や枝の整理等が 大変です。少しずつ樹木の伐採や枝打ちをしています。	1
東山見	近所の大木で日陰になり、杉の葉の掃除など迷惑なこともあります、あきらめの心情です。(風の吹いた後が大変です)	1
東山見	剪定した後に出る枝葉の処分に困る。	1
東山見	1私たちは歳をとって動けなくなるとどうすればよいか？ 2落ち葉を庭で燃やさないと言われるが、袋に詰めている余裕がないほど沢山でるので、そっと燃やしています。どうすれば良いかと思っています。	1
東山見	剪定後の枝葉の始末が大変です。昔のように焼却出来ないの。	1
東山見	台風が来るたびに、枝が折れる、落葉がでる、片付けが大変です。木は、どんどん伸び、困っている。	1
青島	市街地内のため、落ち葉の処理をゴミ袋に入れ、燃えるゴミとして出しているので困っています。(費用の面も)	1
青島	1昔、育成費を部落に出すとか出さないとかの話は・・・？ 2格好(景観)のため業者に頼んでいるが、秋口からの枯れ杉葉の処理に閉口している。家の建て替え等があれば、それを機に杉は処分したい。	1
青島	・日常的な管理が大変です。(費用面も含め) ・剪定や落ち葉掃きのための処理が大変。(クリーンセンターへ運搬するための軽トラがない)	1
青島	中低木や生け垣があり、剪定後や庭掃除の後の枝や葉っぱ、畑の後始末の燃えるゴミ等大量ではないが年間何回もです。燃やすと通報されたと度々聞きます。いちいち焼却場までいくほどではありません。どうしたらいいでしょう。	1
青島	剪定の木々、落ち葉の処理に困っています。(特に焼却について)	1
青島	低木の剪定後、枝や葉など毎回大量にです。処理方法を教えてください。少しずつ燃やしていますが、通報されたと聞いています)	1
青島	春先の風の後の杉の葉を拾うのに困っている。(田んぼや川に入る)	1
青島	枝打ち、剪定の処分に困っている。(野焼きできず:杉、アテ、ヒバ、松、エンジュなど) 乾燥して、クリーンセンターへ持ち込んだ。約500kg(2月～6月)	1
青島	・枝打ち助成事業は今後も継続してほしい。 ・屋敷林の日常の管理で発生する落葉や剪定枝の焼却は強く規制されているが、規制を緩めてほしい。	1
青島	・屋敷も広く雑木も多いので大きな剪定枝は焼却場へ運ばせて頂き(トラック6杯)ました。できるだけ少なくなるよう努力しております。 ・竹はあまり歓迎しないとのことで全部切り、屋敷に倒しておこうと思って居ます。 ・生け垣もカイズカイブキ雑木等ですので剪定をよくします。小枝等一輪車2～3杯は焼かせて頂きたい。 ・風の強い朝方、よく乾かせばあまり煙も出ません。30分内に焼却するよう心がけ、消火もすぐ水のある位置で行うので。 ・スギだけでなく、雑木も十分防風林として必要です。花木があれば、心豊かに暮らす思いでいろいろ植え、今は剪定枝を焼けなくなったのは悲しい限りです。 ・公害は「煙を出す」というなら、薪ストーブが冬期間長く煙を出していますがそれはいいのか？	1
青島	屋敷林の管理にたき火(焼却)は必要不可欠だと言うことを考えて頂きたい。	1
青島	落葉の処理について、状況を考慮して燃やしていいですか？	1
青島	シルバーに依頼するときはセンターへ持参しますが、家で剪定して木くずの処理に困っています。竹の処理にも困っています。	1
青島	風の強いところなので、屋敷林は大切です。それより、落葉・小枝が落ちます。今のように、たき火ができないと困ります。困っています。(ちなみに、年に軽トラに3から4台ほど出ます。)	1
青島	屋敷林や畑を維持していくためには、自宅で焼却することは必要です。以前のように敷地内での焼却を認めて下さい。	1
青島	・スギの葉や竹の処理に気を配っている。風が吹くと落ち、道路にも落ちて、集めるのが大変。敷地内でためる一方である。竹も切つてためている。(利用できる者はしているが) 労力が掛かる。無料でクリーンセンター等で引き取ってくれたらありがたいのだが。	1
青島	葉の清掃が大変	1
青島	屋敷林のスギの葉等の処分について、簡易な焼却はよいと聞いているが、現実に地域外の人から消防等へ通報されるケースが多く見られる。これはなんとかならないか。また、よい方法がないか。	1
青島	防風林、日陰等よいこともあるが、管理(枝きりや剪定)・落ち葉掃除が、絶えず行うのが大変。近年、職人に頼んで間伐や枝の剪定を行ったが、すぐに大きくなり、本数を減らしたいと思う	1
雄神	隣家の木の枝が私の家のとたんに障えて困っています。木の葉やスンバ掃きは大変。言えなくて困っています。何か良い方法はありますか。	1
雄神	杉が多く南風が吹くたび、枝がたくさん落ちるので掃除が大変。木が伸びすぎて切りたいのだが、お金も掛かる。	1
雄神	・管理方法がわからない。・業者に頼むと代金が掛かるため、放置する。 ・近所住民に大変迷惑をかけています。	1
雄神	杉の木は、防風、日よけに役立っているが、葉、折れ枝の処分に困っている。また、銀杏の木の葉が秋に落葉すると、片付けるのが大変です。ゴミ袋に詰めて焼却場へ運んでいます。	1
雄神	近所の屋敷林の枯れ葉等が敷地内に入り、雨樋や排水溝が詰まり、毎年苦勞しています。屋敷林を持っている家の方には、責任持って管理し整備してほしい。	1
雄神	機会があれば切りたい。(ただし、周囲の皆さんとともに) 理由:落ち枝、落ち葉の管理が大変なため。	1
雄神	①記入前に説明聞きました。是非、雄神地区も協定に加えて下さい。今後一層手入れ(高齢化)ができず、野焼きも警察沙汰で訴えられるし、始末できず。②当家は父親の時、東南西全部(杉大木)でした。前庭も柿と杉大木でした。南、東側にU字水路出来、老化水漏れ→杉が倒木で主	1
雄神	剪定材等は自由に焼却出来れば良い。杉が大きくなりすぎて、いずれ切断しないとイケない。	1
雄神	交差点角のため、垣根などいつも管理が大変で、ほとんど嫁の仕事になっている。最近手には負えない部分は植木屋さんにして頂いている状況です。桜の木が大きくなりすぎて困っている。台風など大きな風が吹いた後は、杉の枝の好きだまりになり困っている。(我が家には一本もないのだけれど)	1

振興会	ご意見	分類
雄神	南風、西風よけに植栽したが、いずれ体力的に落葉等の掃除、剪定が困難になる時のことを案じる。	1
雄神	枝きり、落ち葉等の焼却、クリーンセンターへの持ち込みが大変です。また、数年(10年内)ごとの業者への請負で50万円以上の経費が必要です。その経費補助金制度が散居のみ(指定地域のみ)となっていますが、見直して頂き、中山間地域以外の散居としてほしいです。	1
雄神	落ち葉や枯れ枝、切り出した木片等の始末(焼却)に戸惑いを感じます。細かく切断して焼却炉で処理するのは大変です。	1
雄神	伐採枝、落ち葉等自由に焼却出来るようなルール作りしてほしい。	1
種田	松・杉・カシの木の剪定が大変です。また、落ち葉の始末(特にスズバ・カシの葉・モミジ等)が大変です。その他、樹木への水やりが大変。	1
種田	砺波平野の杉を代表する屋敷林と出雲平野の築地松は、我が国を代表する散居景観であり、保全管理に努めることは言うまでもない。1年前の議会報告会で「屋敷林の景観を守るための砺波市型の野焼きルールを作してほしい!」と、要望が出ていた様に思うが、その後どう対処されているのか!	1
種田	現在、低木になるように、毎年剪定しています。高木としてあるカシの木(ドングリ)は、業者が2年に一度剪定を。剪定枝は、燃えるゴミの日に出せますが、剪定枝については袋が穴あきとなり、ごみに出せずに、木(枝)のみしばり、そのままだしてもよいか?	1
種田	落ち葉の清掃、剪定作業、虫等外注の駆除	1
種田	剪定で出た木の処分に困る。	1
種田	剪定枝、葉の処理については、処分費の補助をお願いしたい。	1
種田	南風(台風含む)のとき、スズバの処理に困る。	1
種田	剪定も含めて、落ち葉等の後処理が大変です。以前は、落ち葉を田で焼いていましたが、昨今は、警察の取り締まりが厳しく、処理にも苦慮しています。	1
種田	家の落ち葉は自宅(焼却炉)で燃やしたい。	1
種田	杉葉、落ち葉が多く、秋、春の清掃が大変です。屋敷林の落ち葉は、田んぼ等でもやしてもよいのでは。	1
種田	・大きい風が吹くと倒れないかと心配しています。・落ち葉等の処理・・・杉の葉やら枝やら大量に落ちるが、燃やすなどと言われるし、袋にいれると破けるし本当に困っている。	1
種田	野焼き禁止はどうか?どの程度(条件)ならいいとか明確にしてほしい。運転できなくなるとクリーンセンターに持ち込めない。業者を頼む程の価値のない樹木ばかり。	1
種田	少量のスズバは自宅で焼却処理ができるようにしてほしい。	1
種田	田んぼで落ち葉や小枝の焼却ができないのが不自由。杉の木を処分しなくていけないかなと思っている。	1
種田	屋敷林で毎年、落ち葉、枝折れ、剪定。家を守ってくれるが、維持管理が大変。しかも、家の周りで燃やしていても、警察に注意されるなど、何かと大変である。	1
種田	伐採した樹木の処理	1
種田	油断していると森になり、風通し悪くなり、樹木が病気になる。年2回の薬剤散布が追いつかなくなります。また、日常の枝きり、落ち葉の処理が出来にくくなってしまい、大変困っている。	1
種田	5~6年に一度枝打ちをしていますが、10m以上の枝、木の根などクリーンセンターでとってくれない。また、田んぼで燃やせない。あちこちで燃やしている人が沢山いるが、警察に通報され人だけ馬鹿を見るのですが。 ◎今回の調査は、40数年ぶりですね。	1
種田	日常管理に伴う枝葉を自己焼却出来ることを希望します・	1
種田	屋敷林の保全をしていく上で、落ち葉や枝の処理は必要である。野焼きが禁止されているなかで、処理に対する支援を検討頂きたい。	1
種田	枝葉の焼却が出来ないので、大変管理が出来にくい。	1
種田	屋敷林を管理することは問題ないが、合際した樹木の焼却がままならないので、近年苦慮している。	1
種田	剪定後の枝と落ち葉の処理に困る(野焼きが禁止されているので)	1
種田	夏は涼しく。冬は家を雪から守ってくれる屋敷林のある暮らしに、気持ちこそ豊かになりますが、手入れが大変で、維持していくことを子どもに頼めません。スズバはどうしても落ちるし、クリーンセンターへ持ち込みがルールといわれても、勤めもあるので持ち込みも大変。家の田んぼで燃やしていたらバトカーがきたり、気を遣ってご近所さんが「やめたほうがいい」と、言いに来られたり。市や県に問い合わせると、責任逃れのように「焼くなどは言っていない」と、突き放され。そのくせ、景観守れと言ってくるし・・・矛盾だらけです。好き勝手ですよ。 「どうしろと?」と	1
種田	・風が吹く毎に杉葉やカシの葉等が落ち、掃き掃除が大変である。また、落ち葉や剪定した物を焼却出来ず、クリーンセンターへ運んでいる。・屋敷を一巡した掃除するには、一日かかることがある。よって、維持管理していくには大変だ。手伝ってくれる者はいない状態である。	1
種田	屋敷林の剪定枝の処分。野焼きが出来なくなり大変困っています。大量に出ますので、屋敷林の維持は難しいではありませんか。	1
種田	剪定後の焼却をさせてほしい(自宅で)。クリーンセンターへ毎回乗っていくことは出来ない。持って行きたくない。	1
種田	剪定枝や落ち葉くらいは宅地廻りの田で燃やしても良いと思う。そうでないと、散居村は守れない!	1
種田	伐採した枝・竹などの野焼きが出来なくなっている。維持管理が出来ない。	1
種田	先日家庭で焼却物を燃やしていたら、警察がバトロール中で「野焼きはやめて下さい」と言われた。ちいさな落ち葉、小枝等の焼却について警察の取り締まりはやめて頂きたいです。税金の無駄です。	1
種田	剪定後の枝等や落ち葉の処理に困っている。燃やせない。	1
種田	落ち葉や枯れ葉を自分所有の田畑で焼却することが出来ない条例は改めることを求めます。灰は、灰として利用しているわけで何も無駄にしていないのであり、循環という見方をしてほしい。散居を誇りとする地域としての特色を発揮してほしい。	1
出町	管理費用面で多少の負担感がある。(防除、剪定、雪吊り等)	2
出町	雑木だけれど大事にしている。高齢者のため負担になる。	2
出町	散居景観の構成の「基」となっているのは、屋敷林と呼ばれる各家が樹木によって覆われる樹林を遠方から観る景観によるものです。しかし、本来の屋敷林を必要とされ、維持、言い換えれば、日常の生活の一部として扱われた時代(昭和30年代頃まで)のことであり、現在のハウスメーカーが屋敷林を考慮してまで建築デザインや外溝(植樹エリア)を作っていることはないと考えます。何故か、必要性を日常生活において気づくことが有り得ないから、そして、経済的に緑地の維持保全に要する労力や経費負担が大きいと言うことをメーカーも住民も十分わかっているから当然のごとく、このような時代になっているのです。 → 行政は、もう一度景観形成と保全を個人に頼ることのない方策を考えるべきです。	2
出町	庭の手入れは、年間を通じて必要です。冬囲い、低木の雪を払い落とす、剪定、落ち葉拾い、防除・・・特に大変なのは、草むしりと枚挙にいとまありません。特にこれらの仕事は、年寄りに任されることが多く、年寄りにとって大変負担となっています。これらに報いる何らかの方策を講じていただければ励みにもなり、屋敷林の維持にも役立つものと思われます。	2
出町	家族の高齢化で年々管理に困難を感じている。屋敷林の木陰が暑い夏を涼しくし、冬の寒風を防いでくれる良さを実感している。業者に委託するにも経費が相当かかるので年金生活では、管理費用の捻出にも苦慮している現状である。あまりに高木になると、暴風雨の多発する昨今、倒木による家屋への被害が生じると心配である。現に十年あまり前の台風で、家で一番大きかった杉の木が倒れ、大きな被害を受け、以来、やしきりん景観保全事業制度を利用してもらって助かっている次第。今後もこの制度を活用して、維持管理に努めていきたいと考	2
出町	管理が大変になって困っています。	2
出町	現在の状態の屋敷林を守っていくことには限界を感じる。個人の力では無理がある。金銭的、日常の維持の労力、どちらも負担が大きすぎる。正直に言って、私たち世代が限界で、子どもたちには負の遺産としか思えない。公的にも手助け法を増やしてもらえば一助にはなるかもしれない。	2
出町	杉等の枝打ち費用に対して50%の助成以上の80%ほどを助成してもらいたい。	2
出町	造園業者にまで依頼する費用はない。将来的に考えて、宅内の木を剪定する時間も費用もないだろう。宅内の木の剪定には、労力と費用がかかり過ぎることは、過疎化の原因にもなるだろう。行政は何を考えているのだろうか?	2
出町	経費がかかる	2
出町	景観を守る大切さは十分理解しているが、維持管理費がとても大変。	2
出町	剪定したいが、なかなか出来ないでいる。	2
出町	中神土地区画整備事業により屋敷林の高木について、一度整備いたしました。今、維持しているのは、中低木や生け垣が植栽されているのみです。以上、緑豊かな屋敷林はよいとは思いますが年齢とともに維持管理が困難になるため無理です。	2
庄下	この土地に生まれ育った者としては、この景観は後世に伝えるべき者だとは思いますが、実際守っていくには労力も経費も掛かり、自分たちができる間はいいいが、子どもや孫たちにとってはどうなのだろうか?と患ってしまいます。でも、そのような話題で具体的な話をしたことはありません。	2
庄下	家人の高齢化に伴い、なかなか管理が困難になってきたので、この際、杉などはすべて伐採したいと思うのですが、数が多いので費用が多額になると思うと決断が難しく悩んでいます。補助でもあればと思うのですが。	2
庄下	補助金を支払うこと。屋敷林はなくても良い。家の作りが丈夫です。	2
庄下	枝の伐採、剪定をしたいので、補助金があれば嬉しいです。	2
庄下	毎年毎年手入れが大変である。(維持・管理)	2
庄下	高齢者二人の家庭では、日常の管理はすでに限界に達している。できることなら、樹高3m以上はすべて伐採したい思いである。市の方針として旧来の散居景観を維持するなら相応の負担を伴ったものでなければならないと思う。	2
庄下	屋敷林ではないが、樹木の手入れには人手が掛かる。管理を楽しむことができればいいのですが。	2
庄下	維持管理が大変であり、いずれは屋敷林をなくす。	2
庄下	年々成長していく樹木の手入れ・管理に大変です(剪定や雪釣り作業等にも)。造園業者に依頼すると相当の経費が掛かるので、家の者でできる範囲の作業をしています。	2
庄下	高齢化のため、管理全体に人手を家族以外に求めなければならず、費用が嵩むことに困惑している。	2
庄下	屋敷林の枝打ちの補助金ももっと多くなれば、屋敷林の保護も可能となるが、現状では負担が大きすぎ杉等を植えられない。	2
庄下	杉の木の剪定はしたいが、価格が高くてできない。落葉、杉葉等掃き掃除やその後始末が大変でできれば無くしたい。	2
庄下	杉や松、桜等の高木の管理(剪定費用や風害被害を含めたもの)に憂慮している。市の助成金等制度や補償面に関して、今後継続充実されていくことを希望。	2
庄下	毎年の維持管理、剪定の業者費用が大変である。今後少子高齢化が進み、ますます維持管理が大変(若い人が自分の家の剪定作業を進んでするとは思えない)になっており、景観維持に根本的な対策が必要かと思われる。	2
庄下	剪定、雪吊り費用を負担に感じている。	2

振興会	ご意見	分類
庄下	中低木、生け垣等の日常的な管理(剪定処分、病害虫防除、散水等)の費用等について、必要な経費(地域の景観維持向上に配慮)	2
庄下	維持管理が大変で伐採したいが、景観保全のため維持している。屋敷林保全の補助を拡充してほしい。	2
庄下	屋敷林の補助額の増額をお願いしたい。 例)費用の1/2 → 2/3または3/4 交付上限額一戸あたり20万円 → 30万または40万	2
庄下	木が高くなりすぎて剪定できない。	2
庄下	管理が大変で、必要ないと思っています。	2
庄下	管理が大変。倒木が心配。	2
庄下	日常の管理が大変である。剪定及びその後の処理に経費が掛かる。	2
中野	維持にお金が掛かる	2
中野	10年間に2度程度、市のお世話で剪定をして頂きました。一人暮らしで屋敷の中の草取りもままならないので、見苦しい状態です。	2
中野	管理が大変。 お金が掛かる。	2
中野	屋敷林の維持管理について高額な料金が必要ですので、補助して下さい。	2
中野	1大切に保持していきたい。六代目の私は・・・子ども世代(七代目東京在住)はどうなるのか。屋敷林は、空気が浄化される。夏は涼しく、冬は暖かい。日光風を和らげてくれる) 2維持費の助成を強く願う。次世代に合った市の助成制度が必要。「カインヨ」砺波平野の風景、観光資源として市民負担だけでは限界がある。「遺産」として砺波市が、特長ある助成制度を作るべきだ。	2
中野	毎年手入れをするのが大変です(枝打ちなど)	2
中野	屋敷林の将来は? 経済的にやっつけられるのか? 市または国の助成を。友好都市安城市の人は、驚いていた。市としてまたは県としてもっとPRすべきではないか。	2
中野	屋敷林の必要性(景観、家を守る、等)は感じてはいるが、維持管理能力(技術的経費)がかなり負担になっています。それに、家屋自体にもダメージがあるので困っています。2回助成金を利用させてもらいましたが、規制が厳しいのと景観が損なわれた(これは自分の勉強不足だったと思います。依頼の仕方の問題があったのだと。)のが残念でした。屋敷林を守るための勉強会を必要に央居て回数を増やして頂けると良いのでは。	2
中野	維持費や強風による倒木リスクを考えると伐採したい。	2
中野	現在の樹木は、昭和51年以降私がほとんど植えたものですが、70歳近くになると、管理が大変になってきました。最近では、杉以外は自分で手入れができるように屋根の高さ以下にするようにしているのですが、伸びた樹木を低くすることはなかなか難しく、苦勞しています。それでも、地域柄、屋敷林の必要性は感じています。	2
中野	将来的にみて屋敷林の維持管理費用が生活費の圧迫になる。大きくなる前に高木を中心に処理します。地区内の方々に確認すると年間約20万～50万円の負担になるという。我が家においては、防風と家の建て替えのためにと植林したため、現代は大きい家を建てることがなく、目的がうすらいできたため。	2
中野	松、柿、柊、キンモクセイ、イチイ等毎年剪定。2人×5日間の人件費 大	2
中野	家人が高齢になったこと、人手不足により管理が難しくなってきた。	2
中野	剪定等の費用補助があればありがたい。	2
五鹿屋	管理の負担が重い。	2
五鹿屋	維持管理が大変で、これから存続していけるかとても不安です。業者に依頼していくしかないのかと考えています。	2
五鹿屋	枝下ろし作業が大変で負担になっています。	2
五鹿屋	・樹木は毎年成長し伸びる。この剪定のために2年に一度は剪定作業を必要とし、数十万の費用がかかる。 ・台風で倒木したり、枝、落ち葉の始末が必要であり、樹木維持管理に苦勞・労力の必要を認識すべきである。また、毎年防除を行っていることも認識すべきである！！ ・以前は建物の隙間風吹き込みを防ぐため屋敷林で防いでいたが、今日では必要が減り、屋敷林の必要性がなくなってきている。	2
五鹿屋	当地区にある屋敷林の管理については、個人のみでは限度があり、高木(特に杉)は減少するかも。風等で倒木し切る。やはり危険であり、今後は切る意志はある。ただし、2～3m位の新木(杉5から6本)はあり、それは高木にしないつもり。小から中の植栽もあり、下地の草むしり、草刈り等も考えると、年中の仕事となり大変な現状。今後は全て3三か年、数も2～3割くらいは減らしたい。(必要な場合は業者依頼も)	2
五鹿屋	樹木の成長が早く、高木の枝下ろしや剪定などは造園業者に頼まないと出来ないのので、費用が多い。落ち葉が多い。雪吊りに関しても、高木は造園業者に依頼している。	2
五鹿屋	剪定や落ち葉掃き、数年に一度の業者による剪定の費用等の負担が大きい。	2
五鹿屋	枝打ちが面倒(剪定と枝の処理、落ち葉、実) 防除が面倒(機械の整備が必要)	2
五鹿屋	管理が大変になってきている。費用もかかる。	2
五鹿屋	正しい管理が出来ていないので、そのままになっている。金銭的に負担がかかる→自分で管理できない・何らかの補助があるといいと思います。	2
五鹿屋	造園業者に日常的な管理をお願いしている関係もありますが、管理費が高ついて困ります。松も3本あるのも原因かと思えます。	2
五鹿屋	なかなか樹木が成長しすぎると管理しづらく、剪定も自分で出来ないの困っています。	2
五鹿屋	維持管理が大変なので伐採を考えています。	2
五鹿屋	ケヤキ管理は大変です。	2
五鹿屋	高木は幹廻りに比べ細高く、手入れが出来ない。	2
五鹿屋	桜を植えすぎて、管理が大変になってきている。今後、維持管理が大変になるので、助成制度の創設を願う。	2
五鹿屋	高木の剪定は危険が伴い、今後継続するのが困難。	2
東野尻	屋敷林は夏は涼しく日陰を作ります。 防風の役割はしていると思いますが、家に倒れる心配もあり。高齢で自分たちでは管理できず	2
東野尻	家を建て替えたときに、数本残してほとんどの高木を伐採しました。理由としては、日常的管理が出来る人(年寄り)がいないことと、私自身(若時期)も仕事と農作業等で手が回らなかったためです。今、私も年をとり、家にいることが多くなり、樹木の管理をしています。残した高木が更に大きくなり自分で剪定できず、やむなく造園業者を頼み、高額請求されました。今後は、自分で管理できる中低木を中心に屋敷林を維持したいと思っています。	2
東野尻	屋敷林側が他の家の田(区画整理の時、陰になるので河原地面と申し出たのですが聞き入れられず本人が無理矢理)のため常に苦情、8月と12月に必ず粗品でご挨拶している。自宅は確かに夏は涼しく、冬は直接の風がこなくて助かって必要だと思うが、手入れはとても経費や手間がいる。環境もよく草木は大気ホコリ、ガス、騒音等から家を守ってくれて大切だと思う。しかし女手だけでは守れない。職人さんの手が必ず必要で守っていくには時間とお金と労力が大変です。	2
東野尻	屋敷林と言えほどのものはありませんが、一応ある程度の本数の木は植えられています。私の代(60代)までは維持しているという気持ちはありますが、次の世代はどうするかわかりません。特に、冬の雪吊りが大変です。業者の方に依頼していますが、それなりのお金がかかります。もう少し安価であればと思っています。R2.7.12	2
東野尻	高齢のため、資金的に大変負担になります。	2
東野尻	老人になり、もう管理は無理です。年金が少額で業者にも頼めません。屋敷林として保存することは、我が家にメリットは全くありません。不用な樹木は切り倒したいと思っています。必要なら、市が管理して下さい。杉の木とアテの木(3本)は二度の台風で倒木しました。	2
東野尻	枝下ろし、始末が大変です。	2
東野尻	少なくとも年2回手入れが必要、大変です。これまでに切った木(2006年柏5本 2010年杉3本梅1本 2018年杉2本桜1本)	2
東野尻	自家でも今までの庭木の「剪定、整姿、防除」と管理に過大な労力と経費を用し、現状のロケーション維持は無理。庭木約120本を処分予定。	2
東野尻	手入れが大変。維持にお金がかかる。	2
鷹栖	定期的に剪定が必要となり、高齢者の一人暮らしの家では、維持が大変である。	2
鷹栖	費用ままならず、剪定も出来ず。杉の落ち葉の始末が大変で、出来ることなら全て伐採したい。	2
鷹栖	20年程前の秋の台風で、林の高木がほとんど倒れたが、手入れが大変でした。今も、少し低い屋敷林が植えてあるが大変です。高齢者になってからは、尚更手入れが大変です。お金も掛かるし、出来れば高木は伐採して、やめた方がいい。見栄えを良くするにはお金が掛かりすぎる。	2
鷹栖	毎年剪定料金が嵩むので、将来伐採を考える。	2
鷹栖	消毒、手入れが大変である。	2
鷹栖	先祖または先代から屋敷林とし植えられ、それを管理してきたが、木々は年々大きく、夏は日陰になり涼しく思うが、落ち葉の量も増え、剪定料もかかり、それに反比例して管理者は年々衰え、今では煩わしく思うときがある。	2
鷹栖	以前は、杉の木で屋敷林になっておりましたが、数年前の台風被害で30本ほど倒木して、周辺の杉も伐採しなければならなくなり、現在は、10本程度残っております。なお、桜、松、椿、モチの木などが屋敷林となっております。思いとしては、高齢者にとっては、維持管理が体力的、金銭的にも大変難しくなっております。	2
鷹栖	剪定や落ち葉掃きに費用が掛かりすぎる。	2
鷹栖	家人の高齢化と財政難で屋敷林の管理が難しい。簡単な枝打ちや落ち葉の処理(家の周り3年ぐらい)出来ていません。困っています。	2
鷹栖	維持管理について悩んでいる。	2
鷹栖	落ち葉や枝を処理するのが大変。燃えるゴミ袋に入れるには細かく切断しなければならず、毎年1回の剪定時には大量の枝葉がでるので、軽トラもない家では、処理に困っています。	2
鷹栖	将来、管理できなくなることを懸念。(散居景観保全事業の剪定について)かつて芯止め不可と聞いたことがありますが、今でも?”剪定後の葉の量が実施前の60%以下”は支援対象外は厳しすぎる。補助交付上限額は25万円にしてほしい。	2
鷹栖	管理(剪定)が大変。一人では、不可能である。	2
鷹栖	なかなか管理できなくて、高くなって困っている。	2
鷹栖	技術も道具もなく、業者に頼む甲斐性もなく、自分の手に余る代物です。	2

振興会	ご意見	分類
鷹栖	高木の剪定を業者に依頼しており、経費が負担になっている。	2
鷹栖	毎年剪定と雪吊りに多額の費用がかかる。	2
鷹栖	屋敷林の補助について、区ごとではなくて個人でならないのか。	2
若林	(今後の屋敷林の管理について)毎日考えさせられることが多く、維持管理に費用面、経済的、その他のことが高額になるので困惑しています。	2
若林	手入れ、管理、虫	2
若林	管理が大変	2
若林	屋敷林の剪定・害虫駆除・雑草防除の作業を自前の労力・費用で整備ができない。	2
若林	低木も含めた果実は、孫たちの楽しみであり屋敷林には欠かせない魅力がある。数々の木々は、防風・夏野の陰作り、小鳥たちの飛来を楽しむ。フキ、茗荷、三つ葉等の食用の材料にもなる草花は、都会に出た子どもたちの思い出という。しかしながら、維持管理は大変だ。	2
若林	今までは、主人が管理しておりましたが、昨年入院生活となりました。木々は年々大きくなりますし、伐採も経費が伴いますし、今後どうすれば良いかと悩ましく思っています。	2
若林	管理が難しいので伐採処分したいと思っています。	2
若林	剪定等の樹木が大変である。	2
若林	維持管理が非常に大変になっています	2
若林	屋敷林は利点もたくさんあり良いことですが、現実には管理が難しく力が入らない状態です。	2
若林	管理に困っている。	2
林	剪定に費用が掛かるため、苦慮している。	2
林	家人だけでは剪定も困難である。業者にお願いすると費用が高い。それと、電線等があるため、困っている。しかし、屋敷林があることで、夏の直射日光を遮るので多少は助かっている。	2
林	落ち葉の片付け、枝の処理など大変な金額労力が必要となる。放っておくと手の付けられない状態になる寸前で処理するが、維持管理はつらい。いつか全部倒木することになるでしょう。	2
林	屋敷林の保全、伐採には、経済的に負担や労力が掛かる。自分の家のことだから力のある限りやっついこうと思っている。	2
林	木が繁茂し、管理が大変。特に高い木は、自分では管理できていない。	2
林	屋敷林には相当しないが、高木が1本あり、電線に枝が触れており、剪定するにも高木のため難しい。	2
林	全部切りたいと思うが、費用が掛かりすぎるので出来ない。また、家の外観がよくないので、切れない。歳をとったので手入れが出来ない。	2
林	特に杉が乱雑になっており、剪定したいのだが、高さが3m以上であり、業者にも相手にされず困っている。また、高所のため、ユニック車及び足場が必要になり、高価となって手が出ない。なた、剪定した木葉の処理が出来ない。木が高くなれば、杉の剪定など不可能となり、荒れ放題となる。この状況では屋敷林の維持は難しい。(レベル0を望むか?)	2
林	日常の手入れが出来ない。維持費が掛かる。	2
林	家族構成が変わり、今は管理が出来ない。高齢の自分だけが住んでいる。後継者がいない現在、「独りなら施設に入った方がいい」と言われており、屋敷林保護どころではない。しかし、自分は死ぬまで住んでいたいと思っている。(自分では何にも出来ないので自費で他の人をお願いしている)経費が掛かり困っている。現在、長女(一応後継者)の家族は川崎市に住んでおり、娘の夫はアメリカに単身赴任。屋敷林に関心もなく、虫がいていやだといっている。	2
林	庭木の処分が大変な時代になってきたので、屋敷林をなくしたいと思っている。	2
林	管理に労と時間が掛かり大変だが、出来れば残していきたい。枝打ちだけでなく日常の管理にも補助があるとよい。	2
林	生け垣がケヤキ等いろいろな樹木で構成されているので、その整理に苦労している。(年2回)	2
林	つくづく、維持費が掛かるし、管理が大変で困っている。杉の枝打ちをしても4～5年もすると元に戻ってモサモサ。料金もびっくりするくらい高い。中低木や生け垣も、毎年剪定してもらうが、これも切った枝の量も大量で高額支払いになる。散居ゆえ、屋敷林は必要だし。といっても、いつまでも、自分で管理は難しい。答えが出ないまま、日々暮らしている。市や県あるいは国レベルで毎年の経費の半分くらいをせめて補助でもしてもらいたい。いずれにしても、いつまでも「散居村」は存在しないと思う。高齢化もあって、少しずつ減らしていきたくらうし、今の時代には難しい。次世代が魅力を感じるものでないとこの砺波平野の姿は残せないと思う。	2
林	日常的な管理の負担(労力面も金銭面も)を重く感じるのは当然であるが、四季を通して特に冬場の除雪も大変である(屋敷林＝散居)。美意識を持って、保存に対して積極的にはなれない。	2
林	各家の責任で植樹したとはいえ、やはり成長していくので管理にはそれなりの労力と費用が掛かるので、日々、大変さを痛感しています。しかし、散居なので風の通りなど自然災害を考えると屋敷林は災害防止のためにも必要だと思うので、できる限り行政の支援を受けながらも守っていけたらと思っています。(高齢者生活になっていく可能性が高いので、空き家になったりしたら大変だと思っています)	2
林	風が強いので、樹木、庭木が必要ですが、剪定等の管理に経費と人力がかかり大変です。必要＝大変	2
林	管理が大変ですね。	2
林	景観、維持管理していくのが大変である。(経費面で)	2
林	管理がなかなかできないで困っている。	2
林	管理する家族が高齢のため、剪定が自力でできなくなってきたので業者に依頼するようになり、経費が掛かるが仕方ないと思っている。	2
林	景観の保全のための枝打ちとありますが、すぐ伸びる枝を常に管理するのは無理です(特に老人)。形を関係なく枝・木を切れるように見直して下さい。造園業者に頼むと高額なお金が掛かります。私の家は制度を使わなかったのですが、景観の制度助成金の額の見直しをお願いします。	2
林	・年々樹木は大きくなり維持管理が難しくなる。 ・高中低木および樹種が約30種くらい。多いので全体管理も大変になる。	2
高波	生け垣は手が掛かる。剪定の処分は大変です。しかし、生け垣がなくなるのはさみしい。	2
高波	倒木が心配。維持が大変。	2
高波	日常管理が大変です(防除、剪定の費用等)	2
高波	・枝、落葉等で屋敷内の清掃を行うのが大変です。 ・枝等が繁茂して家屋の維持が大変です。	2
高波	管理が大変です。	2
高波	害虫駆除、剪定にお金が掛かる。下草の手入れが負担。	2
高波	屋敷林は風から家を守り、暑さからも守り、とても良いと思いますが、何年前前の台風の時、大きな杉の木が根から掘り起こされ、もう少しで家に被害があるようなことになり大変だったので、普段からの管理が大変だとつくづく思いました。	2
高波	管理が大変。経済的にも負担。	2
高波	竹がはえすぎて困る。タケノコの時期に切っていたつもりが、追いつけず、生長した竹が残ってしまった。樹の手入れが追いつかない。	2
高波	屋敷林の始末に大変困っています。剪定や枝下ろしに相当な金額を払っており、年金に換算すると何ヶ月分にも相当します。樹木を切って少なくしたいと思います。風が吹けばスンバが落ちるし、母屋の雨樋の掃除は高齢のため自分では出来ず、とにかく大変です。	2
高波	屋敷林の管理には、費用が必要です。現状、枝打ちの時のみ補助がでていますが、景観保全のための手当を保有世帯に支給されても良いのではと思います。	2
高波	・普段は自分で小枝切り落ち葉拾いをして、晩秋に業者さんに1回剪定をしてもらっています。 ・ヤブガラシが屋敷周りや畑中にはびこって難儀しています。何か良い方法はないですか。 ・年齢的なこともあり、将来に対して不安もあります。	2
高波	管理が面倒。自分でできない分、他人に頼むとお金が掛かる。	2
高波	世話は家人であり、隔年に業者に依頼しているが、日常の世話管理に負担感を強く持つ。十分行きとどかず先々に不安を持っている。	2
高波	剪定に費用が掛かる。	2
高波	杉葉の清掃は大変だが、維持していきたいと感じている。	2
油田	樹木の剪定に相当労力、費用を費やしている。年齢を重ねるとより負担になる。全伐採を検討している。県産材として活用してもらいたい	2
油田	落ち葉掃きが大変。今は、母が居るので一緒に作業できる(母がこまめに集めてくれる)が、母が亡くなったらどうなるのか。とても残された家族では出来ない。剪定費用もばかにならない。台風が心配(最近の台風は大型かしている)なので、大きくなりすぎた杉を3本、ケヤキを2本切ったが、50万円かかった。しかし、補助は剪定分しか出ない。屋敷林の景観よりも家を壊す恐れや手間が掛かりすぎ。出来るなら全部切ってしまいたい。	2
油田	屋敷林が多すぎるため、手をつけられない。お金が掛かり、放置状態なのが現状です。	2
油田	近年病気をしてから体力が落ち、剪定作業がしづらくなった。そこで、少し本数を減らそうかと思っている。	2
油田	自宅の屋敷林は、前東造りの時にはケヤキ、杉等たくさん植えていましたが、管理が大変で、現在の建屋にしたとき、庭木のみが変わった。これでも毎年数万費用必要です。砺波の散居村は素晴らしいが、後継者が維持するには、個人のみでは負担が難しい。	2
油田	管理、手入れに費用が嵩むので、伐採してしまいたく思ったり、有っても無くしても一長一短あると思うので悩みの種です。	2
油田	掃除や経費など大変です。カラスが苔をつついて困っています。良い方法を教えてください。	2
油田	屋敷林は守っていきたいと思っても、実際はかなり難しい。管理していく上で大変なのが、スンバを掃く、集める、焼却です。高齢者だけで管理している家は、かなりの重労働です。そもそも屋敷林のある家は、敷地も広く草処理だけでも大変です。2年前、私の家は杉大木8本、小木12本ありました。父が亡くなり、家族が会社勤めしながら休日にスンバの掃除をしていたが、体力も精神的にも1年が限界でした。かなり悩んだが、まず小木12本の伐採を決断し、業者に依頼しました。木を守りたくても、今後大木になることを想像すると、費用は掛かるが伐採を選ぶしかなかった。今後砺波市内でも、私の家のように屋敷林があり、高齢者がなくなり、その後を引き継ぐものが外へ動いていると、生活する上で伐採を選ばざるを得ないケースが増えると思います。あえて残した8本は、剪定すればなんとか管理していけると思い、今年剪定してもらった。剪定するに当たって、市の散居景観保全事業に支援してもらうことも考えましたがあえて申請しませんでした。理由は、申請から剪定までかなり時間が掛かること、制約の剪定の葉の割合では1～2年でまたスンバ掃除が必要になること、4年に一度しか申請出来ず、対象になるかもわからない と言うことです。掃除がいらぬ期間を長くする剪定方法を選び剪定しました。屋敷林の維持管理には剪定が欠かせません。保全事業の支援内容が、景観支援だけでなく、2年に一度申請出来る等、何十年と屋敷林を守るという支援の方向へ考えて頂ければとてもありがたいですし、私たちも、これからも屋敷林を守っていける希望・安心と、考えが変わっていくと思います。是非、支援内容を屋敷林を残せる様、対応を考えて頂くことを望みます。	2

振興会	ご意見	分類
油田	生け垣の世話がだんだん大変になってきている。仕事をしながらの世話をする次の代には、難しくなると思う。	2
油田	剪定等、維持にお金が掛かるので大変。	2
油田	毎年の手入れが、肉体的に負担となりつつある。後継者についても、維持可能かどうか定かではない。5～6年後は、伐採するかもしれない。	2
南般若	剪定や落葉の処理	2
南般若	費用・時間が掛かる	2
南般若	杉葉・落葉の管理ができない。高い位置に枝があり。	2
南般若	2年前に屋敷林の補助金を受け、杉の剪定ができて良かった。中低木についても補助金があれば良いと思う。屋敷林の景観保全についての活動を広げてほしい。	2
南般若	竹が、切ってもきってもすぐはえる。強風が吹くと恐い。いつ倒れるか心配。日常の管理が煩雑。男手がないので困る。(高齢者住宅であるため)	2
南般若	砺波地方の散居景観は守らねばと思いますが、剪定・落葉掃きは重労働である。費用もかかり、大変ではあります。	2
南般若	年1回の造園業者による剪定代及び処理費が年金生活に負担となるので、助成等を考えてほしい。	2
南般若	屋敷林杉を50年前にすべて切ってしまったが、砺波の散居景観を残す、守っていく、子・孫の代に伝えたい残したい思いが強い。が、今なかなか、剪定の費用・等力・後継者の問題がのしかかってきて維持していくのが難しいのが現状です。今後、シルバーの皆さんの協力を得て、市からの援助金、補助金制度があれば良いが、よいものをいつまでも言い伝え残し、砺波の散居景観を守り、全国に発信して砺波を見てほしい。	2
南般若	住んでいる者にとっても癒やしになりますが、手入れが大変です。	2
南般若	生活の中に緑があればと思っております。風などで倒木した場所に、その本数以上に杉などで植栽していますが、毎年自己完結型で枝打ち、剪定を行って居ますが、若干の手当程度の補助でもあればと思っています。	2
南般若	日常的な管理が大変である。昔は家を守る役割があり、必要だったが、現在は、景観のためであれば、本当に必要か疑問であると感じている。	2
南般若	維持するにはお金が掛かる	2
南般若	屋敷が広いので維持していくのに毎年費用が掛かります。内容としては、・5年に1回、杉の木の間引きを行う(業者の人2日間) ・庭木の防除(年2回行う)、剪定は、年に3日程業者さんに入ってもらう。 ・杉葉は掃き掃除(細かいものは家で剪定します)	2
南般若	倒木など、被害を意識して中低木にしている。1年に1度、シルバー人材に剪定をお願いしている。経費が掛かり、すこし補助を考えてもらえないでしょうか。	2
南般若	維持管理が大変負担になってきたので、今後伐採を検討している。	2
南般若	手入れができず困っている。	2
南般若	どこの家も一緒だと思いますが、囲炉裏がなくなり、屋敷林の杉葉などが落ちて拾って燃やす必要がなくなり、今度は邪魔になってきている。老人が居る家では、拾って屋敷を掃除しておられるが、風が吹くと、その後必ず落ち葉があり、拾わなければならないので大変。私の家では、杉等30本くらいありましたが、現在は3本しか残っていません。近年、それも切ってしまう予定です。屋敷林を保存する場合は、誰か定期的に掃除に来る制度にしなければ、砺波地方の屋敷林は全部無くなると思います。	2
南般若	だんだんと高齢者だけの世帯が増える中で、屋敷林を存続していくのは難しい。体方面、金銭面に不安がある。砺波市として、屋敷林を守るための施策を考えてほしい。	2
南般若	高木の剪定は、業者に依頼しなければならず、費用を考慮すれば伐採せざるを得ないと思っている。	2
南般若	杉の大木をはじめ、広葉樹も2～3年も建てばこもこになります。落葉も大変ですが、剪定に大変な労力が必要です。維持管理には、人手とお金が掛かり、若い人は、「伐採してしまえ」となります。	2
南般若	・草取り ・庭の整理	2
南般若	屋敷林は、防風から家を守ることもありますが、自分たちが屋敷林のある生活を楽しまないといけない。私は、いろいろな木々を植えています、4面(東西南北)とも違う景色を作り、緑の回廊を散歩できるように作っています。緑のトンネルは涼しいです。夏の暑さ対策につながります。けれども、屋敷林を楽しむのも、私の代で終わりです。息子の代になると、切るといっています。メンテナンスが大変だからです。今年、剪定したものを軽トラに満載して、5回クリーンセンターまで運びました。◎クリーンセンター 土日も営業して頂きたい。	2
南般若	生け垣等の管理に経費が掛かる(毎年)。助成があれば良い。日常的に屋敷林が管理され、散居景観と居住空間が残されていけば良いと思います。	2
南般若	管理が大変。お金が掛かる(業者に頼む等)	2
南般若	・日常の手入れが大変である。 ・業者に頼むことがあるが、料金が高い。 ・台風で倒れた木の根が多数ある(掘れない)	2
柳瀬	屋敷林あれば良いことですが、剪定や後始末・・・70代であと何年出来るか？処理場へ運べるのも時間の問題。先のことを考えると頭が痛くなる！(今は元気ですが)	2
柳瀬	高齢者となり、枝打ちや枝葉の処理が大変となった。	2
柳瀬	木の剪定の費用と処理及び防虫対策が問題です。家の前の市道(10号線)の木の防虫がなされないようで、虫が家の方に来ます。防虫の薬を撒いていますが、市で何か出来ないですか。	2
柳瀬	枝打ちしたいが、その始末にお金が掛かる。市で補助してほしい。	2
柳瀬	管理費用が増加するのが、今後心配だ。	2
柳瀬	剪定もままならぬ	2
柳瀬	防虫駆除や剪定が高齢化に伴い難しくなる。	2
柳瀬	造園業者に委託し剪定したいが、経済的に苦しく、委託できない。家人での管理はほぼ無理である。	2
柳瀬	管理が苦痛に感じられる	2
柳瀬	働きながらなので、手が回らない。	2
柳瀬	業者に依頼すると経費が嵩む	2
柳瀬	ひとりでは手が回らない	2
柳瀬	剪定する補助金があればよい	2
柳瀬	現在は可能なれど、高齢化が進み将来的には管理不可。市当局が環境及び景観を重視するならば、財政的援助、人的介入も考慮するべきと存じます。	2
柳瀬	・次世代に残したくない。 ・剪定の始末、雪吊りなど、手間と時間が掛かる。	2
太田	樹木の手入れに人手がかかるので、極力少なくしている。	2
太田	管理が難しくなってきた。切りたいのだけど予算がない。	2
太田	年々木々が大きくなり、管理するのが大変。少しずつ処分してはいますが、何年かかるかわかりません。負の遺産です。	2
太田	風雪による倒木が心配。管理にお金がかかる(本年32万支払い)	2
太田	高木に成り、年々剪定に苦勞しています。	2
太田	落葉樹が沢山あって管理が大変です。	2
太田	高木の手入れが大変でだんだん切ることが多くなってきました。風の通り道で杉等は、すべて倒木により切りました。	2
太田	高木が多く個人では維持管理ができないので、業者におねがいするしかない。費用もかかるので困っている。	2
太田	管理にかかる経費、労力が大きい。	2
太田	管理に手数とお金がかかるので大変。	2
太田	屋敷林の管理が大変で困っている。	2
太田	維持管理が難しくなった(剪定等の費用、労力)ため、伐採するようになった。	2
太田	ひとり暮らしで年老いてくるので、管理がだんだん厳しくなる。	2
般若	管理が大変です。	2
般若	管理が大変で、労力も資金も掛かる	2
般若	屋敷に沿って国道が通って居るので、木の枝が国道に出たり、電線も屋敷と国道の真上にあり、木が伸びてつかえるので、20年くらい前に北電から切ってくれと言われ、気遣いが大変です。故に、景観よりも居住者の都合を第一に考えています	2
般若	暇をみて、枝落とし・剪定をしているが、数年間放置しておく大変である。	2
般若	大きい木は業者さんをお願いしています。低い木などの剪定・落葉掃き・草むしり等の作業は高齢のため、とても困難です。シルバーさんをお願いしたこともあります。敷地が広いため費用も大変かさみます。以上が日頃の大きな悩みになっています。	2
般若	剪定枝処理費の減免制度を拡充する必要があると思われる。	2
東般若	枝の処理が大変です。	2
東般若	手入れが大変です。	2
東般若	手入れが必要になる。管理が大変です。	2
東般若	管理が大変である。	2
東般若	管理が大変です。	2
東般若	杉はいらない。木が大きくなったので、剪定が難しい。	2
東般若	管理が大変である。	2
東般若	管理できないため、必要としていない。	2

振興会	ご意見	分類
東般若	高齢化により、体力的、金銭面でつらい。	2
東般若	屋敷林は必要だと思いますが、今は管理することがいろいろな意味で大変です。もう少し、保全の支援をして下さればよいと思います。	2
東般若	管理が大変である。高木の倒木により母屋が倒壊の危険があり、いずれ伐採すると思います。	2
東般若	景観としては、美しく財産かも知れません。しかし、手入れしていくには限界があります。手入れが出来ないと判断し切りましたが、費用が掛かりました。	2
東般若	高齢になり、管理(剪定5割・縄吊り8割・後始末5割)をお願いしている。	2
東般若	年老いて、日ごと管理が大変だと感じる。	2
東般若	枝が電線に架かるので 注意して切っているが、できないところもある。虫もつき、低い木は、切ったり散布できているが、高い木は、防除していない。業者さんをお願いすればすっきりした庭になるだろうが、費用が掛かりすぎにている。	2
梅檀野	管理が大変で、高木の杉などは風を受け、家に被害を受けることがあり大変です。だから、切りましたが、管理にお金が掛かりますよね。	2
梅檀野	管理が大変。お金が(費用)掛かる。	2
梅檀野	現在杉の枝打ちを5年ごとに業者に依頼して行っていますが、経済的に大変です。市の方で、屋敷林の保全管理をする団体があるそうですが、我が集落では加入していないので、この団体に加入して割り引きもあるそうなので、少しでも経済的な負担が軽くなれば良いと思っています。	2
梅檀野	管理が大変なので困っている。	2
梅檀野	高木の管理に費用が掛かりそうだし、日常的な管理も大変である。また、将来引き継いでいけるかも心配するところです。	2
梅檀野	杉葉を片付けて、数日後風が吹いて、また、葉が落ちたとき、いやになります。	2
梅檀野	管理が大変である。特に、高くなる木は、自分で切れないので業者をお願いするしかないが、費用がかさむため、頻繁に出来ない。いつかの時点で、全部木を切りたいと思っている。	2
東山見	砺波の伝統的な風物ですので、守っていきたいとは考えておりますが、屋敷林が高木になってしまうと、個人レベルでの管理には限界があると感じております。どう管理して良いかわからないのが実情です。	2
東山見	太い木については手入れが難しい。	2
青島	家の裏に工場があり、騒音、悪臭、水蒸気による湿気、熱気防止のために背の高い木を植えたいのですが、管理も大変なため植えられない。	2
青島	・高齢80歳になり、落ち葉の掃除もなかなか出来ない。また、捨てるのにもお金も掛かり家周りが汚い。・高木を切り減木したいが、金銭面でなかなか出来ない。	2
青島	自家にも杉の木が4本あったが、根こそぎ倒木の恐れが発生して伐採しました。(5~6年前)砺波地区の大事な遺産です。守りたいが、管理が大変です。	2
青島	剪定、木々の処理費用が年間20万円以上かかり、年金生活では維持できません。散居村の特権であるのどかな村が、空き家等の多発でゴースト散居になるのでは？	2
青島	生け垣等中低木が多く、手入れや落ち葉等の始末が大変です。剪定、防除などの管理は一切他人や業者に頼んでいません。費用がかかるからです。	2
青島	日常的な管理が大変です。剪定等は、費用がかかって大変です。	2
青島	高いところの枝は剪定しづらい。切った竹の処分に困る。	2
雄神	剪定に金額が増額する。	2
雄神	屋敷林は、緑の景観、涼しい木陰等を提供してくれ、生活に潤いをもたらしてくれるので、今後も大切にしていきたい。1~2年に1回程度、造園業者に入ってもらわなくてはならないのでお金が掛かる。	2
雄神	・竹の処理に手間が掛かる。(落ち葉、竹本体の始末)・積雪が50cm以上になると、柚木の上の雪処理。	2
種田	1杉(防風林)5m以上 30年前枝の剪定と枝抜きをして形を整えたが、枝が伸び杉落ち葉等日常管理に非常に労力がある。2樹形を整え、枝抜きなどして日常管理を容易にしたい。3枝下ろしの手入れ、業者を紹介されたい。	2
種田	管理が大変でやっていない。(落ち葉の片付けだけ)低い木は多少管理している。	2
種田	強風の時や日差しの強い夏季では、屋敷林の果たす役割の大きさを感じることもある。しかし、暴風で倒木し、家屋の一部が破損の被害に遭ったり、高齢の人が落ち葉の始末を連日のようにしている晩秋の頃の姿を近隣で見かけると、高齢化の進んだ今日、どうかと思うことも多い。景観だけなら、むろん良い。	2
種田	・定期的な管理にお金がかかること ・年々世話が出来にくくなった ・台風、雨、雪の時の影響に絶えず心配なこと	2
種田	年間を通じて、金銭的、労力的に非常に負担感がある。	2
種田	他界した祖父母の代わりにスンで家の管理をしていますが、屋敷林を含め、管理の仕方がわからないというのが実情。屋敷林を減らしたいが、費用が高い。また、その他の家の管理費用がかかるため無理。台風強風でいつか高木が倒れるのではないかと心配している。ひとりでの管理は、時間的・精神的に大変なことが多い。	2
種田	大小数本の木々や生け垣あり。どう維持していくか悩みです。	2
種田	屋敷林にあまりお金をかけたくない。	2
種田	夏涼しく田是当たりも弱くて良いが、清掃が大変である。	2
出町	今後、伐採して少なくしていこうと思っている。	3
庄下	屋敷林は絵になる風景ですが、台風が恐いし枝剪定が大変です。思いきって、3年前に7本の杉を切りました。	3
庄下	杉は大きくなりすぎるため、伐採するばかりで本数がどんどん減っている。手入れされている屋敷林は近い将来、杉がなくなるのではないかと。	3
庄下	維持管理がとても大変。次世代に残すべきか検討している。	3
中野	数が多いので、杉は約半分にしていきます	3
中野	木を減らしたいと思う	3
中野	当地域は、日頃から強風にさらされることが多く、その都度倒木にならないか心配なところである。数年前までは、杉で屋敷林を形成していたが、台風による倒木で、蔵を含めて甚大な被害に見舞われ、結果的に杉はすべて消滅(処分)し、カイニョとしては、形成していない。植林するつもりはなしである。	3
中野	維持管理が面倒で、根元で切断したものもある。	3
五鹿屋	以前の台風で私の家の杉が3本倒れ、それを機に屋敷林と言える杉は伐採してもらい、現在は庭の中低木があるだけです。これからは超巨大台風が何時やってくるかわかりません。杉は年々大きくなるので早い時期にプロに手を打ってもらって対処するべきでは？個人ではどうにもならない家もあると思うので市でお金を手配するべきでは？	3
五鹿屋	後継者がいなくて自身も高齢者になり、管理が行きとどかなくていずれは伐採せざるを得ません。	3
五鹿屋	じゃまになるだけ！！	3
五鹿屋	風が吹くと高木の杉が危ないので、切りたいと思っている。そのほかの雑木も高い木はある程度剪定したいと思っています。	3
五鹿屋	屋敷林を今まで管理していた者が亡くなったり、老齢になり、今までのように手入れができなくなり、少しずつ切り倒していきたいと思っている。	3
五鹿屋	出来ることなら切り倒したい。	3
五鹿屋	定期的に剪定してほしい	3
五鹿屋	杉等は伐採したい。	3
東野尻	不用である。なくしてしまいたい。	3
鷹栖	10年以内の大規模な伐採をせざるを得ない。(伸長・株太しすぎたため) 今後は、ツバキ・サザンカ・カイヅカイブキ等の中低木の植栽を充実させたい。	3
鷹栖	まだ多い。もう少し減らしたい。	3
鷹栖	少なくしたい	3
鷹栖	これから台風の時期となり、倒木が心配です。全部切って、芝地にしたいのが本音です。	3
若林	管理できないので切りたい	3
林	屋敷林→庭木→残るかな? 木の知識が必要	3
林	密集しているので、間引きして少し数を減らしたい。	3
林	杉は伐採予定。	3
高波	早く切りたいと思っている。	3
高波	高齢者ばかりになり、管理するのも大変になってきました。できれば、今のうちに高さのあるものは伐採しておきたいと思っています。	3
高波	歳とともに管理が大変で、使い将来は全部伐採したいと思っています。次世代のものには頼れないので。	3
高波	幾多の風害など、住宅の拡張により、ほぼ三面を囲っていた杉林はほぼなくなり、庭園木だけになった。これも、今後は、管理者が見込めないことからあれることが心配され、樹木の整理を考えている。	3
高波	本年中に高木は伐採する予定。	3
油田	杉、雑木を少なくしたい。	3
油田	近隣に迷惑をかけているので、樹木を切りたい	3
太田	子供と同居していないので、年をとるにつれて樹木の世話ができなくなってきました。お金もかかりますし、子供も世話をするつもりがないようなので、2年前に思い切って全ての樹木を切ってしまいました。本当は花が咲いたのを見たり、いい香りのする木もあったので切りたくなかったのですが、仕方ありませんでした。	3
太田	屋敷林が資産という認識は持っていない。ありがたみがわかっていない。高齢になると、共存と言うより処分という意識が働いてしまう。	3

振興会	ご意見	分類
太田	台風の時期がくると、杉の木が倒れるか心配になる。景観を無視してもいいから切りたいと思う。	3
般若	ケヤキ1本(高さ約35m太さ3.5mくらい)処分したいのですが、重機(レッカー)が届かないので困っています。	3
般若	いずれは、レベル1ぐらいにしたい	3
般若	屋敷林の維持・管理が困難なことから、今年3月に杉や樺、他家のすべてを伐採した。市は高齢者宅の屋敷林への補助を増額してほしい。	3
般若	西側の風が強く、高木があるので切ってほしいです。	3
般若	以前は立木が50本くらいあったが、伐採してすっきりした。管理がしやすくなった。良かったと思います。	3
東般若	昔、杉の木あったが、全部切ったので管理が楽になった。	3
東般若	かいによがなく、日差しが強いが、日々の始末をしなくて良いので、全く仕事が少なくて楽です。	3
東般若	木の高さは高くしたくない。	3
東般若	邪魔である。	3
東般若	木は全部切りたい。	3
梅檀野	以前は、たくさんの屋敷林があったが、管理が大変なことから伐採した経緯がある。	3
梅檀野	屋敷が狭くて男手も無く、手伝ってもらっています。前はモチノキもあったけれど、根が張りだしてコンクリートを持ち上げたので全部きってもらいました。	3
梅檀野	昔は何本かありましたが、今は誰も手入れができなくて、何年か前に切って良かったと思っています。今からは植える気持ちはありません。	3
梅檀野	処分したいのですが。	3
梅檀山	電線等があるので、できれば一部伐採したい。	3
梅檀山	切りたい	3
梅檀山	数年前に、強雨と強風によりすぎに樹が倒れ、家屋に被害が及んだ。最近の気象状況を鑑みると、なるべく高い杉は伐採した方が良いと思う。	3
東山見	剪定したいが木が高すぎた出来ない。どう管理してよいかわからない。	3
東山見	もう切りたいです。	3
東山見	大樺(1本)と大杉(3本)は、来春伐採したい。	3
雄神	将来的には、倒木被害の憂いを無くするため、屋敷林の伐採を考えざるを得ない。家屋と県道との間に高木、竹がある。段差3m位あり、一部石積で急斜面をなしている。年度の行事として冬支度に縄で竹の倒れ防止を行い、また、近年は、10年位に1回は高木の剪定を業者さんに頼んで行い、建築限界の確保に努めている。将来的には、木、竹を撤去し、石積または擁壁で急斜面の改良を行い、県道境に排気物緩和のための垣根を考えているまた、納屋の横が市有地で、そこには、高木が数本あり、その落葉等の被害がある。昨年、砺波市財政課に木の処	3
雄神	熊などへの対策として、柿などを枝きりするか迷っている。	3
雄神	今は自分で手入れを行っているが、老後は切り倒すことも考えている。	3
雄神	昔は何本もありましたが、今は生け垣のみです。	3
雄神	・年寄りが居なくなると、剪定や雪釣りが出来ないのでは不安です。 ・生け垣はなんとか刈り込むが、高木になる前に伐採したいと思っている。 ・チューリップは毎年子どもも植えている。	3
種田	家人が花粉症で困っているのでは、対策したいと思っている。	3
種田	家の前にあった垣根(高さ2m以上あった)87本を全部切った。3年前から大きな木をすでに10本以上切ってもらった。自分の代で処分していこうと考えています。近所の人から、落ち葉や道にはみ出ているとクレームがあったり、お金がかかり限界です。	3
種田	台風による倒木で家屋被害を心配しており、屋敷林の高さを低くするか、伐採することを考えている。	3
種田	一階屋根以上の高さの木は処分していきたい。	3
種田	ちょっとずつ切るつもり。	3
出町	家人の高齢化が進んでいるので、今後の屋敷林の維持管理は難しくなると思う。	4
出町	将来、枝が市道に出る恐れがあるが、管理できないときがくること。	4
中野	屋敷林には、寒暖のコントロールが必要とされ、また、燃料として、さらに竹藪等は昔の藁葺き屋根の材料として必要であったが、時代が変わり全く様変わりした。残された比較的大木化した杉の木、剪定が絶対求められる松等は、今は最も忌み嫌われるものであり老人世帯の最もネックとされるものである。良い処理方法を賜りたい。	4
中野	砺波地方全体の屋敷林のある景観は、美しく全国的にもめずらしく誇り高く美しいとつくづく感じています。台風の被害で杉7本も倒木し、残る樹木については、現在家人と造園業者で維持管理してきていますが、年々高齢化とともに難しい状況にあります。次世代家族も、月に1〜2度訪れ田や畑、庭木のある自然に触れ楽しめることで愛着を持ってはいます。が、今後の管理までは難しいのが現状です。	4
五鹿屋	今後高齢になり、屋敷林の管理が難しくなっている。	4
五鹿屋	落ち葉や枯れ葉の落下など、年間を通じて多くあります。年々年を重ねていくので、近い将来に、どうなっていくのか？大変心配しています。	4
五鹿屋	亡き主人が造園業を営んでいましたので種類は多いです。が、2年も経たぬ時急死。70歳くらいの私はひとりでわからぬまま剪定してもらって失敗でした。シルバー人材センターにお願いしたいのですが、混んでいるからと断られました。満85歳独り暮らしに何か良い方法ありませんか。お願いいたします。	4
東野尻	主として老人が手入れしているので大変。	4
鷹栖	雑木の整理をしたいと思っているうちに高齢になってしまいました。ひと呼んで「お化け屋敷」、狸やハクビシンも来ます。	4
鷹栖	高齢により、管理が大変になってきている。	4
鷹栖	老人が屋敷林を維持管理している家が主であり、高木に限らず枝打ち補助の範囲を広げ、低く管理しやすい樹木なら、維持もしやすいし、低木での屋敷林形態の奨励する方向も考えられるのではないかと。散村を維持するには、屋敷林が杉でなければならないとは私は思いませんし、そこまでと・・・思います。	4
林	若いときほど、手入れが出来なくなりました。	4
林	在住していなくて管理が出来ない。高齢単身世帯。	4
高波	後期高齢者世帯なので、枝下ろし、草むしり、落ち葉掃き等管理が出来なくなってきている。	4
油田	管理、清掃が出来る程度のもは残しておきたいが、高齢化等を考えると問題がある。	4
油田	自分74歳一人暮らし。自分で手入れしたくとも出来ない。	4
南般若	今後屋敷林は、跡継ぎ不在のため放置されていくだろう。散居村の屋敷のため、屋敷周囲の圃場形が悪い。農作物を作るためには効率が悪い。形が悪い圃場は、耕作放棄、木を植えて、将来は、砺波平野は自然豊かな散林村とする。屋敷林も良いですが、砺波の石垣も美しいです。全国に誇れると思いますが。	4
柳瀬	一人暮らしで手が回らない	4
太田	高齢になってきているため、剪定、片付けの始末が苦痛。	4
般若	加齢とともに持病もあります。年とともに足腰等痛くて困っています。家に居るだけで何も出来ません。どうしたらよいかと気にかけております。竹が増えることに心配しております。	4
東般若	今はいいが、年をとると管理できなくなる。	4
梅檀野	高齢により、徐々に整備が大変になる。	4
種田	高齢で手入れが出来なくなっている。	4
種田	老木が多く、倒れる危険が大きく思われますが、高齢者世帯のため、維持するのは困難です。次の世代もないので、なくすしかありません。記入者:長男 中居宏(別居)	4
出町	屋敷林の剪定ができないので、伸び放題です。	5
出町	近所の杉の枝が田や畑に入り困る。	5
庄下	木はむやみに植えないこと。交差点県道沿いに大きな樺 秋にはたくさんの枯れ葉や種が飛んできて困ってます。	5
庄下	落葉が道路や隣家に落ち、苦情が絶えない。	5
中野	集合住宅なので高い樹木は近所に迷惑と思われます。	5
東野尻	※十数人が住んでいない状態で荒れ放題。世帯主とも連絡が取れない。危険を感じるレベル	5
東野尻	交差点付近の生け垣が伸びすぎて見通しが悪くなり、交通安全上数年に一回委、造園業者に依頼し短くカットしている。	5
鷹栖	・水田、庭木管理は、環境保全に寄与しており、国県市 地区補助金を出すべき。(田んぼ、庭のない方 お金貯まるだけ) ・食糧管理制度がなくなった時点で土地改良、用水費は、税金で対応すべき ・屋敷林の管理されていない家への指導	5
鷹栖	(13区区长より)現在空き家状態で、木々は伸び放題で、水田を請負契約しておられる人も大変な思いをされています。近頃は、変な小動物もいるみたいで、畑等に影響がないか心配です。できれば、空き家を始末してほしいです。	5
林	持ち主が不在のため管理されていない	5
林	空き家のため管理していない。対策を考えてほしい。	5
林	現在空き家のため管理できない。施設在中。区長代筆。	5

振興会	ご意見	分類
高波	始末できるのも後2～3年でしょうか。落ち葉が多く大変です。剪定専用のゴミ袋があればと思います。(大のゴミ袋の倍くらいの容量で強度も強く)	5
高波	隣に空き家でレベル3の屋敷林があるが、住人の所在(隣の市)はわかっているが、高齢で管理能力がなく。家屋とともに荒れ放題。県道9号線に面しており、自然災害時の倒木、倒壊の懸念が大。また、災害時の延焼も心配！倒木時の電線切断の可能性もあり、市として対策を考えてほしい。	5
高波	常住ではないので、管理はできる範囲となっている。	5
南般若	慣れていないのでそう思うのですが、他の家の屋敷林の木がウチに倒れてこないかと、強風の時心配になります。	5
南般若	不在地主の屋敷林は、管理主もせず放置して、野帳の楽園また樹木の繁茂(竹等)で通路の妨げとなっているので、自治会の役員で刈り取り管理している。地主に対し、行政としてもっと強く宅地の管理をするよう申し入れ文を発信してほしい。お願い申し上げます。	5
柳瀬	堀さんの家から飛んでくる害虫がひどい。	5
般若	屋根に樹の枝が掛かっているの、雪が落ちないので困っています。(掛かっているのは、自分の家の樹の枝ではない)	5
般若	西隣の屋敷林より毎年大量の落ち葉が家の前に積もり、清掃に大変苦慮している。また、枝が敷地を超えて車等へ接触するなど迷惑している。さらに、本年より空き家になったことから、庭木等の管理がされず荒れることが予想されるので大変心配しています。電線に隣接している広葉樹は、一度折れており、強風等による倒木が懸念されます。	5
般若	南隣の家が空き家になり、樹木の管理もされず、荒れているのが気になります。	5
般若	(空き家で住居人いないため)管理されておらず、大木は全く手入れされていない。近所住民は困っている。	5
般若	杉の木や竹がたくさんでいるが、他人の家のものなので自分では手に負えない。	5
東般若	杉木と他の木が生い茂っていて、近所に迷惑がかかってて早くなんとかしてほしい。	5
東般若	管理されていない屋敷林は、虫やスズメバチ等住み着くので困る。電線にも掛かって危ない。	5
梅檀野	常日頃から管理する心構えが必要。(管理されることがなく放置されている屋敷林がある)	5
梅檀野	屋敷の近くに樹齢定かでない大きなケヤキがあります。竹も生い茂っています。	5
東山見	伐採や草刈り等の処理に困っている。隣接の家の竹が長くなり、冬の雪や風などで倒れ、覆い被さって困る。なお、竹は宮の祭礼に使用するとのこと。	5
東山見	強風時には木の葉が吹き飛び、周囲の宅地へ迷惑をかけていることが大変気になるが、自宅の防災になっていることを感じている。次代の若者には引き継ぐ気はないと感じている。	5
東山見	相接する土地の大きな竹、ケヤキの落ち葉に困っています。	5
東山見	私の家にはないので、背戸に竹藪が有り毎年放っておくと竹の根が我が家の庭にまではえてきます。いまは、折ったり掘ったりしていますが、年々歳を重ねていくと処理が出来なくなるのではと不安です。	5
青島	屋敷林は、手入れがされてこそそう呼べるのであって、我が家の場合のように、枝が邪魔であったり、道路にはみ出した部分を自分で切る程度の手入れでは屋敷林と呼べないと思います。残念ながら。(10年に1度程業者さんに手入れをお願いしています)	5
雄神	樹木の落ち枝、落ち葉で隣近所に迷惑をかけている。	5
雄神	常時生活されていない屋敷林が自然放置になっていることが多くなった。若年層に屋敷林文化・良さについて理解を求める行動が必要と思う。	5
出町	散居景観保全のためにも屋敷林は重要だと思います。近年では、新興住宅が増え、散居形態が変化しつつありますが、古民家の屋敷林を保全しつつ新興住宅にもシンボルツリーを植えながら、市全体で運動出来ればいいと思います。	6
中野	今後、屋敷林の維持管理がますます困難となります。恒久かつ優先的(法人・公共施設等)な助成が必要と考えます。(手続き等の簡略化も含みます)	6
中野	杉の木以外の剪定にも補助制度があれば良い。	6
五鹿屋	・砺波平野の美しい伝統と感じているので長く続いてほしい。・緑が多く、暑い夏でも涼やかに過ごすことが出来る。・手入れが難しく大変な面も多いが、先述のように良い点ばかりで地域に寄り添っている。	6
東野尻	何気なく植えた木が、いつの間にか大きくなって困ることがある。植えるときは、大きくなったときのことも考える必要あり。(風通しも考えて)	6
鷹栖	屋敷林は、余り必要ない感じです。エアコンや造りがしっかりしてきているからです。	6
鷹栖	高木のみならず、庭木や生け垣など植栽全般について、手入れの時期(個人・業者)や日常の作業についてアドバイスしてほしい。コンサルをしてほしい。そのような専門家を砺波市で指定して頂ければ大いに利用したい。	6
若林	昔のように、燃料や住宅材として更新しながら屋敷林を使うことは、無い。しかし、散居で住まいすれば、防風機能として、ある程度植栽があることは必要となる。当然、剪定作業など日常の管理が必要になり費用も掛かる。新しい屋敷林構成の姿や維持方法を検討し、支援しても良いのではないかと。	6
林	家人が手入れができない木は、植えない方が良くと思う。屋敷林を保全維持管理することは、これからの世代には負担になるだろう。	6
林	屋敷林が倒木する恐れがあるため、助成金で木の上(やね)の高さまで切るのを見てほしい。	6
林	近年の生活スタイルの変化により、屋敷林を少なくして車の駐車スペースを確保したり、車庫等の別棟を建てる家が増えてきている。将来的には、「後継者不足(空き家の増加)」や、「住民の快適な生活をしたいとの要望」と屋敷林維持管理を中心とした景観保全とのミスマッチが生じることが危惧されます。	6
高波	屋敷林の条件の明確さ(剪定に関する助成、焼却の範囲など)書面、説明会があると良い。	6
高波	・景観維持のため、対象自治体を選抜し助成していくと良い。・樹木診断士の育成をする。	6
油田	屋敷林は、その時代、有効に機能し、風景として残ってきた。現代はその機能も必要なく、生活形態が大きく変わり、第三者が「文化遺産として残すべき」というのは無理。その場に生活する人は、「明るく快適な生活をする権利」があるので、変化は社会の自然な流れ。写真・動画・生活してきた住民の声等をデータとして残す方向が無理のない保存と考えます。	6
油田	核家族、高齢化及び新住宅団地増に伴い、保全活力が低下傾向にある。散居景観モデル地区の見直し(屋敷林管理)・・・①地域別→各戸別対象へ(ランク付けしたらどうか)②農業振興地域と都市開発、散居景観区域計画の連携を図る(見直し)	6
柳瀬	地域住民の高齢化、若い世代の労働状況、多様な地域活動等の負担増のため、各家庭での屋敷林の保護管理は、今後ますます難しくなっていくように思えます。こうした散居村景観に関する事業も地域住民の負担につながるのではないのでしょうか。	6
太田	各家にあった標準屋敷林を示してほしい。	6
般若	大木の処理が困難なので、低木の推奨に力点をおく。	6
般若	屋敷林はとても大切に素晴らしく、樹種も(果樹含め)多いと楽しめ、苔も美しくなります。ですが、手入れすることができ、他家に迷惑にならない樹種・本数・樹高を考えてしまいます。結局、高木は少なく、中木低木も手入れできる高さで小ぶりになります。そんな状況の屋敷林のあり方はと考えると日々です。(枝葉処理)枝葉等すべてゴミ袋に詰めるか、グリーンセンターへ。(グリーンセンターで受けて下さって本当にありがたいです。)(樹高)①手持ちの剪定で焼く170cmまで②高枝電動バリカン使用220～230cmまで(安全な手の保持位置で)①②以上の高木になると状況を見て業者さんに依頼する必要がある	6
東般若	時の流れにより、伝統的な屋敷林を保全することばかりでなく、今にあった屋敷林を提案されていければと思う。	6
東山見	近年は庭園と一体化しているケースが多いと思われる。	6
東山見	屋敷林を守っていくことはとても大変なことだと思います。けれど、周囲に木があることで、屋内に陰ができ、室温がさがるとも聞いています。地球温暖化でますます暑さ対策でいかになくてはならないときに必要なのではないのでしょうか。それから、杉は意外と根を張らず倒れやすいと聞いたことがあります。台風被害、木の伐採などを考えると、維持していくことは大変なことだと思いますが・・・	6
青島	高木が屋敷の南西側にあり強風の時に大きく揺れ、倒木しないか心配になる。新しく若木を植樹しておかないと、倒木や枯れると数少ない。今は残っているが、絶えてしまう。	6
出町	ここ数年は害虫が発生しやすい。アミノロ アブラムシ	7
出町	(庭木について)住宅が込み入っていて、防除が大変である。	7
中野	カイガラムシがつく	7
東野尻	虫が大量発生する年があり、それに対する駆除薬品の紹介、販売を考えてほしい。パンプ等	7
東野尻	樹木が増えると枝も虫も増え、毎年、日常的な管理となると手の届くところが一番よく、梯子は事故が多いことからあまり使用したくないと思い、身長に合わせてカットしていきまし。景観も良いことですが、管理のしやすい方をとりました。	7
鷹栖	防虫対策に苦勞している。何か良い方法があれば情報が欲しい。	7
林	杉にカラスが巣を作るので切りたい。	7
高波	カラスの巣を除去してほしい	7
高波	カラスが巣を作って困る。	7
般若	6年程前に杉の木(そのほかの木)の剪定をしてもらい外観が良くなり、風による枝処理が楽になった。最近、害虫(むかで)の異常発生に苦慮し、来年度より防除に努めたいと思います。	7
東般若	・虫が発生しやすいため、駆除防除に苦勞する。アミノロ賀面倒で早期発見することが大事と思っている。・剪定ゴミをグリーンセンターへ持ち込めるのは大変ありがたい。	7
出町	大きな松の木や雑木が強風で倒れないよう、時折業者さんによる剪定が必要である。	8
庄下	台風が心配です。	8
中野	台風等による倒木が心配である。	8
中野	昔は、家を新築するときに自宅の木を利用したり、杉野はも囲炉裏のたき付けにつかったりしたようですが、最近はそれも不用になり、大風の時に倒れる心配があったりして管理が大変なので、切り倒してしまわれる人たちもあるようですが、散居村の風景はいつまでも残ってほしいと思います。	8
五鹿屋	屋敷林が台風などで倒木した場合、母屋の修理費用はどうなりますか？補助金などありますか？ レベル3と2の違いがわかりません。	8
五鹿屋	管理が大変に思います。強風が恐ろしい。木が倒れ、整地してから特に美しいばかりは言えない。	8

振興会	ご意見	分類
東野尻	台風時、心配です。	8
高波	高木は台風による倒木が心配です。	8
南般若	台風のあった場合、倒木の恐れがあるので心配です。	8
般若	台風など来たときに、屋根にぶつかっとき壊れたりする	8
般若	杉の木が多いので、台風の際は今までも倒木したので心配が多い。夏は涼しくてよろしいが、何しろ風が吹かないと思う。	8
般若	近年気候が変わり台風もさらに強くなると、倒木が心配である。最近でも、平成29年10月の台風でアテ1本が倒木してしまいました。樹木を管理する家人が高齢となり、今後同様に維持できるかどうか心配である。	8
栲楯野	昔(以前)は生活のたしになったので、先代たちが中山間地の勾配を利用して東側に杉、西側にもモチの木キンモクセイなど。植えていかれた杉の木も伐採してもいい頃合いに育ったが、世の中の需要が小さくきしい限りである。近年は、災害が多発しているため、倒木の心配や杉葉の始末に大変であるが、それ以上に夏は涼しいし冬は西風を防ぎ暖かく、感謝の思いで緑の木々を眺めています。	8
東山見	春になると強風が吹きますが、直接家に風が吹き付けることも少なく、家を守ってくれているのかなと感じます。	8
出町	クリーンセンター内にも、運搬した屋敷林の落ち葉や枝、剪定木を専用に処理出来る場所を創設してほしい。	9
中野	間伐材を無料で回収してほしい。特に太いもの。	9
中野	屋敷林の剪定の枝葉を無料で引き取ってほしい。	9
五鹿屋	剪定枝の搬入料金を安くしてほしい。	9
若林	剪定した木をクリーンセンターまで運び入れるのに、若林地区は、距離的に遠くなるので、近くにあれば助かります。	9
南般若	現在、市のクリーンセンターへの搬入は、一般ゴミ・屋敷林ごみともに月2回(半日)ですが、時間延長して、午後にも屋敷林の小枝落葉等の受け入れをしてほしい。(個人の野焼きを軽減するためにも)	9
柳瀬	木の枝を切っても、直径10cm長さ2m以内のみ鹿クリーンセンターでは引き取ってもらえないので、直径10cm以上の枝もとってもらえると助かります。	9
東般若	直径10cmまでの枝は、クリーンセンターに持って行けるが、太い丸太も受け入れてほしい。	9
油田	剪定枝葉や落葉等いれるナイロン袋(生ゴミ用より少し厚みある1.5〜2倍クラインの大きさのもの)が販売されればよい町内のゴミステーションに出せるように。	10
太田	少しずつ管理していますが間に合わず、どんどん大きくなり困っています。従来まで管理をお願いしていた造園屋さんが廃業され、ここ数年は放置が多く、困っています。予算の限られた中で、安価な業者、個人でも紹介して頂いたら助かります。 ※問2に「家人での管理は半分しか出来ないのでは切り倒すつもりです」とコメントあり	11
栲楯野	杉の木を7〜8本伐採したいと思っているが、業者がわからない。出来たら紹介してほしい。10年ほど前に、別の場所の杉の木50本弱をある業者に伐採してもらったが、その数年後から草が生えてきて、今毎年草刈りを3回している。とても大変でどこかで委託出来る場所があったら紹介してほしい。	11
種田	屋敷林の剪定・庭木の剪定、誰に頼めばいいか悩んでいる。	11
出町	手入れは大変ですが、緑は本当に心が癒やされます。また、果樹は見る楽しみ食べる楽しみもあっていいものです。	11
出町	・自宅には樹木はないが、田を所有している関係で、砺波市苗加15に納屋があり、その土地に松4本モミジ2本柿1本その他4本ある。管理は家人でしている。 ・屋敷林は夏は涼しく冬は暖かく感じ、風光明媚であり、自然環境に最適であり、存在する必要がある。	11
出町	屋敷林存続に対して、メリット・デメリットはあるが、防災上の観点からどのような形で残していけば良いのか指導して頂く目的で、屋敷林パトロールみたいなかたちで、専門の人にチェックして頂けないでしょうか。	11
出町	緑の景観維持のため、毎日頑張っています。	11
庄下	屋敷林は、あれば夏はとても涼しく風よけにもなっているのだが、維持していくのはとても大変なことだと思う。我が家は、家を建て替えたときに高い木を何本も切ったのであったときのこともわかる。今は、杉の木は一本もないが、我が家のように屋敷林らしい景観がなくなっていくのは、仕方が無いという思いとともに砺波市全体的にみるとさみしいことでもあると感じる。	11
中野	杉の木が大きくなりすぎている。	11
中野	我が家の樹木は、すべて庭木と思っているので、屋敷林との区分がわからない。	11
中野	家で管理できないため、本年はシルバーにお願いしました。	11
中野	平成16年10月20日 台風23号による屋敷林の倒木被害を受け、翌年に再来を恐れ、残った杉等をレッカー車、伐採業者を頼み多額の出費をした。残る2本の杉は孫の生誕を記念し、市から贈られたもので、今後も大切にします。	11
中野	用水土改治いこ地域防風林と景観を兼ね、適地に樹木を。(街路樹だけでなく、用水沿いに転落防止のガードレールではなく)	11
中野	防風林としての効果があり、家屋の守衛の役割を果たしている。また、樹木に囲まれ、自然の景観に充分な風景ではないかと思われる。この屋敷林というものは、日本でも有数な地域独特な景観であり、今後も重要な景観であり、もっと、市や県でも手入れ対策やPRを行って頂きたいものです。	11
中野	風を防いでくれるので、ある程度必要だと思います。	11
中野	防風林:夏には日陰があり午前中には網戸から涼しい風が入りありがたいです。季節感があり、実がなり、感謝。 落ち葉:枝の成長により手入れの管理に今はなんとかできていますが、将来困ります。	11
中野	年齢を重ねるごとに屋敷林(樹木)のありがたさを感じる。コロナ禍でステイホーム中は特に。子どもの結婚記念樹の生長が楽しみ。	11
五鹿屋	管理が大変である。景観保護を進めるのであれば、市民への啓蒙活動を強化してほしい。	11
五鹿屋	残していきたいと思っている。	11
東野尻	異常高温、水田(水稲の作付け)の減少、水路整備等で水不足による樹の衰退が心配される。	11
東野尻	造園業者の方は、杉やケヤキやアテの木には何もされません。「かいじよ」に昔からあこがれていますが、手入れにはどんなことが必要なのでしょう。	11
東野尻	剪定してもまた大きくなる。	11
鷹栖	庭の木の手入れは必要です	11
鷹栖	竹がたくさんありますが、左義長等に利用するため、間引きしながら保持しています。	11
鷹栖	維持管理は今のところ出来ているが、この先は不明である。	11
鷹栖	単刀直入に持論を申しますと、母屋以上の大木は時代の流れ沿って維持が出来ないと思う。家主が「ずぼら」な方だったら最悪です。さりとて、20、30tのレッカー頼むとなれば業者に対する値だけする様な物。従って、母屋前後に枝打ち(剪定)した方がいいと思う。そして、見栄えよりも幹を太くし実を味わいたいものです。小生、過去に三重〜本土を横断した台風で母屋を破損し、他の人より人生遠回りしただけに痛感しております。世の中全体に高齢になっているだけに教養のある人の判断を仰ぎたいもの…。市の施設に持ち込み時、制約があるだけに。	11
鷹栖	屋根より高くなったので心配はしている。	11
鷹栖	松の木の枝伸びて、家や納屋にいつか接触しそうな気がする。木が高すぎて自分では伐採出来ない。	11
若林	税金を使ってこのようなことをする意味があるとは思いません。散居景観の維持がどのように観光他、何にどのように寄与するのですか？住んでいる人の意見を、各年代の意見を、反映した施策とは思いません。行政の独りよがりにはかと思いません。次回から遠慮させて頂ければ幸いです。	11
若林	炭酸同化作用が働いて、空気がきれいです。	11
若林	防風林として伸ばしている。	11
林	屋敷面積(全面積一建物)と樹木数により固定資産税を安くしてほしい。砺波市(南砺市・小矢部市含み)はカイニョの市である。	11
林	屋敷林については、固定資産税では住宅として評価されていると思うが、実態は宅地の半分以上は山林であり屋敷林を守る上でも検討するべきである。	11
林	ドングリが沢山落ちていて、小さい芽が出てきてむしっています。3月下旬、剪定して頂きました。全部、屋敷においていかれ、屋敷に山になっていたのを(切断して)撒き散らかしましたが、この後どうなるか心配です。苔がでるか？	11
林	更地に木のみ残存。自治会駐車場として借りている。 旧:砂道宅地	11
林	砺波平野の散居景観のシンボルである屋敷林は、厳しい自然を克服して開拓に従事し、稲作を営む散村集落をつくり、家の周りに樹木を育て、これを活用する暮らしが確立し、永らく継承されてきた。屋敷林は砺波の貴重な文化遺産であり、砺波の自然と散居で暮らしてきた人々の”共生の証”であり、砺波の貴重な地域遺産でもある。屋敷林は緑の環境として砺波の自然環境を構成する大切な要素であり、人々の暮らしに及ぼす影響は大きい。防風林として家を守り平野全体に風を弱める。樹木は、夏は木陰をつくり、葉の蒸散作用で気温が下がり涼しさをもたらし、冬は寒風を避けて寒さを防ぐ。屋敷林には、サクラ、ツバキ、エゴノキなどの花木やカキ、クリ、ウメなどの果樹も含まれる。エノキ、ヒサカキ、ガマズミなどの木の実や花を求めて多くの小鳥が訪れる。ウグイスやカッコウなども聞かれる。	11
林	鳥、カエル、セミ、虫、へび等の姿や鳴く音に癒やしを感じる。強い日差しを遮ってくれ、心地よい風を感じることができる。	11
高波	屋敷林があるため、冬は防風、夏は木の葉を通る風が涼しい。また、季節ごとに鳥が来るので楽しい生活ができる。	11
油田	散居村は風当たりが強く、すこし木があった方がよい。	11
油田	10年ごとに剪定が必要	11
油田	少し屋敷林があると良いかも。	11
油田	自然に鳥の糞から小さな木等はえてきて、すごくなって困っています。	11
油田	枝打ち作業は、5〜6年を目安としている。造園業者のに依頼して作業をして頂いている	11
油田	増やしたいので、自己流で少しずつ植えているが、育ちが悪い。杉、ケヤキ等を植えたくても、ネットで探すしかなく、身近に売っていない。(森林組合にも行って見ました)建替で一度伐採するしか方法がなく、夏は、日光が遮られず家の中も暑い。日当たりが良すぎて、雑草の勢いも強いので困っています。屋敷林までいかずとも、植樹の方法や育て方、管理方法を教えて下さるとありがたいです。	11
油田	老後の管理が負担となる。緑が良いとは思いますが、日々の管理を考えると、樹木を植えようとは思わない。	11
油田	落葉の処理が大変。台風で2級の大杉3本倒れた。道路側だったからよかったものの、家側だったら家屋が崩壊していた。全て伐採してすっきりしたい。屋敷林、散居村とか情緒的な話を進めないでほしい。(特によそ者は!)市の財産となり得ない。だいたい、17年前と今回を比較してどうなる。(スパンが長すぎる)金沢市役所市民課に2年間出向していたが、自助、共助、公助の中身も、自助を強調する内容。(超高齢化社会では、自助、共助の限界値が低い)	11

振興会	ご意見	分類
油田	管理は面倒だが、木はあった方が良い。	11
南般若	屋敷林は、年々成長して高くなります。私は年を重ねると、高い樹には剪定ができず造園業にお願いしますが、順番待ちで不可能です。どうか、毎年とは無理ですが、2年に1回ほど剪定して頂きたいと思います。	11
南般若	手入れは大変だが、楽しみでもある。	11
南般若	2～3年に1回、造園業者に剪定してもらっています。	11
南般若	定期的に剪定している	11
南般若	落葉の管理が大変なので、今後は、杉の木を減らすことを検討している。	11
南般若	今年、市の補助の枝打ちをしました。今後も、長くなったとき、依頼したく思っております。	11
柳瀬	杉が有り、台風が心配です。	11
太田	前回の調査がいつだったのかよくわかりませんが、3メートルを超える木がずいぶん増えました。これからどうしてゆくのがいいのか悩んでおります。	11
太田	景観を残したいとするなら、世論も含めて植付、植樹を増やせ。人任せや法律で守れないものが残るわけがない。そらごとを言うな！	11
太田	現在ひとり暮らしで、杉の木2本が一部茶色に枯れてきていることが心配です。また、その他の高木もあり、調査して頂けるとありがたいです。	11
太田	極力、自然のままにしている。	11
般若	やっぱり、家の周りに緑があると癒やされますね。	11
般若	5年間隔では、傷んだ枝を枝打ちにより管理が必要	11
東般若	・涼しく感じる。 ・湿度が低く感じる。 ・鳥が休まる	11
東般若	住人一人のため管理できない	11
梅檀野	・屋敷林の手入れ方法について講習会を定期的開催してほしい。 ・屋敷林の手入れについての助成金の制度があれば教えてほしい。 ・屋敷林の杉の枝打ちに助成金ができればありがたいのですが。	11
梅檀山	夏は涼しいし、冬は思うほど雪も積もらないので良い。落葉も風情があつて良いと思っています。樺の枝は、長くなって、切れば良いのだが難しい。	11
東山見	自助管理を基本とするため、中低木にならざるを得ない。	11
東山見	所有者(管理者の母)は現在施設に入居中。 嵐が来ると、折れたりしたこともあり心配している。	11
東山見	なるべく中低木の植栽に心がけている。	11
東山見	自宅においては、土砂崩れ防止、北風による建屋の保全、周りの気温上昇防止等で屋敷林の役割が多岐である。	11
青島	屋敷林のある家は、管理が大変だと思いますが、うらやましいです。また、砺波地方の散居村にとって、大切に保管して頂きたいと思います。そのために、市が補助金の制度を作って活用してもらうのも良いのではないのでしょうか。(何か制度はあると思いますが)	11
青島	防風林の役目(特に春先の強風)	11
青島	自然豊かな環境を満喫している。	11
雄神	庄川町庄は、散居村には入らないと思うので、調査は無駄ではないか？	11
雄神	屋根を超えるような高木はないので、倒木被害等は考えておらず、また、心配もしていません。	11
雄神	杉の木が大きくなりすぎて、困っている。	11
雄神	神社は山の周辺にあり、日頃は樹木の管理はない。倒木となった際には、近所に対応していた。	11
雄神	屋根に被害で、切った。その後、嫁が趣味でいろいろな木(名前わからず)を植えて、雑多の「屋敷林もどき」となった。対処できる方向で検討願います。	11
雄神	屋敷林の感覚は古い。	11
種田	枝打ち等の補助もあり喜んでいきます。生け垣の補助も受けれるよう区で検討申し入れしました。補助の拡充を。	11
種田	新鮮な酸素で深呼吸できます。日よけになり、うれしい。	11
種田	業者に切り落としてもらい、自分で小さく刻み、クリーンセンターへ運びました。13回重量にして500kgありました。	11
種田	雨樋が詰まる。	11
種田	年に1回シルバーセンターにきてもらっています。	11
種田	杉の大木を森林組合にお願いしてあります。世帯主が亡くなったので延期になっております。	11